本書の見かた

本書ではお車の各装置や装備の正しい取り扱いかたと、快適ドライブ情報やお手入れのしかた、万一のときの応急処置などを記載しています。

◎お車を安全・快適にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
◎「警告」「注意」は安全のために特に重要です。よく読んでお守りください。

■本書の中で使用しているマークと意味は次のようになっています。

安全のために守っていただきたいこと。	
⚠ 警告	守らないと生命の危険又は重大な傷害につながるおそれがあります。
⚠ 注意	守らないと傷害又は事故につながるおそれがあります。
お車のために守っていただきたいこと。	
アドバイス	守らないと車両破損につながるおそれや正規性能を確保できないことがあります。
お車を使ううえで知っておいていただきたいこと。	
知識	知っておくとお車やいろいろな装備を上手に使うことができ便利です。

■グレードにより異なる装備又はオプションのため、すべての車に付いていない装備は★マークで表示しています。

■参照して読んで頂きたいページなどを、🔍マークで表示しています。

■日産販売会社で取り付けられた装備（ディーラーオプション）については、その装備に付属の取扱説明書をお読みください。

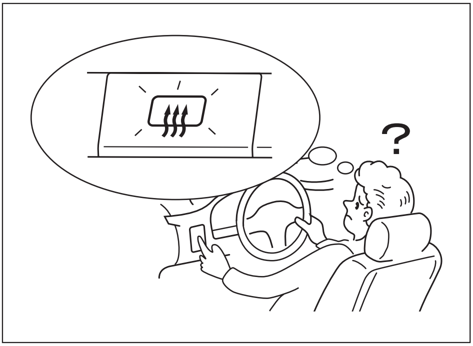
■点検･整備、保証については別冊のメンテナンスノートをお読みください。

■その他、ご不明な点はカーライフアドバイザー（営業部員）にお申しつけください。

- ・交通ルールやマナーを守って運転しましょう。
- ・自然環境保護に配慮してください。
- ・本書と別冊のメンテナンスノートはお車の中に保管してください。
- ・お車をゆずられるときは次に所有される方のために、本書をお車に付けておいてください。
- ・車両の仕様変更により、本書の内容が実車と一致しない場合がありますのであらかじめご了承ください。

検索のしかた

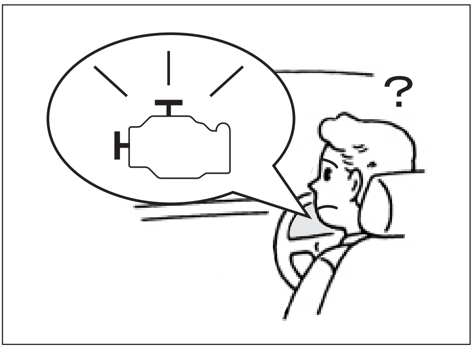
お客さまが知りたい内容・項目を簡単に検索できるように、
色々な検索方法を用意しています。



取り付け位置から探す



名称・タイトルから探す



警告灯から探す

目次

4. 室内装備の使いかた

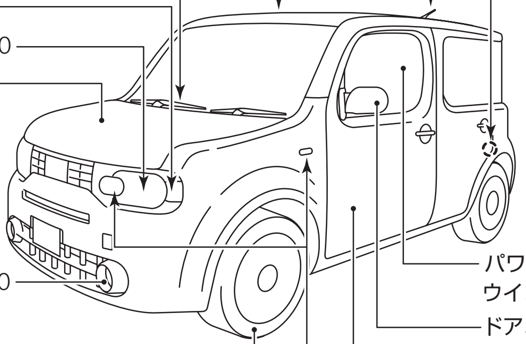
5. 車との上手なつきあいかた

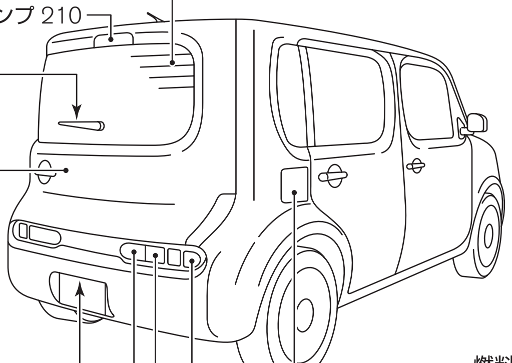
6. 万一のとき

サービスデータ

さくいん

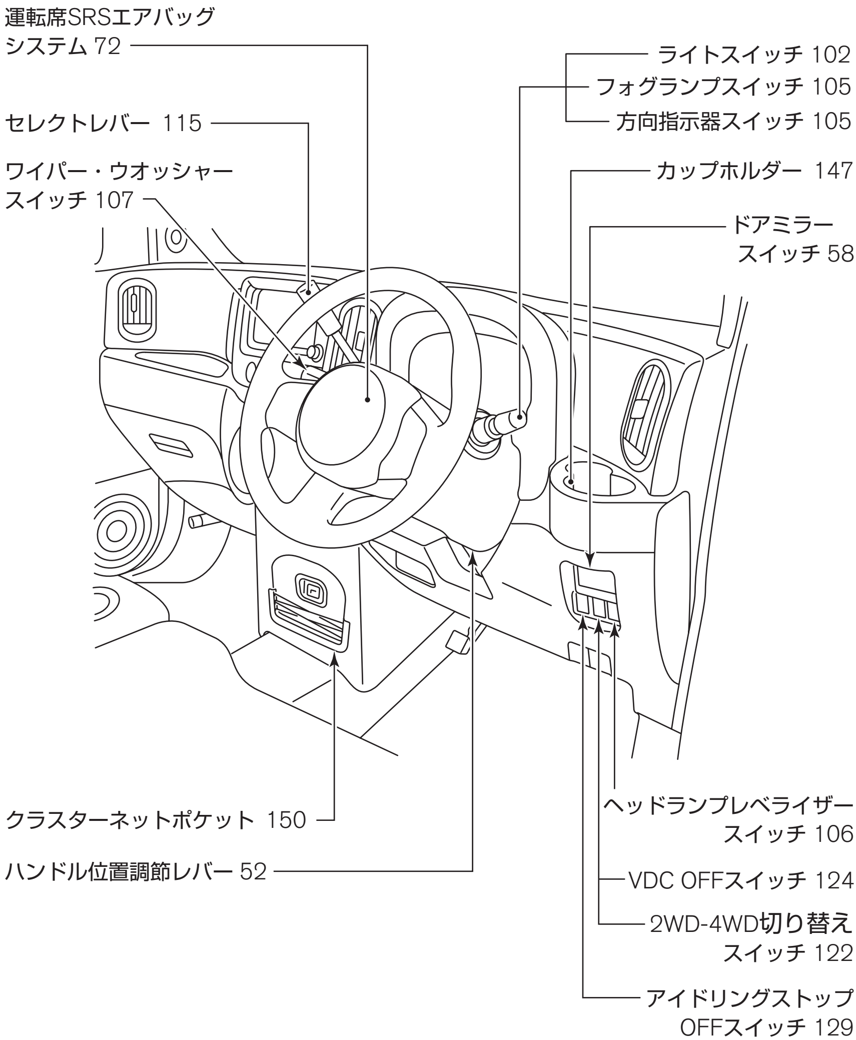
目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん





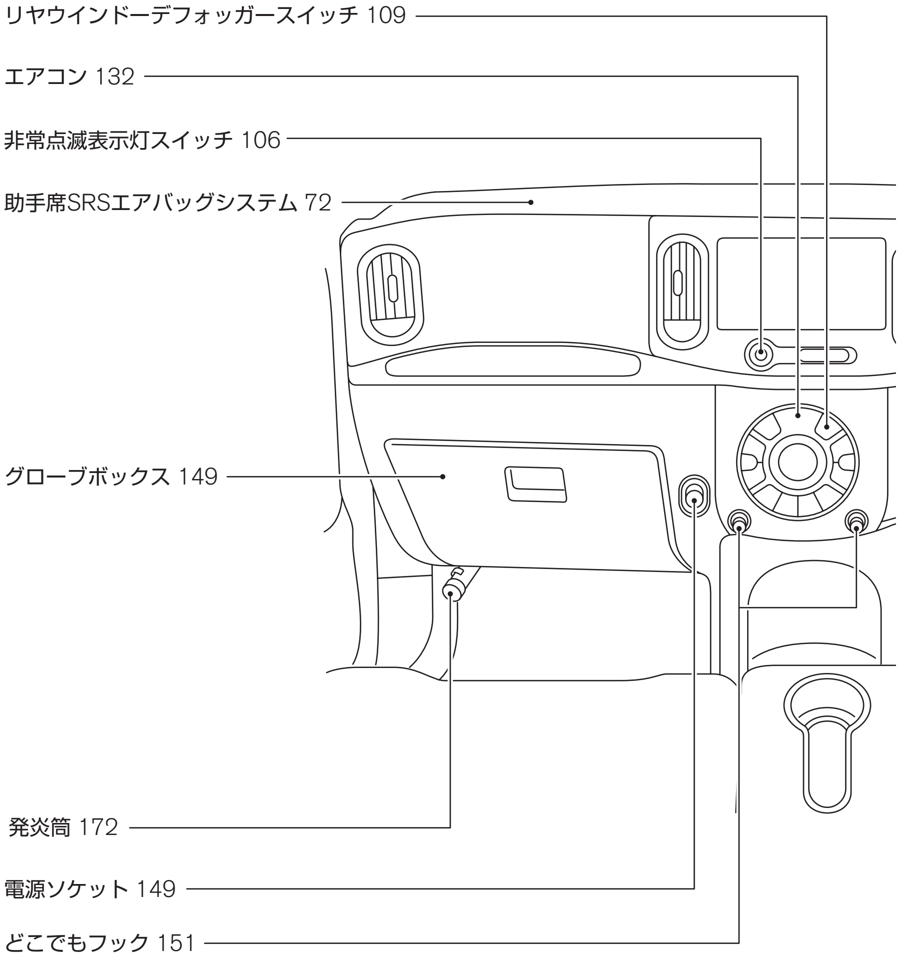
ZSI0361

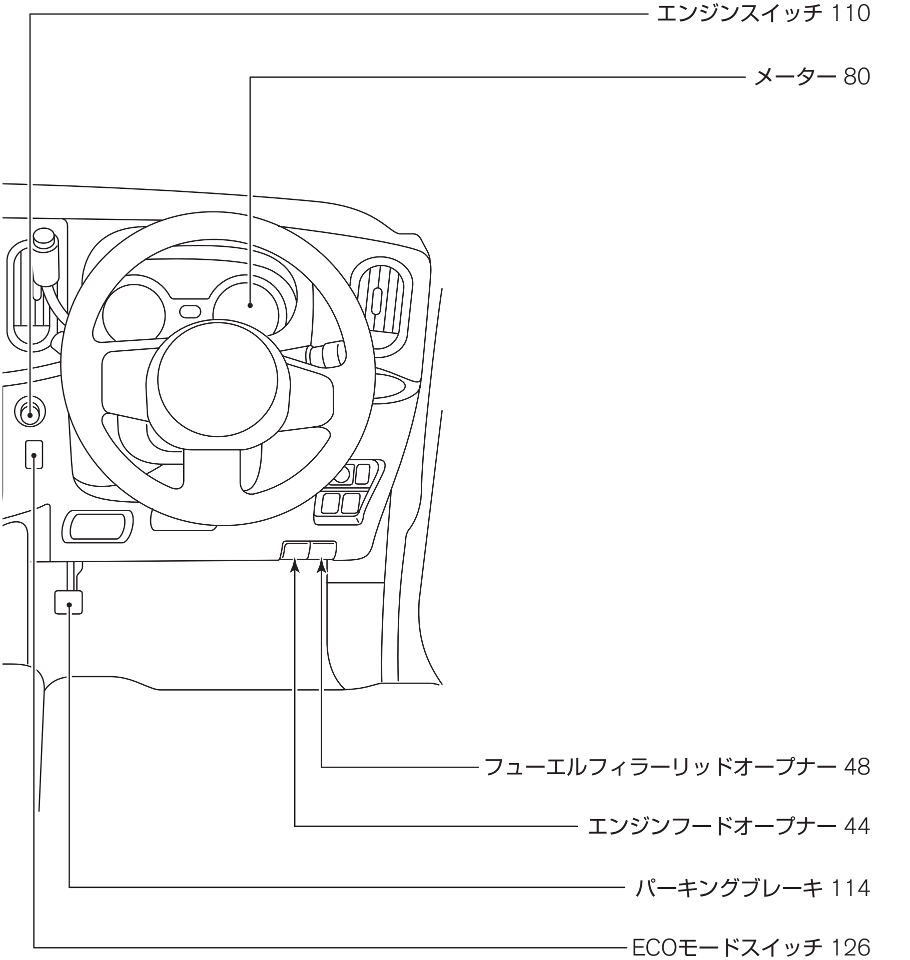
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。



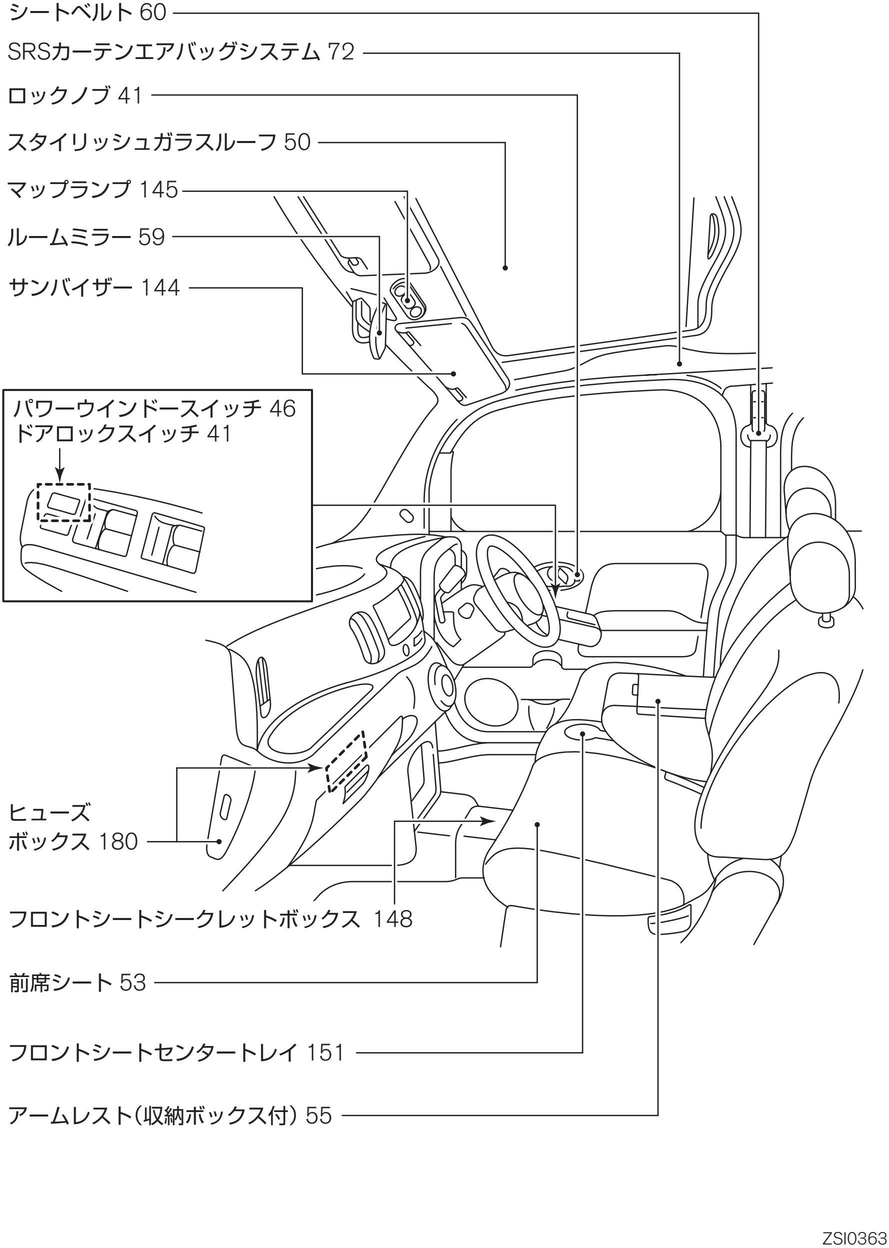
ZSI0360

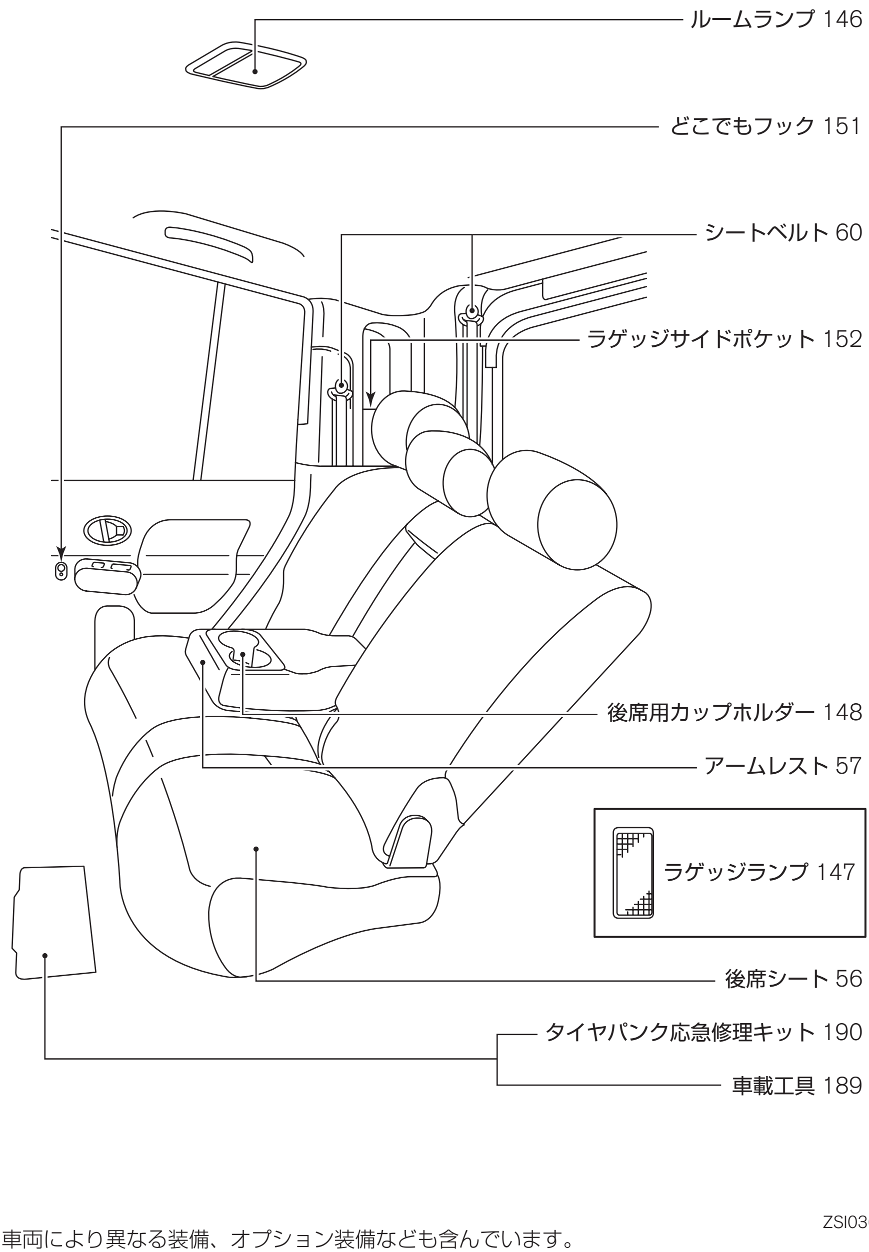
※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。


リヤウインドーデフォッガースイッチ 109
エアコン 132
非常点滅表示灯スイッチ 106
助手席SRSエアバッグシステム 72
グローブボックス 149
発炎筒 172
電源ソケット 149
どこでもフック 151



※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。


シートベルト 60
SRSカーテンエアバッグシステム 72
ロックノブ 41
スタイリッシュガラスルーフ 50
マップランプ 145
ルームミラー 59
サンバイザー 144
パワーウインドースイッチ 46
ドアロックスイッチ 41
ヒューズ
ボックス 180
フロントシートシークレットボックス 148
前席シート 53
フロントシートセンタートレイ 151
アームレスト（収納ボックス付）55
ZSI0363

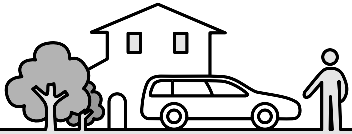


※車両により異なる装備、オプション装備なども含んでいます。

必ずお読みください 1

お車を安全にお使いいただくため、必ず守っていただきたい「警告」「注意」をまとめて記載しています。
ご使用前には各章と合わせて必ずお読みください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

日常点検は必ず実施

●車を安全にお使いいただくため、日常点検は必ず実施してください。
車の状態に応じて、適切な時期に実施することが法律で義務づけられています。
🔍メンテナンスノートをお読みください。

●いつもと違うことに気がついたら日産販売会社で点検を受けてください。
（音、振動、臭い、水・油漏れなど）



TCA0001Z

タイヤの空気圧を点検する

●タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど思わぬ事故につながるおそれがあります。日常点検でタイヤの空気圧を点検してください。
🔍タイヤ空気圧の点検…P.169

バッテリーの液量を点検する

●バッテリーの液量が下限（LOWER LEVEL）以下になったまま使用、又は充電すると、バッテリーが爆発するおそれがあります。日常点検でバッテリーの液量を点検してください。
🔍メンテナンスノートをお読みください。

車にあった燃料を補給

●指定以外の燃料は補給しないでください。

●軽油や有鉛ガソリン、粗悪な燃料を使用すると車に悪影響を与えます。

エンジン型式	指定燃料
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン

車庫や屋内ではエンジンをかけたままにしない

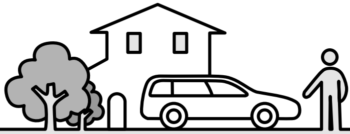
●車庫や屋内など換気が悪い所では、排気ガスが充満しやすいため、エンジンをかけたままにしないでください。排気ガスには無色無臭で有害な一酸化炭素が含まれているため、吸い込むと一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

●排気管に穴や亀裂がある場合や排気音に異常があるときは、日産販売会社で点検を受けてください。排気ガスが車内に侵入するおそれがあり危険です。



TCA0002Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

正しい運転姿勢に調節

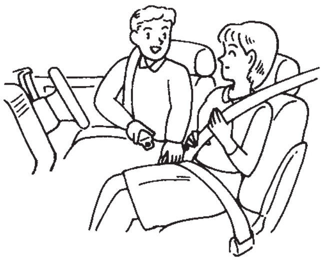
●走行前にシート、ハンドル、ヘッドレストの位置を正しい運転姿勢がとれるように調節し、ドアミラー、ルームミラーなどを後方視界が十分確認できる位置に調節してください。

正しい運転姿勢…P.51

シートベルトは正しく着用

●走行する前に必ず全員がシートベルトを着用してください。

●シートベルトは正しく着用しないと、ベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガをするおそれがあります。正しい着座姿勢で正しく着用してください。



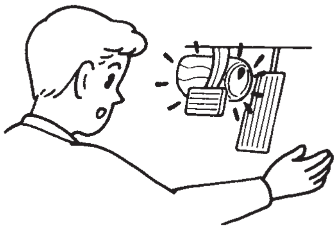
TCB0003Z

シートベルトの正しい着用…P.60

運転席足元には物を置かない

●足元のまわりにあき缶などの物を置かないでください。

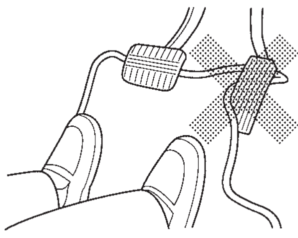
●ブレーキペダルやアクセルペダルに物が挟まると、ペダルの操作ができなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0004Z

車に合わないフロアカーペットは使わない

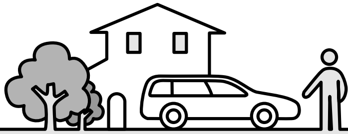
●この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。



ESD0143Z

フロアカーペット…P.153

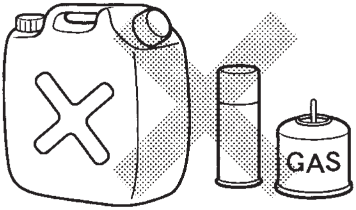
⚠重要です。しっかりお読みください。



お出かけまえには

燃料が入った容器やスプレー缶などを積まない

●ガソリンや可燃性ガスの入ったスプレー缶などは積まないでください。引火や爆発するおそれがあり危険です。

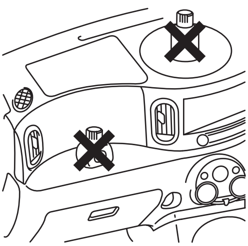


TCA0005Z

インストルメントパネルの上に物を置かない

●アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。SRSエアバッグが作動したときの衝撃で飛び、思わぬ事故につながるおそれがあります。

●走行中に移動しやすい物や、視界を妨げるような大きい物は置かないでください。安全運転の妨げになり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

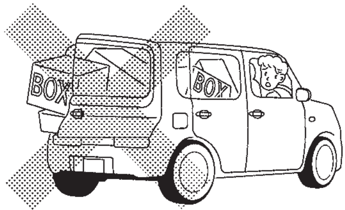


ZSS0019

荷物を積みすぎない

●助手席や後席に荷物を重ねて積まないでください。急ブレーキなどのとき荷物が落ちてきて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

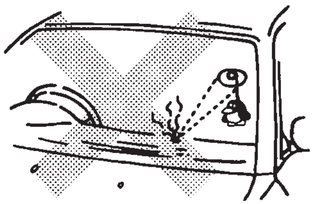
●ラゲッジルーム（荷室）に荷物を置くときは、背もたれの高さを越えないようにしてください。



ZSS0005

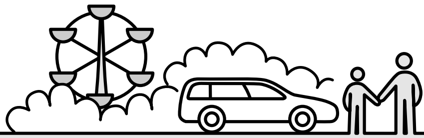
アクセサリーの取り付けに注意

●ウインドーにアクセサリーを取り付けると、視界の妨げになったり、吸盤がレンズの働きをして火災を起こしたり、SRSエアバッグが作動したときアクセサリーが飛んでケガをするなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0029Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

お子さまは後席に

●助手席に乗せるのは避けてください。お子さまの動作が気になったり、スイッチ、レバー類のいたずらなど安全運転の妨げになるおそれがあります。
また、助手席SRSエアバッグの格納部に近づいていると、万一の事故などでSRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、重大な傷害につながるおそれがあります。

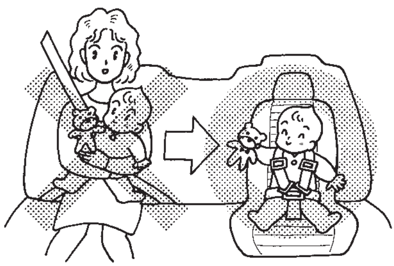
お子さまにもシートベルトを着用

●お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまを抱いていると、衝突時などに支えることができず重大な傷害を受けるおそれがあります。

🔍シートベルトの着用のしかた…P.63

●シートベルトが首や顔に当たったり、腰骨に掛からないような小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。

🔍チャイルドシート…P.67



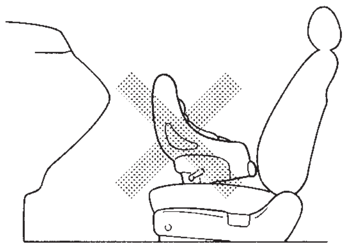
TCA0008Z

チャイルドシートは後席に

●チャイルドシートは後席に取り付け、走行する前に確実に固定されていることを確認してください。
固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

●助手席には、チャイルドシートを後ろ向きに取り付けることはできません。SRSエアバッグが作動したときに強い衝撃を受け、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。やむを得ず助手席に取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。

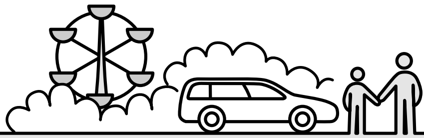
●チャイルドシートは使用していないときでもシートにしっかりと固定するか、荷室などに収納してください。室内に放置したままにすると、急ブレーキ時などに思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0355Z

🔍チャイルドシート…P.67

⚠重要です。しっかりお読みください。



お子さまを乗せるときは

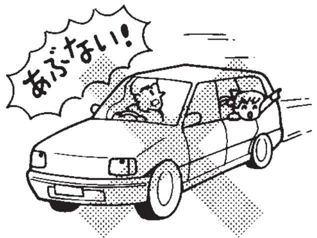
ドア、ウインドーなどは大人が操作

●ドア、ウインドーなどの開閉は、お子さまには操作させないでください。開閉時に手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

●チャイルドセーフティドアロック（P.39）やパワーウインドーロックスイッチ（P.46）を使用し、お子さまが操作できないようにしてください。

窓から手や顔を出さない

●お子さまが手や顔を出さないように注意してください。急ブレーキ時に窓枠などにぶつかったり、車外の障害物に当たったりして、重大な傷害につながるおそれがあります。

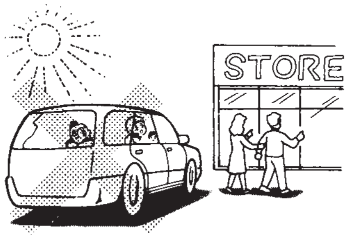


TCC0005Z

車内にお子さまだけを残さない

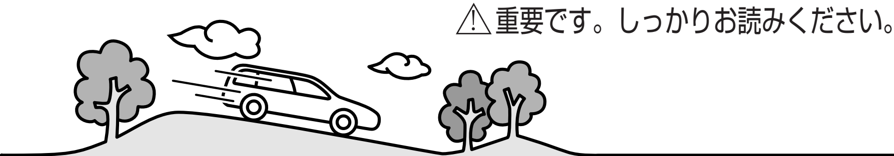
●車から離れるときは、必ずお子さまを一緒に降ろしてください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

●お子さまのいたずらで車の発進、火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TSC1467Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

車のためにならし運転を

●エンジン本体、駆動系などこの車両の持っている性能を十分に引き出すためには、ならし運転が必要です。
走行距離約1,600kmまでは適度な車速、エンジン回転数で運転してください。

走行中は電話をしない

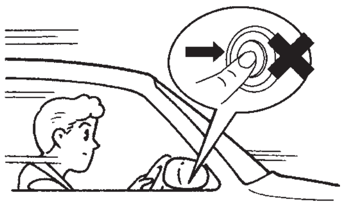
●運転しながらのハンズフリー以外の自動車電話や携帯電話などの使用はやめてください。周囲への注意力が低下し、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0031Z

走行中はエンジンを止めない

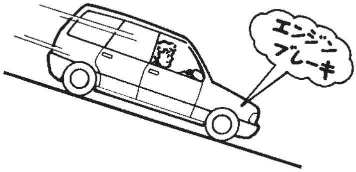
●エンジンが止まると、極度にハンドル操作力が重くなったり、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
●エンジンをかけないで坂道を利用した移動は、極度にブレーキの効きが悪かったり、ハンドル操作力が重くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。



ZSS0016

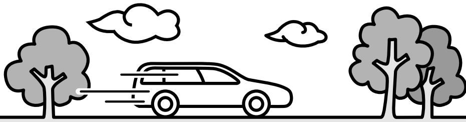
長い下り坂ではエンジンブレーキを併用

●ブレーキペダルを踏み続けると、ブレーキが過熱して効きが悪くなるおそれがあり危険です。坂の勾配に応じてエンジンブレーキを併用してください。（エンジンブレーキとは走行中アクセルペダルから足を離したときに発生するブレーキ力です。）
●坂の勾配に応じて最適なエンジンブレーキになるよう自動化してありますが、特に強いエンジンブレーキが必要なときは、セレクトレバーを L に入れます。



TCB0065Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

雨天時の走行は速度を落とす

●路面がぬれると滑りやすくなります。
通常より注意して安全運転に心がけてください。

●わだちなどにできた水たまりに高速で進入すると、タイヤが水に乗った状態（ハイドロプレーニング現象）になり、ハンドルやブレーキが効かなくなり危険です。スピードを落として走行してください。特に摩耗したタイヤは、ハイドロプレーニング現象が起こりやすいので注意してください。

●冠水路など深い水たまりは走行しないでください。エンジン破損や車両故障につながるおそれがあります。



TCA0015Z

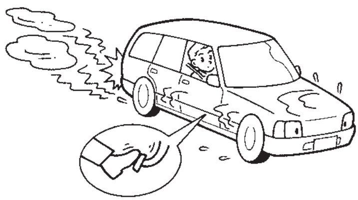
タイヤを傷つける運転をしない

●道路の縁石などにタイヤの側面を接触させたり、道路上の凹みや突起物の乗り越しなどは避けてください。タイヤを傷つけるおそれがあります。

水たまり走行後はブレーキの効きを確認

●水たまり走行後や洗車後は、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ブレーキペダルを軽く踏んで効きを確認してください。

●効きが悪いときは、周囲の安全に十分注意しながら低速で走行し、効きが回復するまでブレーキペダルを繰り返し軽く踏んでください。

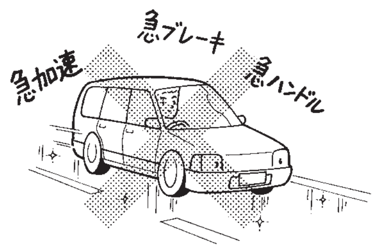


TCA0557Z

滑りやすい路面を走行するときは慎重に

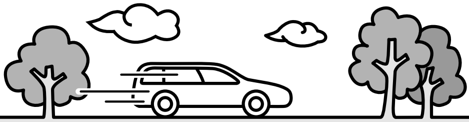
●ぬれた路面や凍結路、積雪路などではスピードを落としてください。

●急加速、急ブレーキ、急ハンドル、急激なエンジンブレーキは避けてください。
タイヤがスリップしやすく、思わぬ事故につながるおそれがあります。



TCA0558Z

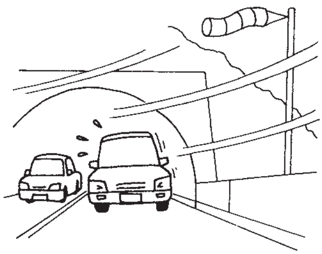
⚠重要です。しっかりお読みください。



走行するときは

横風が強いときは

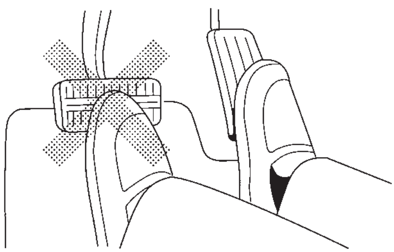
●横風を受け、車が横に流されるようなときは、ハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落としてください。
●トンネルの出口、橋の上、切り通しなどは特に横風が発生しやすいので注意してください。



TCA0018Z

ブレーキペダルに足をのせたままにしない

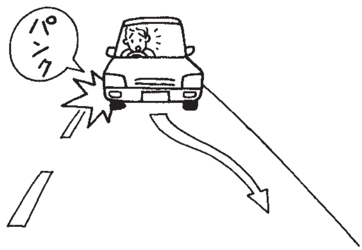
●ブレーキペダルに足をのせたまま走行しないでください。ブレーキの部品が早く摩耗したり、ブレーキが過熱し効きが悪くなるおそれがあります。



TCA0019Z

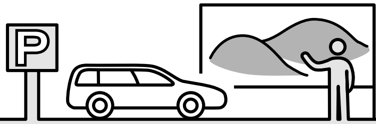
走行中に異常があったら

●警告灯（P.87）が点灯したら、ただちに安全な場所に停車し、適切な処置をしてください。
そのまま走行すると思わぬ事故につながるおそれがあります。
●走行中にタイヤがパンクやバースト（破裂）したときは、あわてずにハンドルをしっかり握ってスピードを徐々に落とし、安全な場所に停車してください。急ブレーキや急ハンドルを行うと、車両がコントロールできなくなり危険です。
●床下に強い衝撃を受けたときは、ただちに安全な場所に停車し、ブレーキ液や燃料の漏れ、マフラーなど車体下部の各部に損傷がないか確認してください。漏れや損傷がある場合は、日産販売会社に連絡してください。



TCA0020Z

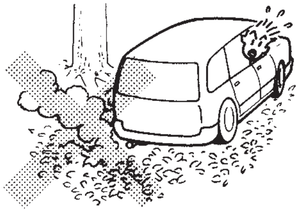
⚠重要です。しっかりお読みください。



駐・停車するときは

燃えやすい物の上や近くに駐・停車しない

●枯れ草、紙、木材、油など燃えやすい物の上や近くには駐・停車しないでください。排気管や排気ガスは高温になるため着火するおそれがあり危険です。



TSC1468Z

車から離れるときは必ずエンジンを止め施錠する

●無人で車が動き出したり、盗難など思わぬ事故につながるおそれがあります。車から離れるときは、必ずパーキングブレーキをかけ、エンジンを止めてから施錠してください。

●お子さまや介護が必要な方を車内に残したままにしたり、貴重品を置いたままにしないでください。

●坂道駐車はパーキングブレーキを確実にかけ、セレクトレバーをPに入れてください。更にタイヤに輪止めをすると効果があります。

仮眠や長時間駐車するときは必ずエンジンを止める

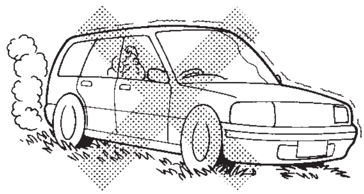
●無意識にセレクトレバーを動かしたり、アクセルペダルを踏み込んだりして思わぬ事故やエンジン過熱による火災などにつながるおそれがあり危険です。

●以下の状況ではエンジンをかけたままにしないでください。一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

・雪が積もった場所や降雪時

・壁などに囲まれた換気の悪い場所

・他車の排気口が近くにあるとき

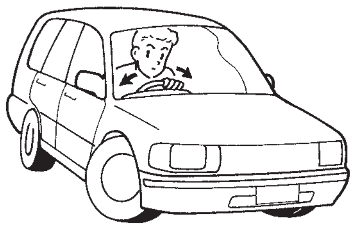


TCA0559Z

ハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けない

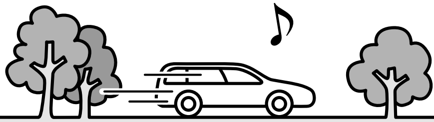
●車庫入れなどで、エンジンをかけたままハンドルをいっぱいに切った状態を長く続けると、ハンドル操作力が重くなることがありますが異常ではありません。

🔍詳しくは、EPS（電動パワーステアリング）警告灯…P.93をお読みください。



TCA0560Z

⚠重要です。しっかりお読みください。



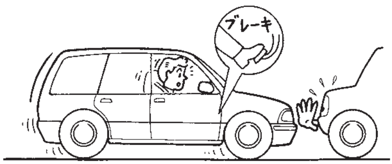
オートマチック車を運転するときは

オートマチック車はその特性や操作上の注意をよく理解することが大切です。

詳しくは、P.118の「オートマチック車の運転のしかた」も合わせてお読みください。

クリープ現象に注意

- エンジンがかかっているとき、セレクトレバーをP、N以外に入れると、アクセルペダルを踏まなくても車が動き出します。（これをクリープ現象といいます。）
- 停車中はブレーキペダルをしっかりと踏んでください。特にエンジン始動直後やエアコン作動時など、エンジン回転数が上がっているときは、動く力が強くなりますので、しっかりと踏んでください。



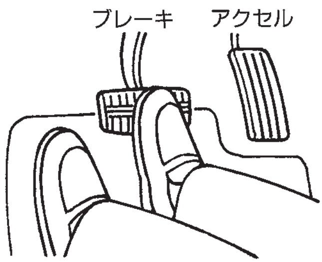
TCA0250Z

キックダウンは適切に

- セレクトレバーがDで走行中にアクセルペダルをいっぱいに踏み込むと、エンジン回転数が上がって、自動的に低速ギヤに切り替わり急加速します。（これをキックダウンといいます。）
- 滑りやすい路面や急カーブではキックダウン操作を避けてください。キックダウンすると、タイヤがスリップして思わぬ事故につながるおそれがあります。

ペダルの位置を確認

- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。エンジンをかける前に必ずペダルの位置を確認してください。
- アクセルペダルとブレーキペダルは右足で操作してください。



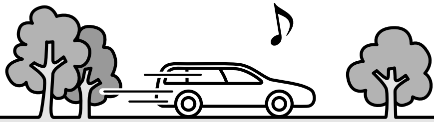
TCA0579Z

セレクトレバーの操作は正しく確実に

- 発進時はブレーキペダルを踏んでセレクトレバーを操作してください。アクセルペダルを踏んだ状態で操作すると、急発進して危険です。
- 後退したあとは、すぐセレクトレバーをRからNに戻す習慣をつけてください。

セレクトレバーの使いかた…P.115

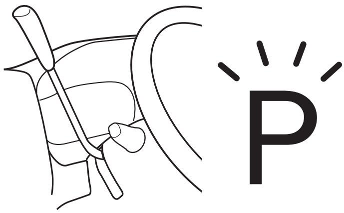
⚠重要です。しっかりお読みください。



オートマチック車を運転するときは

セレクトレバー位置は目で確認

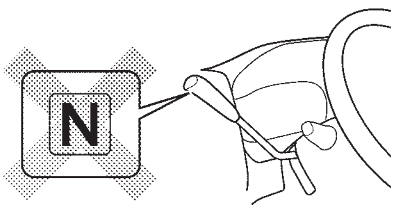
●エンジンをかけるときはP、前進するときはD、後退するときはRにあることを目で確認してください。
●電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRに入れると、後退位置を知らせるブザーが車内で鳴ります。（車外の人に注意するものではありません。）



ESH0578Z

走行中はNにしない

●走行中にセレクトレバーをNにすると、エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。



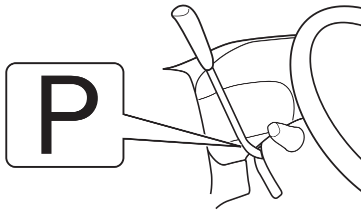
ESH0579Z

無用な空吹かしはしない

●万一、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

駐車するときはPにする

●エンジンがかかったまま、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進したりして、思わぬ事故につながるおそれがあります。

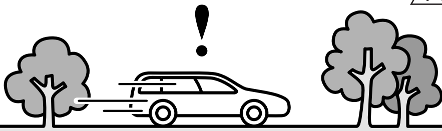


ESH0667Z

シフトロックシステム

よく理解して正しく操作してください。
●電源ポジションがONのときは、ロック装置が作動し、ブレーキペダルを踏んでいないと、Pからセレクトレバーを動かすことができません。
●セレクトレバーをPに入れないと、電源ポジションがLOCKになりません。
●セレクトレバーを手前に引いたままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。
ブレーキペダルを踏んでから、セレクトレバーを手前に引いてセレクトレバーを動かしてください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



こんなことにも注意

炎天下で駐車するときは

●炎天下で駐車するときは、車内にライターや炭酸飲料の缶、サングラス、カメラなどを置いたままにしないでください。車内が高温になり、爆発したり変形するおそれがあります。

ガスライターにも注意

●操作部が露出しているガスライターをグローブボックスなどに入れておいたり、床やシートのすき間に落としたままにしないでください。荷物を押し込んだときやシートを動かしたときに、ガスが噴出して、火災につながるおそれがあります。

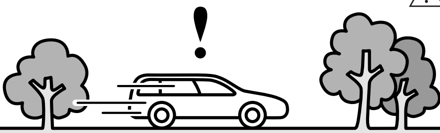
工具や布などの置き忘れに注意

●点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

ラジエーターが熱いときはキャップを外さない

●ラジエーターやリザーバータンクが熱いときはキャップを外さないでください。
蒸気や熱湯が噴き出し危険です。
●冷却水の補給は温度が下がってから行ってください。

⚠重要です。しっかりお読みください。

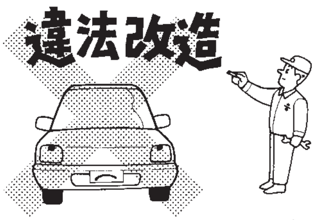


こんなことにも注意

違法改造はしない

●車の性能や機能に適さない部品を装着したり、自己流のエンジン調整や配線などを行わないでください。正常な性能を発揮できなかったり、故障や火災など思わぬ事故につながるおそれがあります。

●日産が国土交通省に届け出をした部品以外の物を装着すると、違法改造になることがあります。



TCA0030Z

●次のような場合には日産販売会社にご相談ください。

・タイヤ、ロードホイールの交換
指定以外のタイヤやロードホイールを装着しないでください。性能や機能に支障をきたし、安全な走行ができなくなるおそれがあります。

・**電装品、無線機などの取り付け**
適切でない電装品や無線機などを取り付けないでください。電子機器部品に悪影響を及ぼしたり、誤った配線は故障や火災など、思わぬ事故につながるおそれがあります。
また、バッテリー端子に電装品やアース線などを直接つながないでください。バッテリーがあがる可能性があります。
(詳しくは、日産販売会社へご相談ください。)

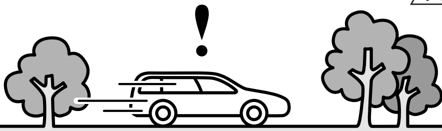
・ハンドルの取り外しや交換
ハンドルの取り外しや交換を不適切に行うと、SRSエアバッグが正常に作動しなかったり、不意に作動したりして、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

冷却水に添加剤などを入れない

●冷却水には、市販されている水漏れ防止剤などの添加剤を入れないでください。冷却装置に悪影響を及ぼし、車両故障につながるおそれがあります。

●冷却水は、日産純正スーパーロングライフクーラントを必ずご使用ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



こんなときは異常ではありません

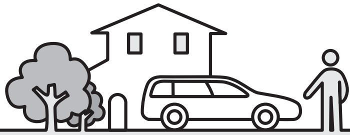
ブレーキペダルを踏むと音がする

- 朝一番及び長時間駐車後の走り始め、又は降雨後や洗車後など湿気が多いときにブレーキペダルを踏むと、“キー”という音がする場合があります。この音はブレーキパッドが水分を吸収し、表面の摩擦力が一時的に変化したためで異常ではありません。
- これらの音がときどきするのは異常ではありませんが、頻繁に音がする場合は、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがあります。またヘッドランプ内と外気との温度差により、レンズ内面が結露することもあります。これは雨天時などに窓ガラスがくもるのと同様の現象で、機能上の問題ではありません。
  また、レンズの構造上、レンズのふちに水滴が付着することがありますが、機能上の問題ではありません。
  ただし、ランプ内に水がたまっている場合やレンズ内面に大粒の水滴が付着している場合は、日産販売会社にご相談ください。

⚠重要です。しっかりお読みください。



イベントデータレコーダ

車両データの記録・蓄積について

●この車両に装備されている以下システムの各コンピューターはEDR（イベントデータレコーダ）機能を備えています。
以下システムの各コンピューターは正常に作動しているかどうかを常に診断し、EDRで車両が衝突したときの車両データを記録・蓄積しています。

SRSエアバッグシステム

●SRSエアバッグシステムが作動したときに下記車両データを記録・蓄積します。
・エアバッグシステムの作動に関する情報
・エアバッグシステムの故障診断情報

知識

●EDR（イベントデータレコーダ）は一般的なデータレコーダとは異なり、会話などの音声や映像は記録しません。

データの扱いについて

●日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、EDRに記録されたデータを日産自動車の車両衝突安全性能の向上を目的として、取得・利用することがあります。
なお、日産自動車および日産自動車が委託した第三者は、取得したデータを以下の場合を除き、第三者へ開示・提供することはありません。
・車両の使用者の同意がある場合
・裁判所命令など、法的強制力のある要請に基づく場合
・統計的な処理を行うなど、使用者や車両が特定できないように加工したデータを研究機関などに提供する場合

走行する前に 2

インテリジェントキー

インテリジェントキー機能とは、インテリジェントキーを携帯することにより、キーを取り出すことなくドアの施錠・解錠やエンジンの始動が可能になる大変便利なシステムです。従来通り、リモートコントロールエントリー機能も使えます。

注意

インテリジェントキーは運転者が必ず携帯してください。

- エンジンの始動やドアの施錠・解錠など、車を操作するためにはなくてはならないものです。大切に保管してください。

アドバイス

- インテリジェントキーは微弱な電波を使用しています。
  次のような使用環境では機能に障害が起こるため、インテリジェントキー機能やリモートコントロールエントリー機能が正常に作動しない場合があります。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき･･･P.113
  - ・近くにテレビ塔や発電所、放送局など強い電波を発生する設備があるとき。
  - ・無線機や携帯電話などの無線通信機器を一緒に携帯しているとき。
  - ・インテリジェントキーが金属性のものに接したり、覆われたりしているとき。
  - ・近くで電波式リモートコントロールエントリーを使用しているとき。
  - ・インテリジェントキーをパソコンなどの電化製品の近くに置いたとき。
  - ・コインパーキングに駐車したとき。（車両検出用の電波の影響があるため）
  - ・近くで電波式侵入警報装置を使用しているとき。
  - ・極端に気温が低いとき。（電池の性能が低下するため）
- インテリジェントキーは車両との通信のために常時受信動作をしているため、常に電池を消耗しています。電池の寿命は使用状況によりますが約2年程度です。電池が切れた場合は、新しい電池と交換してください。（P.36）
- インテリジェントキーの電池が切れたとき、応急処置としてエンジンの始動やドアの施錠・解錠を行うことができます。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.113
- インテリジェントキーをテレビやパソコンなどの電化製品の近くに置かないでください。電池を著しく消耗することがあります。
- 本車両は電気的にステアリングロックを制御しているため、電源ポジションがLOCKのときにバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除が行えなくなります。バッテリーあがりには特に注意してください。
- 万一バッテリーがあがったときは、すみやかにバッテリーを充電してください。（P.178）

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのつきあい上手なつかいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

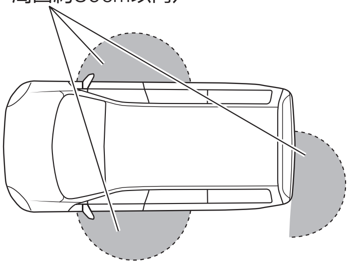
インテリジェントキー機能について

インテリジェントキー機能は、インテリジェントキーを携帯し、車内及び車外の作動範囲内で所定の操作をしたときのみ、操作が可能になります。

■ドア施錠・解錠の作動範囲

- 作動範囲は、各リクエストスイッチから周囲約80cm以内です。

ドアの施錠・解錠…P.37
バックドアの施錠・解錠…P.40



ECF0084Z

アドバイス

- 車両（ドアガラスやドアハンドル、リヤバンパーなど）に近づきすぎている場合などは作動しないことがあります。
- 作動範囲は各リクエストスイッチを中心に約80cmの球状になっているため、地面近くや高い場所では作動しないことがあります。
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明（ラゲッジランプを除く）が約15秒間点灯します。（P.146）

アンサーバック機能

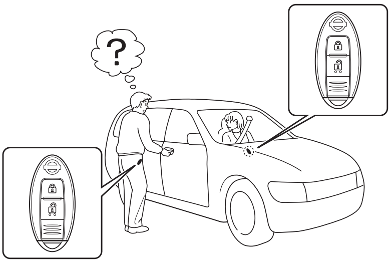
- ドアの施錠・解錠時に、作動確認のためのブザーと非常点滅表示灯が作動します。
（施錠時1回、解錠時2回）
- アンサーバック機能を停止することができます。日産販売会社にご相談ください。

オートロック機能

- リクエストスイッチ（又はインテリジェントキーのドア解錠スイッチ）を押して、解錠後約30秒以内に以下のいずれの操作も行わなかった場合は、盗難防止のため自動的に全ドアが施錠されます。
（施錠されるまでの間に、再度インテリジェントキーの解錠スイッチを押すと、その時点から約30秒後に施錠されます。）
・ドアを開ける。
・エンジンスイッチを押す。

知識

- インテリジェントキーが作動範囲内にあれば、インテリジェントキーを携帯している人以外でもリクエストスイッチを押して施錠、解錠ができます。
- 自車のインテリジェントキーが車内にあるときは、キー封じ込み防止のため、リクエストスイッチによるドアの施錠はできません。
  施錠したいときは、以下のことを行ってください。
  ・車内にあるインテリジェントキーを取り出し、リクエストスイッチを押す。
  ・リモートコントロールエントリー機能（P.34）又はメカニカルキー機能（P.35）で施錠する。



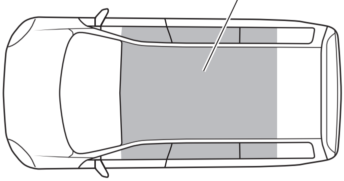
ESE0216Z

作動しないとき

- 次のような場合、インテリジェントキー機能によるドアの施錠・解錠ができません。
  ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。
  ・インテリジェントキーが施錠・解錠作動範囲内（P.29）にないとき。
  ・携帯しているインテリジェントキー以外に自車のインテリジェントキーが車内にあるとき。（解錠のみできます。）
  ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。（P.36）

■エンジン始動の作動範囲

作動範囲は、車両室内です。（ラゲッジルーム内は除きます。）



ESF0120Z

アドバイス

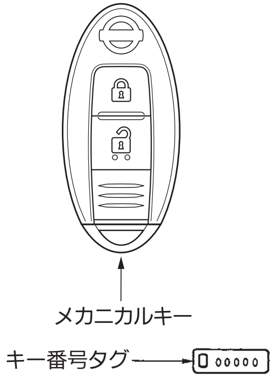
- インテリジェントキーの電池が消耗しているときや、強い電波、ノイズのある場所では、作動範囲が狭くなったり、作動しないことがあります。

知識

- ラゲッジルーム内は作動範囲ではありませんが、エンジンの始動が可能になることもあります。
- 車内でもインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにインテリジェントキーがあるときは、エンジンの始動ができないことがあります。
- 車外でもドアやドアガラスに近づきすぎた場合は、エンジンの始動が可能になることがあります。

キーについて

●インテリジェントキー（メカニカルキー内蔵）が2個ついています。

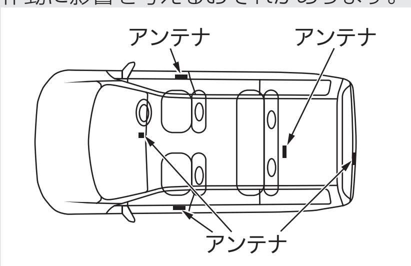


ESG1051Z

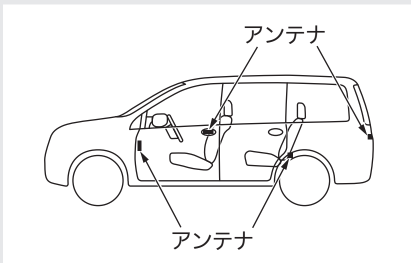
インテリジェントキーには以下の機能があります。
- ●インテリジェントキー機能 （P.29）
- ●リモートコントロールエントリー機能 （P.34）
- ●メカニカルキー機能 （P.35）

⚠ 警告

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）を使用している方は、アンテナから約22cm以内の範囲に装着部位が近づかないようにしてください。ドア開閉時、各リクエストスイッチ操作時、エンジン始動時などにインテリジェントキーの電波が植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）の作動に影響を与えるおそれがあります。



ZIC0152



ZIC0153

- 植え込み型心臓ペースメーカー及び植え込み型除細動器（ICD）以外の医療電気機器を使用している方は、インテリジェントキーの電波が医療電気機器の動作に影響を与える場合があるため、医療電気製造業者などへ影響を確認してからご使用ください。
- 詳しくは、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- 航空機内ではリモコン（インテリジェントキー）のスイッチを押さないでください。また、バッグなどに収納するときは、荷物などでスイッチが押されないようにしてください。
  万一スイッチが押されると電波が発信され、航空機の運航に支障をきたすおそれがあります。

アドバイス

- インテリジェントキーは送信機を内蔵している精密電子機器です。故障を防止するため、次のことをお守りください。
  - ・長時間高温になる場所に置かない。
  - ・分解しない。
  - ・無理に曲げたり、落としたり、強い衝撃を与えたりしない。
  - ・水にぬらさない。
  - ・超音波洗浄器などにかけない。
  - ・磁気を帯びたキーホルダーなどを付けない。
  - ・テレビ、オーディオなど、磁気を帯びた機器の近くに置かない。
- インテリジェントキーはドアポケットに入れないでください。ドアを閉めるとき衝撃により破損するおそれがあります。またドアポケット内に一緒に入れておいた物がドアを閉めた衝撃で当たるなどして勝手にスイッチが入り、キーを車内に封じ込めるおそれがあります。

知識

- インテリジェントキーは同じ車両で最大4個まで使うことができます。ご購入やご使用開始方法については、日産販売会社にご相談ください。
- キーを紛失したときは、盗難などを防ぐため、ただちに日産販売会社にご相談ください。
- キー番号を打刻したタグは大切に保管してください。キー番号を日産販売会社に連絡すると購入できます。
- インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しないときは、電池の消耗又は故障が考えられます。日産販売会社にご相談ください。
  電池の交換のしかた…P.36

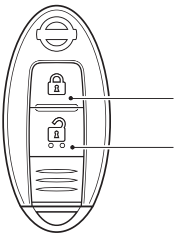
リモートコントロールエントリー機能

離れたところ（約1m）から全ドアの施錠･解錠ができます。

■使いかた

●車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

●リモートコントロールエントリー機能で施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ECF0090Z

スイッチ	作　動
施錠スイッチ	全ドアを施錠します。
解錠スイッチ	全ドアを解錠します。

知識

● ドアの施錠・解錠時にはキー連動室内照明システム、アンサーバック機能、オートロック機能が作動します。（P.29）

● 施錠スイッチを押したときに車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったときは、ドアが施錠されていません。以下を確認し、再度施錠してください。
  ・いずれかのドアが半ドアになっていないか。
  ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押していないか。

■作動しないとき

●次のような場合は、インテリジェントキーのスイッチを押しても作動しません。
  ・電源ポジションがAcc、ONのとき。
  ・ドアが完全に閉まっていない（半ドア）とき。（解錠のみできます。）
  ・車から離れすぎているとき。
  ・インテリジェントキーの電池が切れているとき。

アドバイス

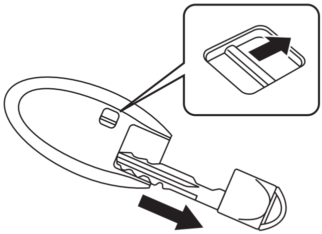
● 周囲の状況によっては、作動する距離が変わることがあります。確実に作動させるためには、ドアから約1mまで近づいてください。

メカニカルキー機能

インテリジェントキーの電池が切れたときや、車両のバッテリーがあがったときなどにドアの施錠・解錠ができます。

■メカニカルキーの取り外しかた

●インテリジェントキー裏側のロックを外しながらメカニカルキーを引き抜きます。



ZIC0035

●元に戻すときは、ロックが戻るまで確実に差し込みます。

⚠ 注意

- インテリジェントキーは必ずメカニカルキーを内蔵した状態で携帯してください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）

車両の盗難に対する防御性能を高めるために、インテリジェントキーに送信機を内蔵し、あらかじめ登録されているインテリジェントキー以外でのエンジンの始動を禁止するシステムです。

●エンジンイモビライザーが働いているときは、セキュリティーインジケーター(P.86)が点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたときセキュリティーインジケーターが点灯し続ける場合は、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

知識

- インテリジェントキーに登録された信号は、インテリジェントキーごとに異なります。
- エンジンが始動できない場合は、一度電源ポジションをOFFにして、5秒以上経過してから再始動してください。
- 上記の操作を行ってもエンジンが始動できない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

電池の交換のしかた

⚠ 警告

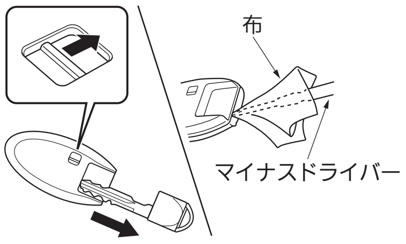
- 電池及び取り外した部品は、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

- 電池交換の際、キーを破損するおそれがあります。日産販売会社での交換をおすすめします。

使用電池：リチウム電池CR2025

①インテリジェントキー裏側のロックを外しながら、メカニカルキーを引き抜きます。
②スリットにマイナスの精密ドライバーを差し込み、ひねって上下に分解させます。

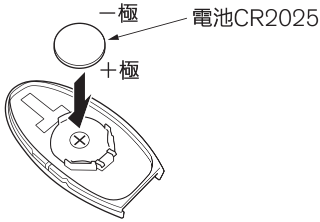


ESG0742Z

アドバイス

- 本体に傷をつけるおそれがあるため、ドライバーに布などをあてて外してください。ドライバーを奥に差し込みすぎると内部の基板を傷つけるおそれがあります。

③古い電池を取り外し、新しい電池の＋極を下側にしてはめ込みます。

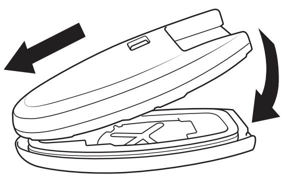


ECE0138Z

アドバイス

- 電池の＋極と－極は必ず正しい向きにしてはめ込んでください。
- 内部回路、電子端子などに触れないでください。故障の原因となります。

④組み付けるときはふたの先端を合わせてから上下を組み付けます。



ECH0006Z

アドバイス

- 電池交換後は、インテリジェントキーシステムの機能が正常に作動するか必ず確認してください。

各部の開閉のしかた

ドアについて

⚠ 警告

- ドアの開閉はお子さまにはさせないでください。手、首、足などを挟んだりして、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ドアを開けるときは、周囲の安全を十分確認してください。後続車や通行人にぶつかるおそれがあります。風が強いときは特に注意して開けてください。
- 走行する前にドアを確実に閉めてください。走行中に突然ドアが開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 車から離れるときは、盗難や事故防止のため、必ずエンジンを止め施錠してください。

知識

- ドアハンドルを引きながら解錠しようとすると、ドアが解錠できないことがあります。一度ドアハンドルを戻すと自動的に解錠し、再度ドアハンドルを引くとドアを開けることができます。

前席・後席ドア

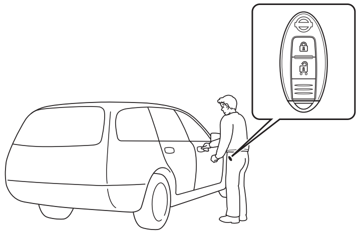
知識

キー連動室内照明システム

- ドアを解錠すると、室内照明（ラゲッジランプを除く）が約15秒間点灯します。（P.146）

■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ESE0205Z

- インテリジェントキーを携帯しているとき、運転席ドア又は助手席ドアの施錠・解錠作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すと全ドアが施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0155

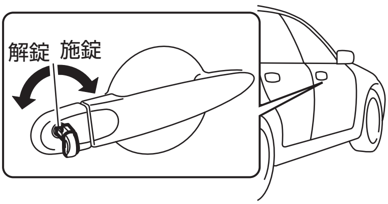
知識

- インテリジェントキーを検知しているドアハンドル・リクエストスイッチでのみ施錠・解錠を行うことができます。
- ドアの施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.29）が作動します。

■メカニカルキーによる施錠・解錠

車両前方に回すと施錠し、車両後方に回すと解錠します。

- 運転席ドアを施錠・解錠すると、全ドアが同時に、施錠･解錠します。
  メカニカルキー機能について…P.35



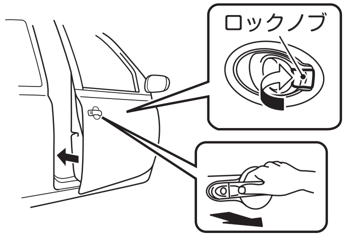
ZIC0686

■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。
  リモートコントロールエントリー機能について…P.34

■キーを使わない施錠

- 前席ドアは車内のロックノブを押し込み、ドアハンドルを引きながらドアを閉めます。
- 後席ドアは車内のロックノブを押し込み、そのままドアを閉めます。



ZIC0154

アドバイス

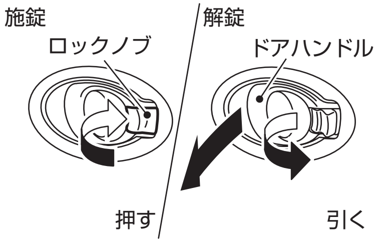
- キー封じ込み防止のため、キーを携帯していることを確認してから施錠してください。
  キー封じ込み防止機能…P.43

知識

- インテリジェントキーが車内があるとき、運転席ロックノブ又はドアロックスイッチで施錠できません。

■ロックノブによる施錠・解錠

- 車内のロックノブを押し込むと施錠し、手前に引くと解錠します。
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、全ドアが同時に施錠・解錠します。
- ドアを開けるときは、解錠後ドアハンドルを引きます。



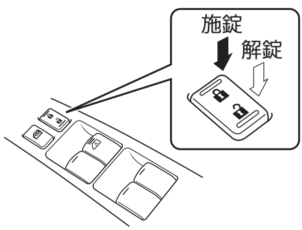
ZIC0156

知識

- 運転席ドアは、施錠したままでもドアハンドルを引くとドアが開けられます。そのとき、全ドアが同時に解錠します。

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、全ドアの施錠・解錠ができます。



ZIC0141

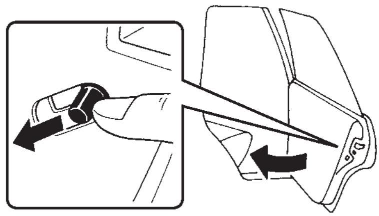
チャイルドセーフティドアロック

車内のロックノブの位置に関係なく、後席ドアを車内から開けられなくなります。

- お子さまを乗せるときに使います。

■施錠のしかた

- 左右の後席ドアにあるロックレバーをLOCK側にしてドアを閉めます。



ESF0676Z

- ロックを解除するときは、ロックレバーを元に戻します。

■ドアを開けるとき

- ロック作動中にドアを開けるときは、車内のロックノブを解錠し、車外からドアハンドルを引きます。

知識

- 車内から開けるときは、窓ガラスを下げ、手を出して車外のドアハンドルを引きます。

バックドア

⚠ 警告

- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- 走行前に、バックドアが確実に閉まっていることを必ず確認してください。バックドアを開けたまま走行すると、車内に排気ガスが侵入し、一酸化炭素中毒になるおそれがあります。

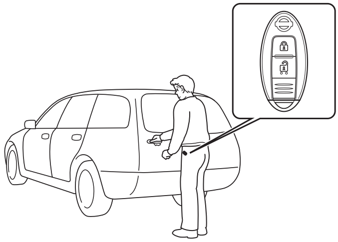
⚠ 注意

- バックドアは必ず全開にしてください。途中で止めると突然閉まるおそれがあります。
- 風が強いときに開けると、風にあおられ急に閉まることがありますので特に注意してください。
- バックドアを閉めるときは、手などを挟まないよう注意してください。

施錠・解錠のしかた

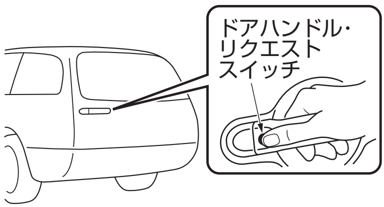
■インテリジェントキー機能による施錠・解錠

キーを取り出すことなく施錠や解錠ができます。



ECF0082Z

- インテリジェントキーを携帯しているとき、作動範囲内でドアハンドル・リクエストスイッチを押すとバックドア（ドアも同時に）が施錠又は解錠します。
- 施錠したあとは、必ず施錠されたことを確認してください。



ZIC0208

知識

- 解錠後、ドアハンドルを引くとバックドアが開きます。
- 施錠するときは、バックドアを閉めてからドアハンドル・リクエストスイッチを押します。
- 施錠・解錠時にはアンサーバック機能、オートロック機能（P.29）が作動します。

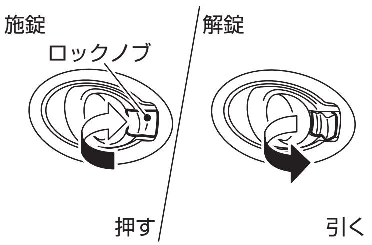
■リモートコントロールエントリー機能による施錠・解錠

- 車に近づき、インテリジェントキーのスイッチを押します。

リモートコントロールエントリー機能…P.34

■ロックノブによる施錠・解錠

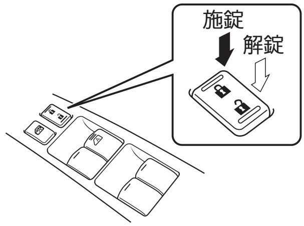
- 運転席のロックノブで施錠・解錠すると、バックドアが同時に施錠・解錠します。



ZIC0157

■ドアロックスイッチによる施錠・解錠

- 運転席のドアロックスイッチを押すと、バックドアの施錠・解錠ができます。

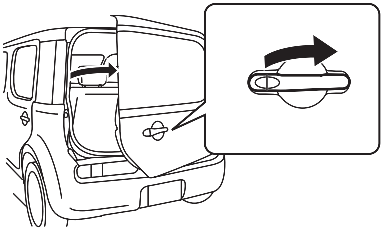


ZIC0141

開閉のしかた

■開けかた

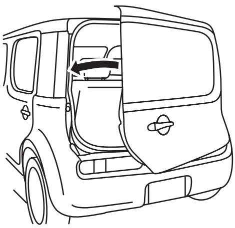
●解錠後、ドアハンドルを引いてドアを開きます。



ZIC0158

■閉めかた

●バックドアを閉め、確実にロックさせます。



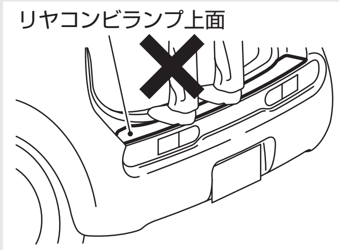
ZIC0159

⚠ 注意

- バックドアや車体側に手を触れたままバックドアを閉めると、手を挟まれてケガをするおそれがあります。
- バックドアを閉めるときは、バックドアのふちやその周辺に手を掛けないでください。必ず外から押して閉めてください。

⚠ 注意

- バックドアを開けた状態でリヤコンビランプ上面に乗ったり、重い物を置いたりしないでください。
リヤコンビランプが破損したり、ケガをするおそれがあります。



ZIC0213

キー封じ込み防止機能

インテリジェントキーを車内に入れたまま施錠することを防ぐ機能です。

アドバイス

- 次のような場所に置いているときは、キー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
  - ・インストルメントパネル上
  - ・グローブボックス内
  - ・ドアポケット内
  - ・スペアタイヤ付近(スペアタイヤ付車)
  - ・金属製のバッグの中
  - ・金属製のものの近く
- 周囲の電波環境によってはキー封じ込み防止機能が作動しないことがあります。
- インテリジェントキーが車外にあっても、車両（ドアやドアガラス、リヤバンパーなど）に近づけすぎた場合、キー封じ込み防止機能が作動することがあります。

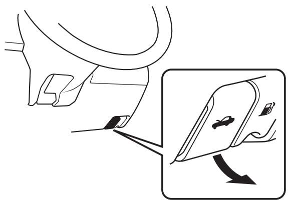
●インテリジェントキーが車内にあるとき
⇒運転席ドアを開けた状態での運転席のロックノブ又はドアロックスイッチによる施錠ができません。（施錠後、すぐに全ドアが解錠されます。）

●ドアを開けた状態で運転席のロックノブ又はドアロックスイッチにより全ドアを施錠し、インテリジェントキーを車内に入れてしまったとき
⇒全ドアを閉めると、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴り、全ドアが解錠されます。

エンジンフード

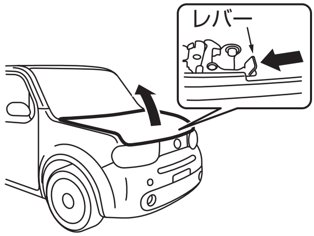
■開けかた

①運転席右下にあるオープナーを引きます。
ロックが外れエンジンフードの先端が少し浮き上がります。



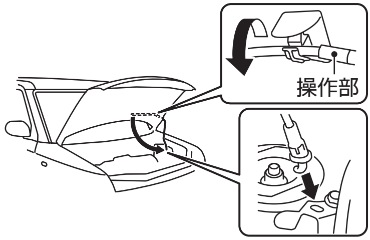
ZIC0163

②エンジンフード先端のすき間に手を入れ、レバーを横に倒しながらエンジンフードを持ち上げます。



ZIC0160

③ステーの操作部を持ってフックから外し、エンジンルーム内にある穴に確実に差し込みます。



ZIC0161

注意

- 風が強いときに開けると、風にあおられますので、しっかり持ってゆっくり開けてください。
- ステーを持つときは、必ず操作部を持ってください。エンジン停止直後はステーが高温になるため、やけどをするおそれがあります。
- エンジンフードを開けたときは、フードに頭などをぶつけないように注意してください。
- エンジンがかかっているとき、エンジンルーム内に手、衣服、工具などを入れないでください。思わぬケガをするおそれがあります。
- エンジン停止直後は、排気系部品、ラジエーターなどの高温部に触れないでください。やけどをするおそれがあります。

アドバイス

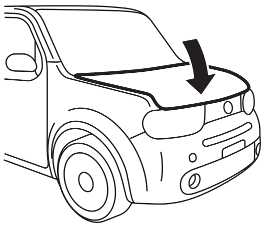
- ワイパーアームを起こしたままエンジンフードを開けないでください。エンジンフードやワイパーを損傷します。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■閉めかた

①エンジンフードを支えながらステーの操作部を持って穴から外し、フックに固定します。

②エンジンフードをゆっくり降ろし、20～30cmの高さからエンジンフードを落とし、確実にロックします。



ZIC0162

⚠ 警告

- 走行前に、エンジンフードが確実に閉まっていることを、必ず確認してください。ロックされていないと、走行中エンジンフードが開いて、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- エンジンフードを閉めるときは、手などを挟まないようにゆっくり降ろしてください。

パワーウインドー

電源ポジションがONのとき操作できます。

⚠ 警告

- 走行中は顔や手、物などを車外に出さないでください。車外のものに当たったり、急ブレーキ時に重大な傷害につながるおそれがあります。
- 窓ガラスを閉めるときは、手や首などを挟まないよう注意してください。
- お子さまを乗せているときは、パワーウインドーロックスイッチを押し込み、操作させないようにしてください。重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

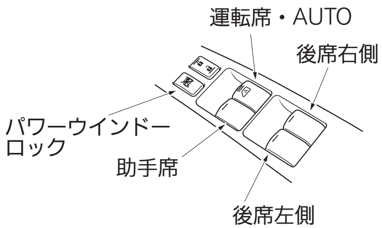
- 運転席のパワーウインドーロックスイッチが押し込まれているときは、助手席・後席窓ガラスの操作ができません。

キーOFF後作動機構

- 運転席の窓ガラスは電源ポジションをAcc又はOFFにしたあとでも、約15分間は開閉することができます。ただし、その約15分間に運転席ドアを開けて閉める（ドアが開いているときは閉める）と、窓ガラスの開閉はできなくなります。

運転席スイッチ

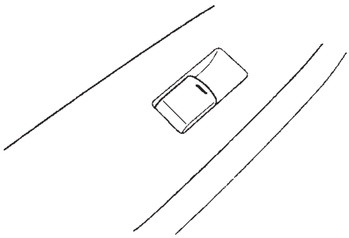
運転席スイッチで、各席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0142

助手席・後席スイッチ

助手席スイッチ、後席スイッチで自席の窓ガラスの開閉ができます。



ZIC0049

■開閉のしかた

- スイッチを押している間、開きます。
- スイッチを引き上げている間、閉まります。

■ワンタッチ開閉のしかた

運転席の窓ガラスは、ワンタッチで開閉できます。

- スイッチを強く押すと全開します。
- スイッチを強く引き上げると全閉します。
- 途中で止めたいときは、スイッチを操作した反対側に軽く押すか引きます。

■挟み込み防止機構

●運転席の窓ガラスを自動で閉めているときやキーOFF後作動機構で閉めているときに、車体と窓ガラスの間に異物の挟み込みを感知すると、窓ガラスの上昇が停止し、自動で少し下降し止まります。

●環境や走行条件により、異物を挟んだときと同じような衝撃や荷重が窓ガラスに加わると作動することがあります。

> **⚠ 注意**
>
> ● 窓ガラスを確実に閉めるため、閉め切る直前の部分では挟み込みを感知できない領域があります。指などを挟まれないよう注意してください。

> **アドバイス**
>
> ● 故障などで挟み込み防止機構が作動してしまい、窓ガラスを自動で閉めることができないときは、スイッチを上側へ引き続けて閉めてください。

■パワーウインドーのロックのしかた

●パワーウインドーロックスイッチを押し込むと、助手席と後席の窓ガラスの開閉ができなくなります。

●スイッチを押し戻すと開閉できます。

スイッチ位置	作　　動
ON	ロックされます。
OFF	ロックが解除されます。

■正常に作動しないとき

バッテリーを外したり、開閉操作を連続して行うと、運転席窓ガラスの自動開閉操作、挟み込み防止機構、キーOFF後作動機構が正常に作動しないことがあります。

以下の操作を行い、初期設定してください。

①電源ポジションをONにします。

②運転席・AUTOスイッチを押し、窓ガラスを全開にします。（すでに全開しているときは、操作する必要はありません。）

③運転席・AUTOスイッチを引き上げ続け、窓ガラスが全閉して3秒以上たってから手を離します。

④正常に作動することを確認します。

・正常に作動しないときは、再度上記の操作を行ってください。

> **アドバイス**
>
> ● 上記の操作で作動できない場合は、早めに日産販売会社で点検を受けてください。

燃料補給口

燃料補給口は運転席側の車両後方にあります。

警告

- 燃料補給時は、以下のことを必ずお守りください。
  - ・エンジンを止める。
  - ・車のドアや窓を閉める。
  - ・タバコなどの火気を近づけない。
  - ・気化した燃料を吸わない。
- 補給作業を行う前に、金属部分に触れて身体の静電気を除去してください。放電による火花で燃料に引火したり、やけどをするおそれがあります。
- 補給作業はひとりで行ってください。作業中に車内に戻ったり、帯電している人や物に触れると再帯電するおそれがあります。
- キャップを開けるときはゆっくり回し、燃料タンク内の圧力を下げてから外してください。急に開けると、燃料が補給口から吹き返すおそれがあります。
- 給油ノズルは確実に給油口へ挿入してください。給油ノズルの挿入が浅いと、給油の自動停止が遅れるため、燃料が吹きこぼれ火災につながるおそれがあります。
- 給油ノズルの自動停止後は、給油の継ぎ足しをしないでください。継ぎ足しをすると、燃料があふれて火災につながるおそれがあります。
- ガソリンスタンド内に掲示されている注意事項を守ってください。

■燃料の補給

- 燃料タンクの容量は、約45ℓです。

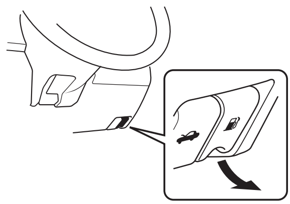
エンジン型式	指定燃料
HR15DE	無鉛レギュラーガソリン

アドバイス

- 指定以外の燃料は補給しないでください。

■開けかた

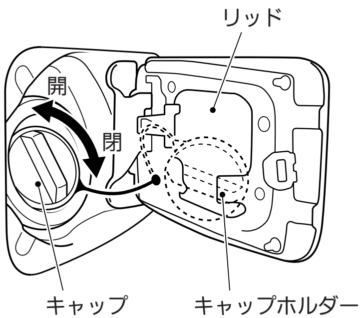
①運転席右下にあるオープナーを引きリッドを開けます。



ZIC0207

②キャップを左にゆっくり回して開けます。

・補給時、キャップはリッドの裏側に置きます。



TSC1979Z

■閉めかた

①キャップを“カチッ、カチッ”と、2回以上音がするまで右に回して閉めます。
②リッドを押し付けてロックします。

⚠警告

- キャップは確実に閉めてください。閉まっていないと走行中に燃料が漏れ、火災につながるおそれがあります。
- 日産純正品以外のキャップは使用しないでください。

スタイリッシュガラスルーフ★

ロールブラインドとSHOJI（障子調）シェードが付いています。

⚠ 警告

- 走行中は、ロールブラインド及びSHOJIシェード収納部に頭や顔を近づけないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。
- ロールブラインド及びSHOJIシェードを開閉するときは手などを挟まないよう注意してください。また、お子さまには操作させないでください。重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ガラスルーフの上に物を置いたり、落としたりしないでください。ガラスが破損するおそれがあります。

アドバイス

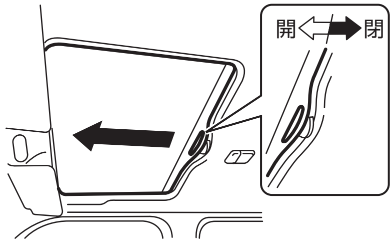
- ロールブラインド及びSHOJIシェード収納部に手を掛けてぶら下がったり、重いものを掛けないでください。変形や破損の原因になります。
- 長時間駐車するときはロールブラインドを閉めて遮光してください。炎天下で開けたままにすると車内が高温になります。
- SHOJIシェードを清掃するときは、はたきや柔らかい布で拭いてください。硬い物や鋭利な物などで清掃すると、キズや破損の原因になります。

■開閉のしかた

中央部のノブをつかんで開閉します。

採光するとき

- ロールブラインドを車両前方に格納します。



ZIC0128

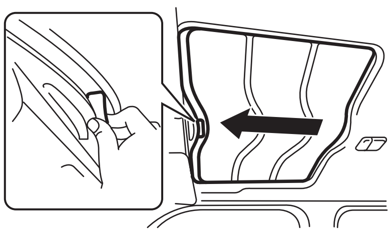
- 調光状態から採光するときは、SHOJIシェードを車両後方に格納します。

遮光するとき

- ロールブラインドを車両後方に引き出します。

調光するとき

- SHOJIシェードを車両前方に引き出します。
障子のように、車内に間接的な光を取り入れることができます。



ZIC0129

ハンドル・シート・ミラーの調節のしかた

正しい運転姿勢

正しい運転姿勢がとれるよう、ハンドル、シート、ミラーを調節してください。



TCD0008Z

⚠ 警告

- ハンドル、シート、ミラーの調節は安全のため必ず走行前に行ってください。走行中に調節をすると前方不注意となり危険です。
- 調節したあとは確実に固定されたことを確認してください。ハンドルやシートが固定されていないと突然運転姿勢が変わり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに重大な傷害を受けるおそれがあります。

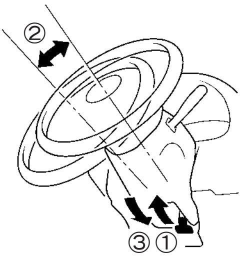
⚠ 注意

- 調節するときは、動いている部分に手や足などを近づけないでください。挟まれてケガをするおそれがあります。
- 背もたれを調節するときは、背もたれを支えながら調節してください。顔や身体に当たり思わぬケガをするおそれがあります。
- 背もたれと背中の間にクッションなどを入れないでください。運転姿勢が不安定になり、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 室内を清掃するときやシートの下に落とした物を拾うときなど、シートの下に手を入れるときは十分に注意してください。シートレールやシートフレームに当たりケガをするおそれがあります。

ハンドル

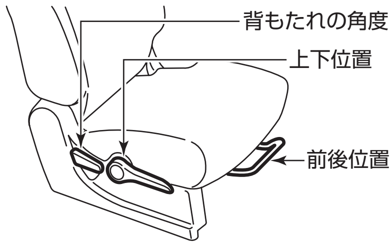
■上下調節

①レバーを引き上げます。
②ハンドルを上下に動かし、適切な位置で止めます。
③レバーを押し下げ固定します。

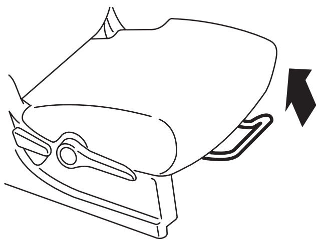
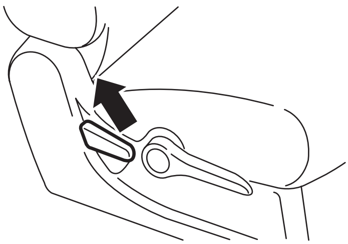
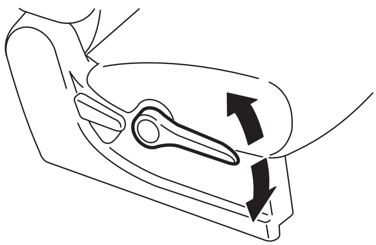


ESA1198Z

前席シート



ZIC0682

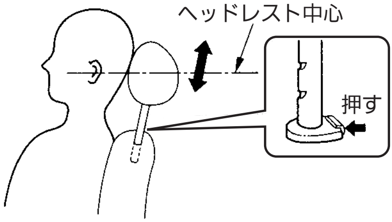
調節箇所	レバー	操　作	運転席	助手席
前後位置 (スライド)	 ZIC0131	●引いたまま調節したい方向にシートを動かします。	○	○
背もたれの角度 (リクライニング)	 ZIC0132	●引いたまま調節したい方向に背もたれを動かします。	○	○
上下位置 (リフター)	 ZIC0133	●引き上げると高くなります。 ●押し下げると低くなります。	○	–

ヘッドレストの使いかた

■上下調節のしかた

ヘッドレストの中心が、耳の高さになるように調節します。

- 上げるときは、そのままヘッドレストを引き上げます。
- 下げるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを下げます。



TCE0051Z

■脱着のしかた

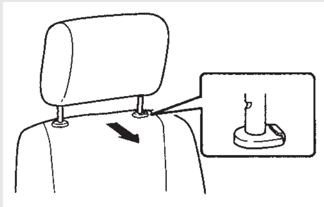
- 取り外すときは、ボタンを押しながらヘッドレストを引き上げます。
- 取り付けるときは、ボタンを押しながらヘッドレストを差し込みます。

⚠ 警告

- ヘッドレストは外したまま走行しないでください。万一のとき、頭部への衝撃を防ぐことができなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 取り付けるときは、前後の向きを間違えないでください。

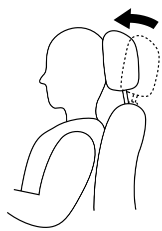


ESC0811Z

- 取り付けたあとは、ヘッドレストを持ち上げ、抜け出さないことを確認してください。万一のとき、ヘッドレストが効果を十分発揮せず、思わぬケガをするおそれがあります。

■前席アクティブヘッドレストについて

追突されたときに背もたれが乗員を受け止める力を利用して、ヘッドレストが瞬時に前方に移動します。
ヘッドレストの移動により、頭部の過度な後方への傾きを防ぎ、首への負担を軽減します。
いわゆる「むち打ち症」が多く発生するといわれている、低速から中速までの追突時に効果を発揮します。



TSC1471Z

⚠ 注意

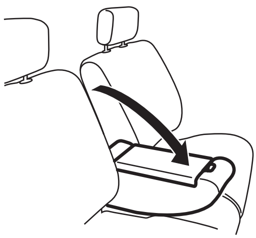
- ヘッドレストのステーにテーブル、テレビなどの用品を取り付けないでください。万一の追突時にアクティブヘッドレストの機能が損われるおそれがあります。

知識

- アクティブヘッドレストは、追突時のみ作動し、追突後は元の位置に戻ります。
- アクティブヘッドレストの調節方法は、通常のヘッドレストと同じです。正しく調節してください。

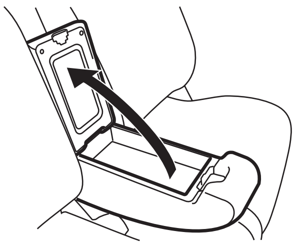
アームレスト(収納ボックス付)の使いかた

●アームレストを前に倒して使います。



ZIC0134

●アームレストを倒し、上面のロックノブを押しながらふたを引き上げると開きます。収納ボックスとしてお使いください。



ZIC0135

●閉めるときは、ふたを押してロックさせます。

⚠ 注意

- アームレストの上には絶対に乗らないでください。シートやコンソール部、アームレストが破損したり、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けたままにしないでください。開けたふたで思わぬケガをするおそれがあります。

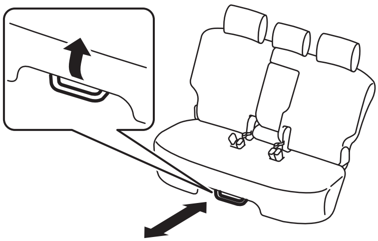
アドバイス

- 背もたれを戻すときは、アームレストを上げた状態で操作することをおすすめします。

後席シート

前後位置調節（スライド）

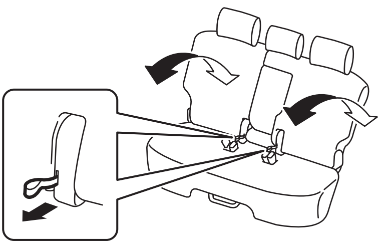
①シートの下側にあるレバーを引いたまま、シートを前後に動かします。
②レバーから手を離したところで固定します。



ZIC0136

背もたれの角度調節（リクライニング）

左右別々に調節することができます。
①ストラップを引き、背もたれを傾けます。



ZIC0137

②ストラップから手を離したところで固定します。

背もたれの倒しかた

後席シートを折りたたみ、ラゲッジルームのスペースを広げることができます。
左右別々に倒すことができます。

⚠ 警告

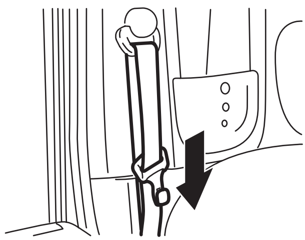
- ラゲッジルーム（荷室）に人を乗せて走行しないでください。急ブレーキをかけたときなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 後席に人が乗っていたり、物や飲物などを置いたまま操作を行うと、ケガをしたり、物を壊したり、室内を汚すおそれがあります。特にラゲッジルーム側から背もたれを倒すときは、後席が見えにくいので注意してください。

アドバイス

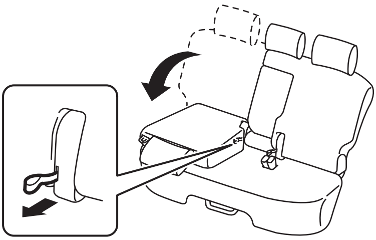
- シートベルトのタングをベルトクリップで留めてから操作してください。



ZIC0164

車両前方からの操作

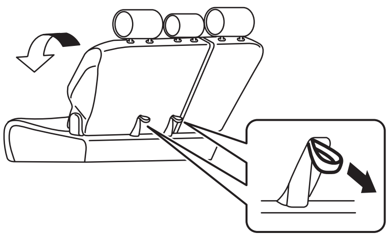
●ストラップを引き、背もたれを倒します。



ZIC0139

ラゲッジルームからの操作

●ストラップを引き、背もたれを倒します。



ZIC0140

ヘッドレストの使いかた

後席左右

●ロックする位置まで上げた状態で使います。
●脱着のしかたは、前席シートと同じです。

> **知識**
>
> ●後席左右のヘッドレストは調節できません。

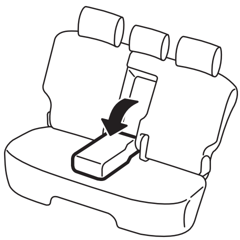
後席中央

●ヘッドレストの使いかたは、前席シートと同じです。
ヘッドレストの使いかた…P.54

アームレストの使いかた

■使いかた

●前に倒して使います。
●格納するときは引き上げます。



ZIC0138

ドアミラー

⚠ 警告

- 鏡面の調節は走行前に行ってください。走行中の調節は前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

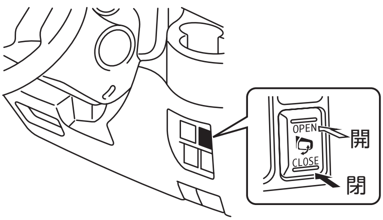
アドバイス

- ミラーの映像は実際より遠くに見えるので注意してください。

■格納するとき

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

- スイッチの下側を押すと、左右のミラー本体が格納されます。
- スイッチの上側を押すと、元に戻ります。



ZIC0144

⚠ 注意

- ミラーが動いているときは手を触れないでください。手を挟んだり、ミラーが故障する原因になるおそれがあります。
- ミラーを格納したまま走行しないでください。後方確認ができないため危険です。
- 手動で開閉すると走行中ミラーが前方又は後方に倒れるおそれがあります。手動で開閉したあとは、走行前に電動で開閉操作を行ってください。

アドバイス

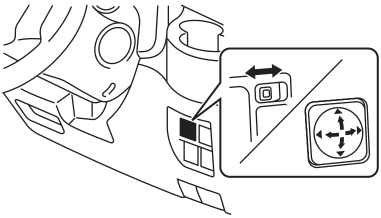
- スイッチ操作を連続して行うと、途中で停止することがありますが、故障ではありません。しばらくしてから作動させてください。
- 手動で開閉した場合、格納スイッチの位置により、電源ポジションをAcc又はONにしたときにミラーが動き出すことがあります。
- スイッチの上側が押されたままでミラーを前方に倒したとき、電源ポジションをAcc又はONにするとミラーが更に前方に倒れます。元の状態に戻すときは一度格納操作をしてください。

■角度調節のしかた

電源ポジションがAcc又はONのとき操作できます。

①左右切り替えスイッチを調節する側に動かします。

②角度調節スイッチを上下・左右に押して、後方が十分確認できる位置に調節します。



ZIC0143

知識

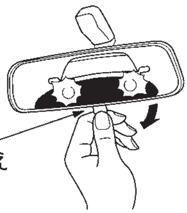
ヒーター付ドアミラー（寒冷地仕様車）

- 電源ポジションがONのときにリヤウインドーデフォッガースイッチ（P.109）を押すと、バックドアガラスのくもりを取るのと同時にドアミラーの霜やくもりを取ります。

ルームミラー

通常は防眩切り替えレバーを前方に押した状態で使います。

- ミラー本体を持って、後方視界が十分確認できる位置に角度を調節します。
- 後続車のヘッドライトがまぶしいときは、防眩切り替えレバーを手前に引くと反射が弱くなります。



ESC0822Z

警告

- ミラーの調節は走行前に行ってください。また、防眩への切り替えは必要なときのみ行ってください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- ルームミラーのまわりに無線機やアクセサリーなどを取り付けたり、配線から電源をとったりしないでください。インテリジェントキーの電波受信機が内蔵されているため、ドアの施錠・解錠が正常に作動しなくなるおそれがあります。また、インテリジェントキー機能によるエンジンの始動などができなくなるおそれがあります。

シートベルトの着用のしかた

シートベルトの正しい着用

- 走行する前に全員が必ずシートベルトを着用してください。
- シートベルトは正しい姿勢で正しく着用しないと、シートベルトの効果が十分発揮できなかったり、ベルトによりケガなどをするおそれがあります。
- 次の使用方法、警告にしたがって正しく着用してください。



TCD0009Z

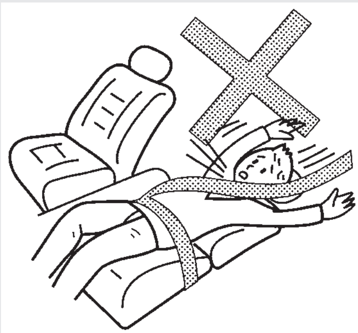
⚠ 警告

- 走行する前に全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、生命にかかわる重大な傷害につながるおそれがあります。
- シートベルトを正しく着用しないと、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。着用するときは以下のことを必ずお守りください。
  - ・運転者は正しい運転姿勢で、同乗者は正しい着座姿勢で着用してください。
  - ・ベルトは1人用です。2人以上で1本のベルトを使わないでください。
  - ・ベルトはねじれた状態で着用しないでください。ねじれがあるとベルトの幅が狭くなり、万一のとき衝撃力が分散できず、局部的に強い力を受けることがあります。
  - ・腰部ベルトは腰骨のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。ベルトが腰骨からずれていると、腹部に強い圧迫を受けることがあります。
  - ・肩ベルトは脇の下を通さず、確実に肩に掛けてください。肩に十分掛かっていないと、上半身を拘束しないことがあります。
  - ・シートベルトをクリップなどで故意にたるみをつけ、身体から浮いた状態に調節しないでください。ベルトにたるみがあると、十分な効果を発揮しないことがあります。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

⚠ 警告

- シートの背もたれを倒したまま走行しないでください。シートベルトが効果を十分発揮せず、衝突時などに身体がシートベルトの下に入り込み、ベルトにより重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0041Z

- バックルや巻き取り装置の中に異物を入れないでください。シートベルトが正常に機能を発揮せず、万一のとき重大な傷害につながるおそれがあります。
- 妊娠中や疾患のある方も、万一のときのためにシートベルトを着用してください。ただし、局部的に強い圧迫を受けるおそれがありますので医師に相談し、注意事項を確認してください。妊娠中の方は、腰ベルトを腹部から避けて腰部のできるだけ低い位置にぴったりと着用してください。肩ベルトは、確実に肩を通し、腹部を避けて胸部に掛かるように着用してください。
- お子さまにも必ずシートベルトを着用させてください。お子さまをひざの上に抱いていると、衝突時などにお子さまを支えることができず、お子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。



TCA0042Z

- シートベルトが首や顔に当たるなど、適正な着用ができない小さなお子さまには、チャイルドシートをお使いください。
チャイルドシート…P.67
- 一度強い衝撃を受けたシートベルトやベルト部分に傷がついたり破れたりしているシートベルトは、機能を十分発揮しないことがあります。事故などにより衝撃を受けたり傷がついた場合は、日産販売会社に点検を依頼してください。

警告

- シートベルトの清掃は中性洗剤かぬるま湯で行い、乾かしてからお使いください。ベンジンやガソリンなどの有機溶剤は絶対に使わないでください。ベルトの性能が落ち、シートベルトが機能を十分発揮しないことがあります。

知識

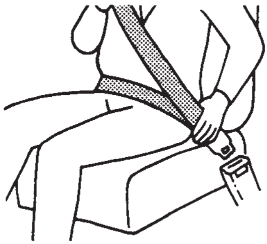
- 運転者がシートベルトを着用していないと、警告灯（P.90）や警報（P.100）が作動します。

シートベルトの着用のしかた

ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（前席・後席左右）

通常は身体の動きに合わせて伸縮しますが、衝突時など強い衝撃を受けると、ベルトが自動的にロックし身体を固定します。

①タングを持ってベルトをゆっくり引き出します。
・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。
②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



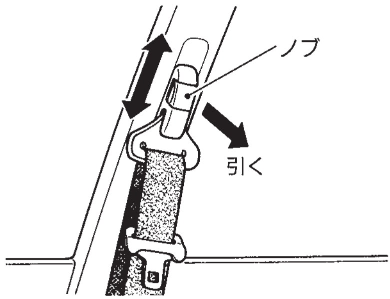
TCA0043Z

③ベルトがねじれないようにして、タングをバックルに“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。



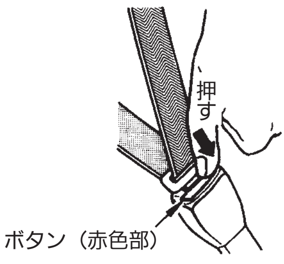
TCA0044Z

④前席は、肩ベルトのアンカー位置の高さを調節します。
・ノブを引きながらアンカー部を上下させ、ベルトが肩に確実に掛かる位置に調節し手を離します。
・手を離したあと、“カチッ”と音がするまで動かし固定させます。



TCD0028Z

●外すときは、バックルのボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



TCG0046Z

⚠ 警告

- 肩ベルトのアンカー位置は確実に肩に掛かるように調節してください。また、アンカーは確実に固定されていることを確認してください。ベルトが肩から外れたり、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

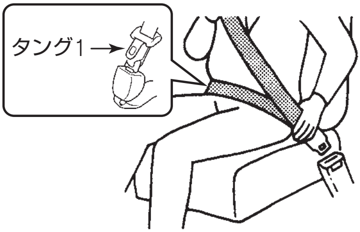
ELR（緊急固定）付3点式シートベルト（後席中央）

■着用のしかた

①タング1を持ってベルトをゆっくり引き出します。

・ベルトがロックして引き出せないときは、一度ベルトを強く引いてからゆるめ、再度ゆっくり引き出してください。

②ベルトを腰骨のできるだけ低い位置に掛け、たるみがないように密着させます。



ZIC0115

③ベルトがねじれないようにして、タング1をバックル1に“カチッ”と音がするまで確実に差し込みます。

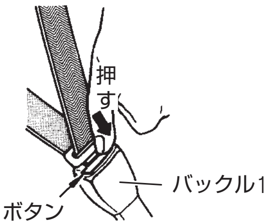


ZIC0116

⚠ 警告

- 後席中央用のタングとバックルは2個ずつあります。着用するときは必ずタング1と2、バックル1と2を正しく差し込んでお使いください。正しく固定されていないと、万一のときシートベルトが十分効果を発揮せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

● 外すときは、バックル1のボタンを押し、タングを持ってゆっくり戻します。



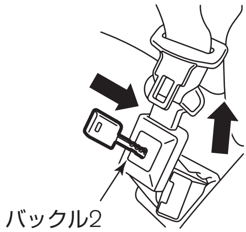
ZIC0117

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

■格納のしかた

①タングを持ってバックル2のボタンをキーなどで押し込んでロックを解除します。

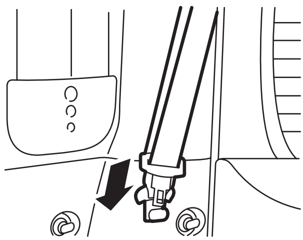


ZIC0166

アドバイス

- ベルトを外すとき、タングが急に戻ることがありますので、タングから手を離さないでください。

②タングを持ってゆっくりとベルトを戻し、ベルトクリップで留めます。



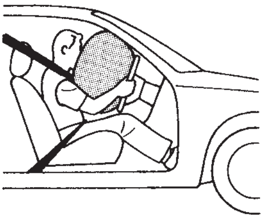
ZIC0210

前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト

正面衝突など車両前方から強い衝撃を受けたとき、装着したシートベルトを瞬時に巻き取るプリテンショナーと乗員に加わるシートベルトの拘束力を一定レベルに保つロードリミッターが付いています。

- 運転席・助手席SRSエアバッグシステムと同時に作動します。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき…P.76



TCA0050Z

⚠ 警告

- 使用方法は通常のシートベルトと同じです。正しく着用しないと、プリテンショナー及びロードリミッターの効果が十分発揮できず、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 電源ポジションをON後約7秒間はシステムチェックを行うため、プリテンショナーは作動しません。SRSエアバッグ警告灯が消灯してから走行してください。

■プリテンショナーシートベルト付車の取り扱いについて

運転席にはダブルプリテンショナー機構が付いています。ラップアウタープリテンショナーが腰部シートベルトの緩みを引き込み、肩部のロードリミッター付プリテンショナーと合わせて乗員の拘束性能を高めます。

⚠ 警告

- プリテンショナーシートベルトの部品や配線を修理したり、電気テスターを使ってプリテンショナーのシステムの回路診断をしないでください。誤って作動したり、正常に作動しなくなるおそれがあります。

⚠ 注意

- 廃車にするときやプリテンショナーシートベルトを廃棄するときは、必ず日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- プリテンショナーが作動したとき作動音や白煙が出ますが、火災ではありません。
- プリテンショナーは、一度作動すると再使用できません。衝突を起こしたときは必ず日産販売会社で点検を受け、作動済みの場合は交換してください。

チャイルドシート

チャイルドシートについて

乳児用チャイルドシート、チャイルドシート、ジュニアチャイルドシートの総称として「チャイルドシート」と呼んでいます。
チャイルドシートの固定機構を使ってチャイルドシートを固定することができます。

⚠ 注意

- お子さまの年齢や体格にあった、適切なチャイルドシートをお選びください。
- 固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。

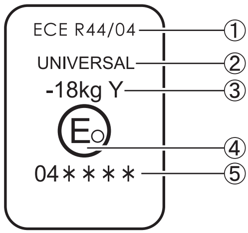
知識

- この車はECE R44※の基準に適合したISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーを標準装備しています。

※ECE R44はチャイルドシートに関する国際法です。

ECE R44認可マークについて

ECE R44の基準に適合した汎用（ユニバーサル）チャイルドシートには、下記の認可マークが表示されています。必ずECE R44に適合したチャイルドシートをお使いください。



ZIC0388

①法規番号
②チャイルドシートのカテゴリー
（UNIVERSALは汎用品の認可であることを表します。）
③対象となるお子さまの体重範囲
④当該装置を認可した国番号
⑤当該装置認可番号

チャイルドシートの質量グループ

■質量グループについて

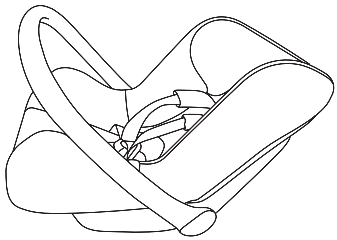
ECE R44の基準に適合するチャイルドシートはお子さまの体重により以下のように分類されます。

質量グループ	お子さまの体重
グループ0	10kgまで
グループ0^+	13kgまで
グループⅠ	9～18kgまで
グループⅡ	15～25kgまで
グループⅢ	22～36kgまで

チャイルドシートの種類（例）

■乳児用チャイルドシート

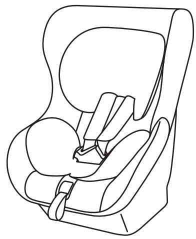
●ECE R44基準のグループ0、0^+に相当します。



ZIC0381

■チャイルドシート

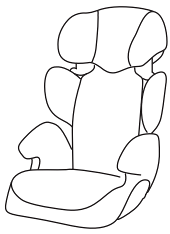
●ECE R44基準のグループ0^+、Ⅰに相当します。



ZIC0382

■ジュニアチャイルドシート

●ECE R44基準のグループⅡ、Ⅲに相当します。



ZIC0383

チャイルドシート適合表

チャイルドシートの固定方法には、シートベルトで取り付ける方法と、ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付ける方法があります。次の表から各着席位置でどのチャイルドシートが使用できるかを確認してください。

シートベルトで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	着席位置		
	前席（助手席）	後席左右	後席中央
0（10kgまで）	×	×	×
0+（13kgまで）	×	L	×
Ⅰ（9～18kg）	L	L	×
Ⅱ（15～25kg）	L	L	×
Ⅲ（22～36kg）	L	L	×

凡例
L　：以下の表に記載されている日産純正チャイルドシートの取り付けが可能です。
×　：チャイルドシートを取り付けることはできません。

■日産純正チャイルドシート

質量グループ	取り付け向き	商品名	
0（10kgまで）	－	－	
0+（13kgまで）	後向き	チャイルドセーフティシート（E4 04443812）	ISO FIX対応チャイルドセーフティシート（E4 04443716）
Ⅰ（9～18kg）	前向き		
Ⅱ（15～25kg）	前向き	ジュニアセーフティシート（E4 04443515）	
Ⅲ（22～36kg）	前向き		

⚠ 注意

- 表に記載されていないチャイルドシートを使用するときは、チャイルドシート製造業者又は販売業者にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーで取り付けるチャイルドシートについて

■選択の目安

詳しくは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

質量グループ	サイズ等級	固定具	車両ISO FIX位置	
			後席左右	後席中央
キャリーコット	F	ISO/L1	×	－
	G	ISO/L2	×	－
0（10kgまで）	E	ISO/R1	×	－
0^{+}（13kgまで）	E	ISO/R1	IL	－
	D	ISO/R2	×	－
	C	ISO/R3	×	－
Ⅰ（9～18kg）	D	ISO/R2	×	－
	C	ISO/R3	×	－
	B	ISO/F2	IUF	－
	B1	ISO/F2X	IUF	－
	A	ISO/F3	IUF	－
Ⅱ（15～25kg）	－	(1)	×	－
Ⅲ（22～36kg）	－	(1)	×	－

凡例

IUF ：この質量グループでの使用を認可された汎用（ユニバーサル）カテゴリーのISO FIX対応前向きチャイルドシートに適合しています。

IL ：この質量グループでの使用を認可された、以下の表に記載されている「日産純正ISO FIX対応ベビーシート」に適合しています。

× ：チャイルドシートを取り付けることはできません。

(1) ：サイズ等級表示の無いチャイルドシートの各シート位置でのISO FIX対応チャイルドシート固定機構の取り扱いについては販売業者にご相談ください。

■日産純正ISO FIX対応チャイルドシート

質量グループ	サイズ等級	固定具	商品名	取り付け向き	カテゴリー
0^{+}（13kgまで）	E	ISO/ R1	日産純正ISO FIX対応ベビーシート	後向き	準汎用

⚠ 注意

- 日産純正ISO FIX対応ベビーシートの取り付けには別売りのベースキットが必要です。
- ISO FIX対応のチャイルドシートをすでにお持ちの場合、ご使用前にECE R44の基準に適合していることを確認してください。適合していないチャイルドシートは取り付けられません。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

ISO FIX対応チャイルドシート固定専用アンカーについて

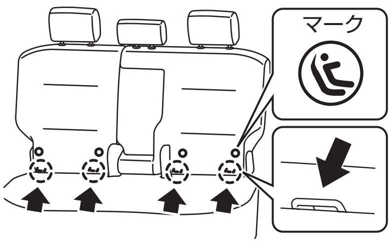
後席シート左右にはISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるためのアンカー（固定装置）が装備されています。

注意

- ISO FIX対応チャイルドシートを取り付けるときは、ヘッドレストをロックする位置にしてください。

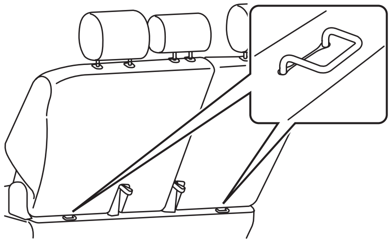
■アンカーの場所

●ISO FIX対応チャイルドシート用ロアアンカーは、マーク下側にあります。



ZIC0636

●テザーアンカーは、背もたれ後ろ側の下側にあります。



ZIC0637

●取り付けかた及び取り外しかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書をお読みください。

警告

- チャイルドシートを取り付けるときは、アンカー部周辺に異物がないことや、シートベルトなどのかみ込みがないことを確認してください。異物やシートベルトなどをかみ込むとチャイルドシートが固定されず、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。
- チャイルドシートは確実に固定してください。確実に固定されていないと、衝突時や急ブレーキ時にお子さまが重大な傷害を受けるおそれがあります。

知識

- シートカバーを装着するときは、スリットがあるものを使用してください。日産純正シートカバーをおすすめします。

SRSエアバッグ

SRSエアバッグの作動

SRSエアバッグは、シートベルトと併用することで安全性を高めます。シートベルトは必ず着用してください。

※SRSとは、Supplemental Restraint Systemの略でシートベルトの補助拘束装置の意味です。

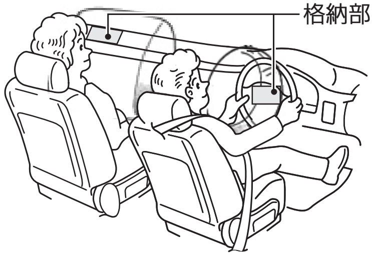
●電源ポジションがONのとき作動可能です。

■運転席・助手席SRSエアバッグシステム

車両前方から強い衝撃を受けたときSRSエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●運転席SRSエアバッグは、ハンドル部に格納されています。

●助手席SRSエアバッグは、助手席側インストルメントパネル部に格納されています。乗員がいなくても運転席と同時に作動します。

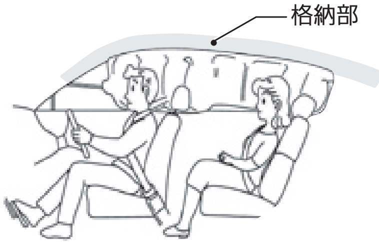


ESG0449Z

■SRSカーテンエアバッグシステム★

車両側面から強い衝撃を受けたとき、衝撃を受けた側のSRSカーテンエアバッグが瞬時に膨らみ、乗員の主に頭部にかかる衝撃を緩和するシステムです。

●SRSカーテンエアバッグは左右のルーフサイドに格納されています。助手席側は乗員がいなくても作動します。



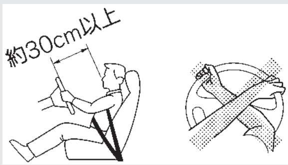
ESG0451Z

⚠ 警告

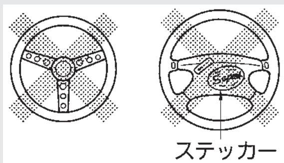
- SRSエアバッグはシートベルトを補助する装置です。SRSエアバッグだけでは、身体の飛び出しなどを防止することはできません。SRSエアバッグの効果を発揮させるため、必ずシートベルトを正しい姿勢で正しく着用してください。
- 乗車するときは必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグが誤って作動したり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルまわり、車両前部、インストルメントパネルまわり、前席シートまわり、センターピラー（ロックピラー）まわり、センターコンソールまわり、ルーフサイド部などのSRSエアバッグ格納部を修理するときは、日産販売会社にご相談ください。また、SRSエアバッグ格納部に傷がついていたりひび割れがあるときは、そのまま使用せず日産販売会社で交換してください。
  - ・SRSエアバッグ格納部に過度の衝撃を与えないでください。
  - ・電気テスターを使ってSRSエアバッグの回路診断をしたり、回路を変更しないでください。
  - ・エアロパーツなどを取り付けたりサスペンションを改造するときは、日産販売会社にご相談ください。不適正な改造をすると衝撃を正しく検知できません。

<u>運転席SRSエアバッグシステム</u>

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ハンドルから顔をできるだけ（約30cm以上）離し、ハンドルにもたれかかるなどSRSエアバッグ格納部に手や顔、胸などを不必要に近づけないでください。また、内がけでのハンドル操作はしないでください。
  - ・不適正なハンドルに交換したり、センターパッド部（SRSエアバッグ格納部）にステッカーなどを貼らないでください。
  - ・前面ガラスにアクセサリーなどを付けないでください。



TCG0030Z

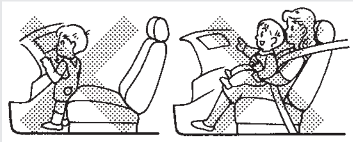


TCG0031Z

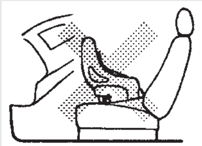
⚠ 警告

助手席SRSエアバッグシステム

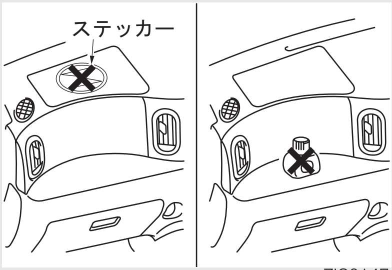
- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・インストルメントパネル（SRSエアバッグ格納部）に手や足を置いたり、顔や胸などを近づけないでください。また、お子さまをSRSエアバッグ格納部の前に立たせたりひざの上に抱いたりせず、後席に乗せてください。


TCG0032Z

  - ・チャイルドシートは後席シートに取り付けてください。やむを得ず助手席シートに取り付けるときは、シートをできるだけ後ろに下げ、必ず前向きに取り付けてください。
    🔍チャイルドシート…P.67


TSG0038Z

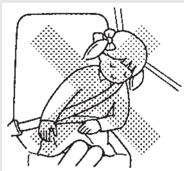
  - ・チャイルドシートは走行する前に確実に固定されていることを確認してください。固定方法及び取り扱いかたは、チャイルドシートに付属の取扱説明書に従ってください。
  - ・インストルメントパネル上面及び前面にステッカーなどを貼ったり、アクセサリーや芳香剤などを置かないでください。



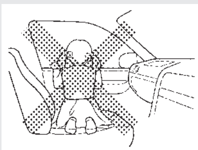
ZIC0147

SRSカーテンエアバッグシステム

- 必ず次のことをお守りください。守らないと、SRSエアバッグ作動時に強い衝撃を受けたり正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  - ・ドアにもたれるなど、SRSカーテンエアバッグ格納部に近づかないでください。特にお子さまが窓から腕を出したりしないように注意してください。
  - ・前席ドアをガラスが割れるほど強く閉めないでください。SRSエアバッグが誤作動するおそれがあります。


TSG0065Z

  - ・センターピラー（ロックピラー）まわり、ルーフサイド部などのSRSカーテンエアバッグ格納部付近に、アクセサリーやハンガーなどを取り付けないでください。


TSG0066Z

注意

- 電源ポジションをONにしたあと約7秒間はメーター内のSRSエアバッグ警告灯が点灯し、システムチェックを行うため、SRSエアバッグは作動しません。警告灯が消灯してから走行してください。
- SRSエアバッグは膨らんだあと高温になるため、30分以内はさわらないでください。やけどをするおそれがあります。
- SRSエアバッグは高温のガスにより高速で膨らむため、事故の状態によっては、擦過傷、打撲、やけどなどを負うことがあります。
- SRSエアバッグが膨らむとき、作動音や白煙が出ますが火災ではありません。また、発生するガスによりむせることがありますが毒性はありません。ただし、SRSエアバッグ作動時の残留物（カス）などが目や皮膚に付着したときは、できるだけ早く水で洗い流してください。皮膚の弱い方などは、まれに皮膚に刺激を感じることがあります。
- 廃車にするときやSRSエアバッグを廃棄するときは必ず日産販売会社にご相談ください。SRSエアバッグの作動により、思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

アドバイス

- SRSエアバッグは、一度膨らむと再使用できません。日産販売会社で交換してください。

知識

- 助手席SRSエアバッグが作動した衝撃で前面ガラスが割れることがあります。
- 運転席、助手席SRSエアバッグは膨らんだあとすぐにしぼむので、視界の妨げになることはありません。

SRSエアバッグが作動するとき・しないとき

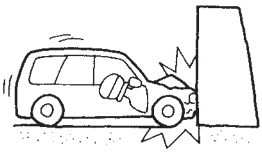
正面衝突時や側面衝突時において、乗員がシートベルトを正しく着用していても重大な傷害を受けるおそれのあるような衝撃を受けた場合に作動します。しかし衝撃が車体で吸収又は分散され、車両の損傷は大きくても乗員への衝撃が強くならない場合には、必ずしも作動するとはかぎりません。

■作動するとき

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

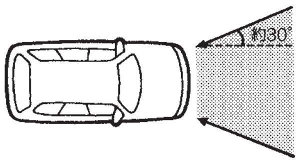
次のような衝撃が強いときに作動します。

- 25km/h以上の速度で厚いコンクリートのような壁に正面衝突したとき



TCG0053Z

- 車両前方左右、約30度以内の方向から強い衝撃（左図と同等）を受けたとき



TCG0054Z

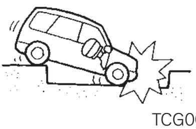
次のような、車両下部に強い衝撃を受けたときも作動することがあります。（車両の損傷は少なくても乗員への衝撃は強いとき）

- 高速で縁石などに衝突したとき



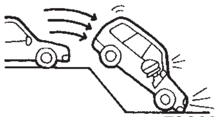
TCG0055Z

- 深い穴や溝に落ち込んだとき



TCG0056Z

- ジャンプして地面にぶつけたとき

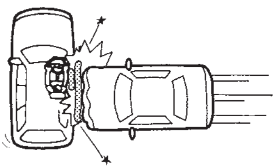


TCG0057Z

SRSカーテンエアバッグシステム

次のような衝撃が強いときに作動します。

- 一般的な乗用車に25km/h以上の速度で側面に真横から衝突されたとき



〈SRSカーテンエアバッグシステム〉

TCG0059Z

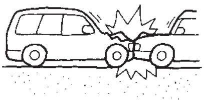
目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■作動しにくいとき

次のような衝撃が弱いときは作動しないことがあります。
衝突したものが変形したり移動したときや、衝突したものの形状や衝突の状態によって衝突時の衝撃が緩められたときは、作動しにくくなります。

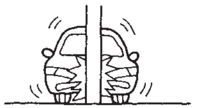
運転席・助手席SRSエアバッグシステム

- 停車している同クラスの車に約50km/h以下の速度で衝突したとき



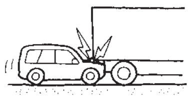
TCG0060Z

- 衝突時に折れない電柱などに約30km/h以下の速度で正面衝突したとき



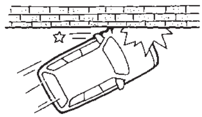
TCG0061Z

- トラックなどの荷台の下にもぐり込んだようなとき



TCG0062Z

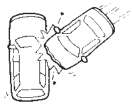
- 斜め前方からガードレールなどに衝突したとき



TCG0063Z

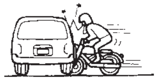
SRSカーテンエアバッグシステム

- 側面に斜め方向から衝突されたとき



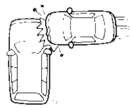
TCG0064Z

- 側面にバイクが真横から衝突したとき



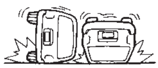
TCG0065Z

- エンジンルーム（ラゲッジルーム）に衝突されたとき



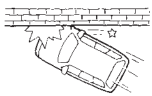
TCG0066Z

- 横転、転覆したとき



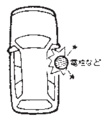
TCG0067Z

- 斜め前方から衝突したとき



TCG0068Z

- 電柱などに衝突したとき



TCG0069Z

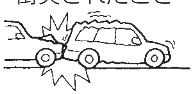
■作動しないとき

一度、SRSエアバッグが作動したあとに衝突しても作動しません。また、次のようなときは作動しません。

運転席・助手席SRSエアバッグシステム

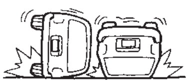
SRSカーテンエアバッグシステム

- 横方向や後ろから衝突されたとき



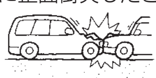
TCG0070Z

- 横転、転覆したとき



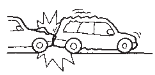
TCG0071Z

- 停車中や走行中の車に正面衝突したとき



TCG0072Z

- 後ろから衝突されたとき



TCG0073Z

走行するとき 3

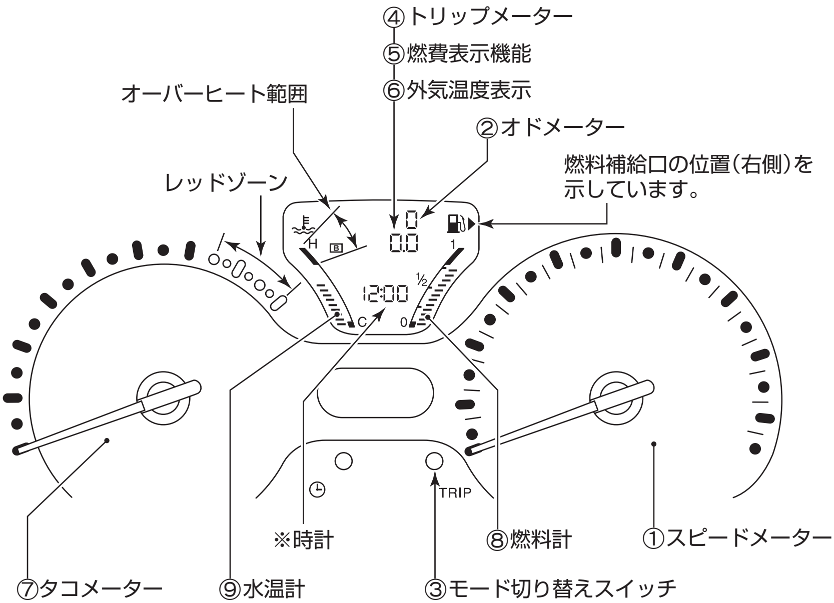
メーター・表示灯・警告灯の見かた

メーター

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。

知識

- エンジンを始動すると、指針がスイープ動作をします。（スピードメーター及びタコメーターの指針が一度最大値付近を指し、戻ります。）



ZPA0155

知識

- 電源ポジションをOFFにしてからしばらくして指針が振れることがありますが故障ではありません。

※時計…P.144

①スピードメーター（速度計）
走行速度を表示します。

②オドメーター（積算距離計）
総走行距離をkmで表示します。

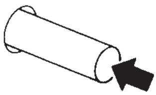


TCA0084Z

③モード切り替えスイッチ

表示するモードを選択します。スイッチを押すごとに、次の順で各モードに切り替わります。

瞬間燃費→平均燃費→TRIPⒶ→TRIPⒷ→航続可能距離→外気温度表示★→瞬間燃費



TCA0220Z

知識

- 表示される数値は、走行状況などにより実際の数値と異なる場合があります。

④トリップメーター（区間距離計）

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

・ⒶとⒷで2種類の区間走行距離を測定することができます。
（右端の数字は100m単位です。）

・リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。



ESH0037Z

※イラストは、Ⓐの表示です。

知識

- Ⓐで出発してからの距離を測りながら、Ⓑで給油してからの距離を測るというような使いかたができます。
- バッテリーを外したときは、ⒶとⒷの記憶が消去され0に戻ります。

⑤燃費表示機能

モード切り替えスイッチを押して表示させます。

瞬間燃費

走行を開始してからの瞬間燃費を表示します。



ESH0035Z

平均燃費

リセットしてから次にリセットするまでの平均燃費を表示します。

- リセットするときは、モード切り替えスイッチを約1秒以上押します。



ESH0036Z

知識

- バッテリーを外したときやリセット後は「---」と表示します。
- 数値は約30秒ごとに更新します。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

航続可能距離

現在の燃料残量と平均燃費から航続可能な距離を表示します。

- 航続可能距離が少なくなったとき（燃料残量警告灯が点灯したとき）は、表示が点滅します。
- 燃料残量警告灯表示後も燃料を補給しないと自動的に航続可能距離に切り替わり、「----」という表示が点滅します。（モードを切り替えても「航続可能距離」の点滅表示は続きます。）



ZPA0906

知識

- 数値は約30秒ごとに更新します。

⑥外気温度表示★

モード切り替えスイッチを押して表示させます。



ESH0626Z

知識

- 外気センサー取付部の温度を表示するため、実際の外気温とは異なることがあります。

⑦タコメーター（エンジン回転計）

1分間あたりのエンジン回転数を表示します。

注意

- レッドゾーン（赤色表示部）に入らないように運転してください。レッドゾーンではエンジンが過回転となり故障の原因になります。

⑧燃料計

燃料の残量を表示します。

●燃料タンクの容量は約45ℓです。

知識

● 坂道やカーブなどでは、タンク内の燃料が移動するため、燃料計の表示が上下することがあります。

⑨水温計

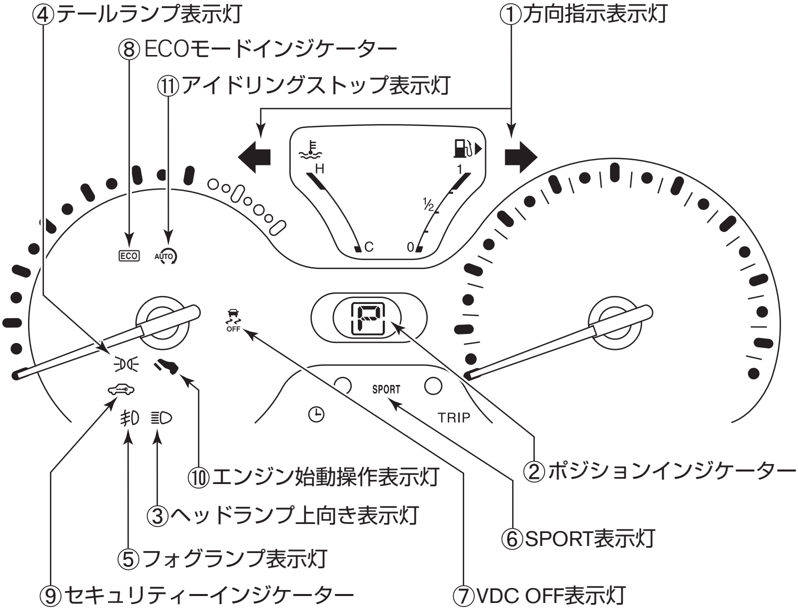
エンジン冷却水の温度を表示します。

警告

● オーバーヒートを示したときは、ただちに安全な場所に車を止めて処置してください。そのまま走行を続けると、エンジン故障の原因となり、火災につながるおそれがあります。
オーバーヒートしたときは…P.177

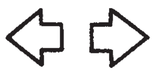
表示灯

メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA1002

①方向指示表示灯



TCA0087Z

方向指示器又は非常点滅表示灯を作動させると点滅します。

知識

- 方向指示器のランプの電球が切れたときは点滅が速くなります。電球を交換してください。
  電球（バルブ）を交換するときは…P.182

方向指示器スイッチ…P.105
非常点滅表示灯スイッチ…P.106

②ポジションインジケーター



ESH0941Z

セレクトレバーのセット位置を表示します。

セレクトレバーの使いかた…P.115

③ヘッドランプ上向き表示灯



TCA0089Z

ヘッドランプの上向きを点灯させると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え…P.104

④テールランプ表示灯



TCC0014Z

車幅灯、尾灯、番号灯を点灯させると点灯します。

ライトの点灯・消灯…P.102

⑤フォグランプ表示灯★



ESD0132Z

フォグランプを点灯させると点灯します。

フォグランプの点灯・消灯…P.105

⑥SPORT表示灯



TSA2077Z

電源ポジションをONにすると、約2秒間点灯後、消灯します。

- セレクトレバーがDのとき、スポーツモードスイッチをONにすると点灯します。

スポーツモードスイッチの使いかた…P.116

⑦VDC OFF表示灯★



ZPA0492

VDC OFFスイッチを押すと点灯します。

VDC…P.124

⑧ECOモードインジケーター



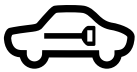
ZPA0493

ECOモードスイッチをONにすると点灯します。

ECOモード…P.126

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑨セキュリティーインジケーター



TSC1941Z

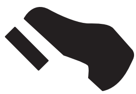
電源ポジションがON以外のときに点滅します。

アドバイス

- 電源ポジションをONにしたあとも点灯し続けるときは、システムの異常が考えられます。日産販売会社で点検を受けてください。

エンジンイモビライザー（盗難防止装置）…P.35

⑩エンジン始動操作表示灯



ZPA0158

ブレーキペダルを踏みながらエンジンスイッチを押して、エンジンを始動することを表示します。

知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・エンジンを始動したとき。
  - ・セレクトレバーがP以外になったとき。

⑪アイドリングストップ表示灯★



ZPA0581

アイドリングストップが可能な状態と、アイドリングストップ中に点灯します。

- アイドリングストップ中にエンジンフードを開けると速く点滅します。
- アイドリングストップの異常のときに、遅く点滅します。
- アイドリングストップOFFスイッチをONにすると消灯します。

処置

速い点滅をしたとき
（約1秒間に2回）

- エンジンフードが開いていないか確認してください。エンジンフードが開いていると、通常のエンジン停止状態となります。その場合はエンジンをかけ直してください。

遅い点滅をしたとき
（約2秒間に1回）

すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

知識

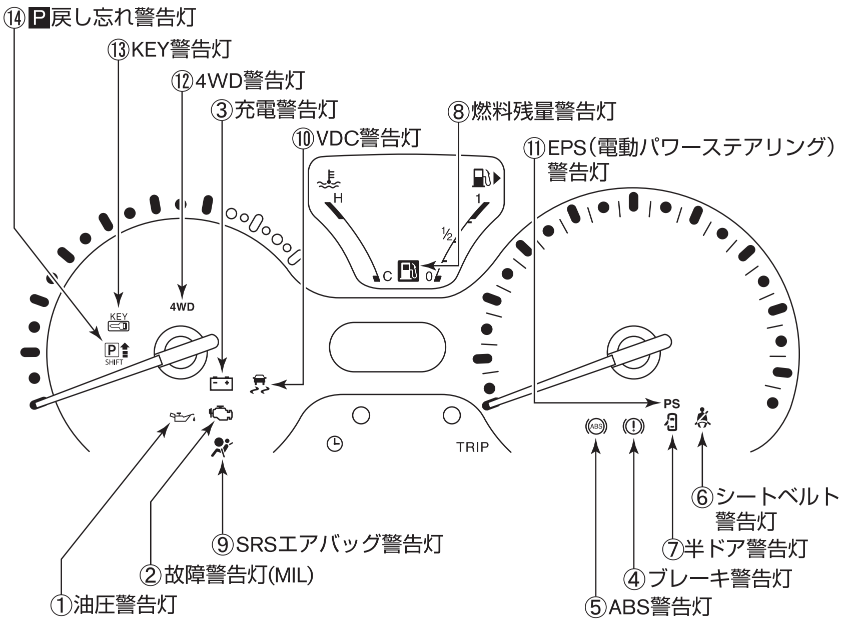
- 停車前にアイドリングストップ表示灯が点灯していても、坂道やハンドル操作などにより、アイドリングストップしないことがあります。

アイドリングストップ警告ブザー…P.101
アイドリングストップ…P.126

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

警告灯

警告灯が点灯又は点滅したときは、すみやかに適切な処置をしてください。
放置すると故障や思わぬ事故につながるおそれがあります。
メーター内の装備は、車種、グレードなどの違いにより異なります。
電源ポジションをONにすると表示します。



ZPA0891

①油圧警告灯



TCA0097Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、エンジン内部を潤滑しているオイルの圧力が低下すると点灯します。

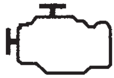
➡ 処置

- 点灯したときは、ただちに安全な場所に停車してエンジンを止め、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。エンジンを破損するおそれがあります。

②故障警告灯（MIL）



TCA0098Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、エンジン電子制御システムに異常があると点灯又は点滅します。

➡ 処置

- 点灯又は点滅したときは、ただちに日産販売会社に連絡してください。

③充電警告灯



TCA0099Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●エンジン回転中、バッテリーの充電系統に異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。

⚠ 注意

- 点灯したまま走行しないでください。バッテリーが破損したり、エンジンが突然停止し、思わぬ事故につながるおそれがあります。

④ブレーキ警告灯



TCE0049Z

パーキングブレーキを解除しているとき、電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

●電源ポジションがONで、次のような場合に点灯します。
・パーキングブレーキをかけたとき。

➡ 処置

- 走行中はパーキングブレーキを解除してください。

⚠ 注意

- パーキングブレーキの解除のし忘れに注意してください。パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.100）が鳴ります。

・ブレーキ液が不足しているとき。
（エンジン始動後でパーキングブレーキを解除しているとき。）

➡ 処置

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、ただちに安全な場所に停車して、日産販売会社に連絡してください。この場合はブレーキの効きが極度に悪くなっているおそれがあります。ブレーキの効きが悪いときは、ブレーキペダルを強く踏んで停車してください。

・ABSの電子制御システムに異常があるとき。
（パーキングブレーキを解除し、ブレーキ液量が正常でABS警告灯と同時に点灯したとき。）

➡ 処置

- エンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- パーキングブレーキを解除しても点灯し続けるときは、点灯したまま走行しないでください。また、ブレーキ液が規定量以下になっていたら走行しないでください。ブレーキの効きが極度に悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑤ABS警告灯



TSA1106Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、ABSの電子制御システムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又はエンジン始動後や走行中に点灯したときは、高速走行や急ブレーキを避け、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはABSは作動しませんが、ABSのない普通のブレーキ性能は確保されています。この場合は、滑りやすい路面でのブレーキ時や急ブレーキ時にタイヤがロックすることがあります。

ABS…P.130

⑥シートベルト警告灯



TCH0012Z

電源ポジションがONのとき、運転者がシートベルトを着用していないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときはシートベルトを着用してください。

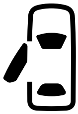
⚠ 警告

- 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

知識

- 点灯したまま走行すると、シートベルト非着用警報(シートベルトリマインダー)(P.100)が鳴ります。

⑦半ドア警告灯



ECD0005Z

電源ポジションがONのとき、全ドアが確実に閉まっていないと点灯します。

➡ 処置

- ドアを確実に閉めてください。

⚠ 注意

- 走行前に消灯していることを確認してください。ドアが完全に閉まっていない（半ドア）と走行中に突然開き、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⑧燃料残量警告灯



ESE0879Z

電源ポジションがONのとき、燃料の残量が少ないと点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに指定の燃料を補給してください。

知識

- 燃料の残量が約6.5ℓ以下で点灯します。
  なお、走行に使用できる燃料容量は、上記残量より若干少なくなります。
- 車両姿勢、走行状況などによっては燃料がタンク内で移動するため、警告灯の点灯するタイミングが変わる場合があります。

⑨SRSエアバッグ警告灯



TCA0335Z

電源ポジションをONにすると約7秒間点灯後、消灯します。

- 電源ポジションがONのとき、SRSエアバッグのシステム、プリテンショナー機能に異常があると、点灯又は点滅を続けます。

処置

- 電源ポジションをONにしても点灯しないとき、又は約7秒間たっても点灯、点滅を続けるときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- 電源ポジションをONにしても点灯しないときや、点灯、点滅を続けるときは、放置したまま走行しないでください。万一のときSRSエアバッグ、プリテンショナーシートベルトが正常に作動せず、重大な傷害につながるおそれがあります。

SRSエアバッグ…P.72
前席ロードリミッター付プリテンショナーシートベルト…P.66

⑩VDC警告灯★



ESH0408Z

電源ポジションをONにすると数秒間点灯後、消灯します。

- VDC作動中に点滅します。
- 電源ポジションがONのとき、VDCのシステムに異常があると点灯します。

処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 点灯したときはVDCの作動は停止しますが、それらのシステムのない普通の車として走行できます。滑りやすい路面では注意して走行し、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

VDC…P.124

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

⑪EPS（電動パワーステアリング）警告灯

PS

TSA2076Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

- エンジン回転中、電動パワーステアリングのシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

アドバイス

- 停車中又は極低速走行中にハンドル操作を繰り返したり、ハンドルに力をかけた状態を長く続けると、電動パワーステアリングシステムの過熱を防ぐためにシステムの働きを制限します。
  そのためハンドル操作力が重くなりますが、異常ではありません。
  しばらくハンドル操作を控えると、電動パワーステアリングシステムの温度が下がり、通常のハンドル操作力に戻ります。
- 電動パワーステアリングシステムが過熱するようなハンドル操作を繰り返すと、電動パワーステアリングシステムが故障する原因となります。

知識

- 点灯しているときは、電動パワーステアリングは作動しませんが、マニュアルステアリングの性能は確保されています。この場合は、ハンドル操作力が重くなります。
- すばやいハンドル操作を行うと、ハンドル付近から擦れるような音が聞こえてくることがありますが、異常ではありません。

⑫4WD警告灯（4WD車）



ESA1276Z

電源ポジションをONにすると点灯し、エンジンがかかると消灯します。

● エンジン回転中、4WDシステムに異常があると点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは高速走行をせず、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

● 次のような場合は点滅し、4WDの作動が停止します。

・モーターの温度が上昇したとき。

➡ 処置

- すみやかに安全な場所に停車し、アイドリング状態にしてください。しばらくして点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

・4輪に同一サイズのタイヤが装着されていないとき。

➡ 処置

- 装着タイヤの種類を点検し、異なる場合は同一のタイヤを装着してください。点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

・セレクトレバーが正しい位置にないと点滅します。

➡ 処置

- セレクトレバーを正しい位置にセットし直してください。
  4WDモードのときは、点滅しなくなると4WDモードに復帰します。

アドバイス

- 4WD警告灯が点灯又は点滅したときは、2WD-4WD切り替えスイッチの4WD表示灯は消灯します。このとき、4WDの作動は停止しますが、2WDモードでの走行は可能です。
  しかし場合によっては、エンジン回転数や速度が制限されることがあります。

4WD（モーターアシスト方式）…P.122

⑬KEY警告灯



ECE0009Z

電源ポジションをONにすると約2秒間点灯後、消灯します。

- ステアリングロックやインテリジェントキーのシステムに異常があると黄色に点灯します。

➡ 処置

- 点灯したときは、日産販売会社に連絡してください。エンジンがかからないことや電源ポジションがLOCKから動かないことがあります。

- 電源ポジションがAcc又はONのとき、インテリジェントキーが車外へ持ち出されると、黄色に点滅します。

➡ 処置

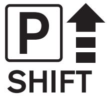
- 黄色に点滅したときは、すみやかにキーの場所を確認してください。運転中は、運転者が必ずインテリジェントキーを携帯してください。また、車外に出るときは電源ポジションをLOCKに戻してください。

- インテリジェントキーの電池切れが近くなると、緑色に点滅します。

➡ 処置

- 緑色に点滅したときは、新しい電池に交換してください。（P.36）

⑭P戻し忘れ警告灯



ZPA0171

- セレクトレバーがP以外のとき、電源ポジションをONからOFFにすると点灯します。
- セレクトレバーがP以外にあることをお知らせします。

➡ 処置

- セレクトレバーをPにしてください。

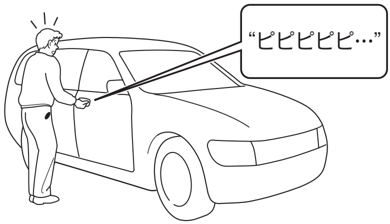
知識

- 次の場合に消灯します。
  - ・セレクトレバーをPにしたとき。
  - ・電源ポジションをONにしたとき。

インテリジェントキー機能の警報について

インテリジェントキー機能では、誤操作などによる予期せぬ車両の動き出しや、車両盗難などを防ぐため、車内外で警報ブザーを鳴らします。

- 警報ブザーが鳴ったときは、必ず車両及びインテリジェントキーの確認を行ってください。



ESE0214Z

知識

- 警報と同時に警告灯が点灯する場合があります。

■ドア開閉時の警報

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピッピッピッ”と鳴ったとき

ドアを閉めたときに、車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

- 電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
  ⇒インテリジェントキーを車内に戻してください。
  ⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

アドバイス

- インテリジェントキーがインストルメントパネル上、グローブボックス内、ドアポケット内などにあると警報ブザーが作動することがあります。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピー”と鳴り続けたとき

- セレクトレバーがP以外に入っているときに、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
  ⇒セレクトレバーをPにしてからインテリジェントキーを持ち出してください。

知識

- 車外警報ブザーはセレクトレバーをPに戻すと停止します。

運転席ドアを開けたときに、車内警報ブザーが“ピピピピッ、ピピピピッ…”と鳴ったとき

- 電源ポジションがLOCKになっていますか？
  ⇒電源ポジションをLOCKにしてください。

ドアを閉めたときに、車外警報ブザーが“ピピピピ･･･”と鳴ったとき

- 無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
  ⇒リクエストスイッチに触れないようにしてドアを閉めてください。

■ドア施錠時の警報

リクエストスイッチを押したときに、車外警報ブザーが“ピピピピ…”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFF又はLOCKになっていますか？
⇒電源ポジションをOFF又はLOCKにしてください。

●インテリジェントキーを車内又はラゲッジルーム内に置き忘れていませんか？
⇒インテリジェントキーを取り出してください。

●いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
⇒ドアを閉め直してください。

●ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
⇒ドアを閉めてからリクエストスイッチを押してください。

知識

- 警報ブザーが鳴ったときは、施錠されていません。原因を確認し、再度施錠してください。
- 次の場合にインテリジェントキーの施錠スイッチを押しても警報ブザーが作動します。
  - ・いずれかのドアが半ドアのとき。
  - ・ドアを閉める前に施錠スイッチを押したとき。

■エンジンスイッチを押したときの警報

車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●セレクトレバーがPになっていますか？
⇒セレクトレバーをPにしてください。

車内警報ブザーが“ピピッピピッピピッ”と鳴ったとき

●インテリジェントキーを携帯していますか？
⇒インテリジェントキーを携帯してください。
⇒携帯している場合は、電池を交換（P.36）してください。

■セレクトレバーをPにしたときの警報

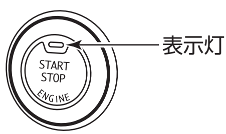
車内警報ブザーが“ピピピピピピッ”と鳴ったとき

●電源ポジションがOFFになっていますか？
⇒電源ポジションをOFFにしてください。

■警報ブザー音別一覧表

警報ブザー音		警告灯	何をしたときに鳴ったか？	確認すること
車外警報ブザー	ピピピピ…	–	リクエストスイッチを押したとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
		–		インテリジェントキーを車内（ラゲッジルーム含む）に置き忘れていませんか？
		–		いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–		ドアを閉める前にリクエストスイッチを押していませんか？
		–	インテリジェントキーの施錠スイッチを押したとき	ドアを閉める前に施錠スイッチを押していませんか？
				いずれかのドアが半ドアになっていませんか？
		–	ドアを閉めたとき	無意識にリクエストスイッチを押していませんか？
	ピッピッピッ		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
	ピー		ドアを閉めたとき	セレクトレバーがPになっていますか？
車内警報ブザー	ピピピピッ、ピピピピッ…	–	運転席ドアを開けたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）
	ピピッピピッピピッ		ドアを閉めたとき	電源ポジションがAcc又はONのまま、インテリジェントキーが車外へ持ち出されていませんか？
			エンジンスイッチを押したとき	インテリジェントキーを携帯していますか？（※2）
	ピピピピピピッ		エンジンスイッチを押したとき	セレクトレバーがPになっていますか？
		–	セレクトレバーをPにしたとき	電源ポジションがAcc又はONのままになっていませんか？（※1）

※1：エンジンスイッチの表示灯が消灯しているかどうか、確認してください。
※2：インテリジェントキーを携帯していても警報ブザーが鳴るときは、インテリジェントキーの電池を交換してください。（P.36）



ZPA0177

警報装置

インテリジェントキー機能の警報については、P.96をお読みください。

■ブレーキパッド摩耗警報

ディスクブレーキのパッド（摩擦材）が摩耗すると、走行中にブレーキ付近から金属音（キーキー音）が発生します。

● 金属音が発生したときは、すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

> **注意**
>
> - 金属音が発生したまま走行を続けると、ブレーキが効かなくなり、事故につながるおそれがあります。

■ヘッドランプ消し忘れ警報

ライトを点灯したまま、電源ポジションをOFF又はLOCKにして運転席ドアを開けると、ブザーが鳴ります。

ライトスイッチ…P.102

■リバースブザー

電源ポジションがONのとき、セレクトレバーをRにすると、車内でブザーが鳴ります。

> **知識**
>
> - ブザーを鳴らして、セレクトレバーがRに入っていることを運転者に知らせます。車外の人に対する警報ではありません。

■パーキングブレーキ戻し忘れ警報

パーキングブレーキを戻し忘れたまま走行すると（約7km/h以上）、ブザーが鳴ります。

● すみやかにパーキングブレーキを解除してください。

> **警告**
>
> - パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

パーキングブレーキ…P.114

■シートベルト非着用警報（シートベルトリマインダー）

運転者がシートベルトを着用していない状態で走行すると（約15km/h以上）、約90秒間ブザーが鳴ります。

> **警告**
>
> - 走行中は全員がシートベルトを着用してください。着用しないと、万一の事故時や急ブレーキ時に、死亡や重大な傷害につながるおそれがあります。

> **知識**
>
> - 走行前にメーター内のシートベルト警告灯（P.90）が消灯していることを確認してください。

■アイドリングストップ警告ブザー★

●アイドリングストップ中にエンジンフードを開けると、ブザーが鳴ります。

知識

- エンジンフードが開いていないか確認してください。エンジンフードが開いていると、通常のエンジン停止状態となります。その場合はエンジンをかけ直してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

スイッチの使いかた

ライトスイッチ

アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

知識

- ライトを点灯したままエンジンを止めて運転席ドアを開けると、ヘッドランプ消し忘れ警報（P.100）が鳴ります。

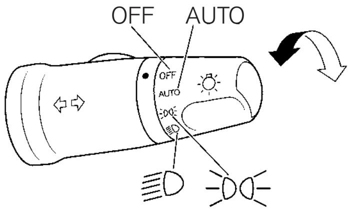
バッテリーセーバー

- ライトを点灯したままエンジンを止め、リクエストスイッチ又はリモートコントロールシステム機能で施錠するとバッテリーあがりを防止するためライトが消灯します。（次回運転席ドアを開けるとライトが再点灯します。）

- ヘッドランプ、制動灯などは、雨天走行や洗車などにより、レンズ内面が一時的にくもることがありますが異常ではありません。
  ヘッドランプなどのレンズ内面がくもる…P.25

ライトの点灯・消灯

スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると、次のように点灯・消灯します。



ESC0143Z

※イラストは、オートライトシステム付車です。

スイッチ位置	ヘッドランプ（前照灯）	車幅灯・尾灯番号灯
OFF	消　灯	消　灯
AUTO★	自動点灯・消灯	
 TCA0106Z	消　灯	**点　灯**
 ECD0021Z	**点　灯**	**点　灯**

オートライトシステムの使いかた…P.103

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

■キセノンヘッドランプについて★

光量が多く太陽光に近い白色であるため、明るく自然で見やすいヘッドランプです。

⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは、点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの分解、改造はしないでください。ランプの脱着、バルブの交換は、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- ランプが切れかかったときには、一般の蛍光灯と同じように、著しく明るさが低下したり、点滅したり、赤味を帯びた色になることがあります。そのような現象が現れたときは、日産販売会社にご相談ください。

知識

- ヘッドランプ点灯時は、安定するまで若干明るさや色が変化することがあります。

オートレベライザー

- ヘッドランプが下向き点灯時に乗車人員や荷物量の違いにより車両姿勢が変化すると自動的に照射方向を調整するシステムです。

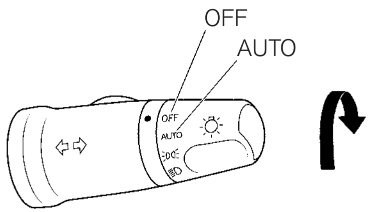
オートライトシステムの使いかた★

■オートライトシステムについて

本車両のオートライトは、車外の明るさに応じてライトを自動的に点灯・消灯させるシステムです。夜間やトンネルなどの走行時に加え、夕暮れ時や雨天でのフロントワイパー作動時もライトを点灯させることにより、自車両を目立たせ、周囲の歩行者やドライバーへの注意を喚起します。

■使いかた

電源ポジションがONのときに使えます。



ESC0144Z

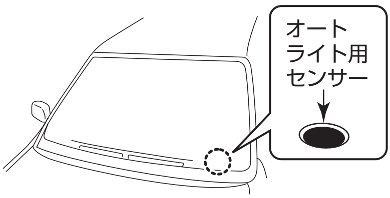
- スイッチを回し、●の位置にマーク（AUTO）を合わせると、次のように点灯・消灯します。

車外＼ワイパー	作動中	停止
明るいとき	点灯	消灯
薄暗いとき	点灯	点灯
暗いとき	点灯	点灯

- 電源ポジションをOFFにすると消灯します。

アドバイス

- センサーの上に物を置いたり、ガラスクリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



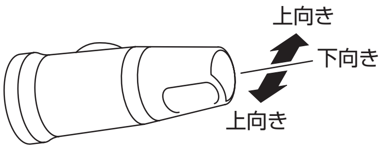
ZPA0091

知識

- ワイパー作動時は、ワイパーが数回作動すると点灯します。

ヘッドランプの上向き、下向き切り替え

- ヘッドランプ点灯時、スイッチを車両前方に押すと上向き（ハイビーム）になります。
（メーター内の表示灯が点灯）
- スイッチを元の位置に戻すと下向き（ロービーム）になります。
- ライトスイッチの位置に関係なく、スイッチを手前に引いている間も、ヘッドランプの上向きが点灯します。



ZPA0222

アドバイス

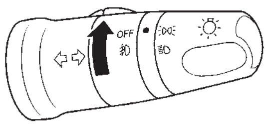
- 対向車があるときや市街地走行などでは下向きにしてください。

ヘッドランプ上向き表示灯…P.85

フォグランプの点灯・消灯★

ライトが点灯しているときに使えます。
霧などで視界が悪いときに使います。

- スイッチの マークを●の位置に合わせると点灯します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- 消灯するときは、OFFに合わせます。



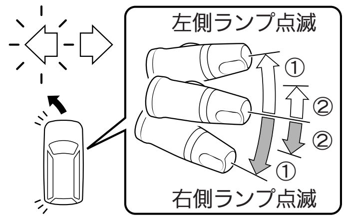
ECF0133Z

ライトの点灯・消灯…P.102
フォグランプ表示灯…P.85

方向指示器スイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

- スイッチを①の位置まで上又は下に動かすと、方向指示器のランプが点滅します。
（メーター内の表示灯が点滅）
- 車線変更などのときには、スイッチを②の位置まで上又は下に軽く押さえます。
スイッチを押している間、点滅し、手を離すと消灯します。



ESA1281Z

アドバイス

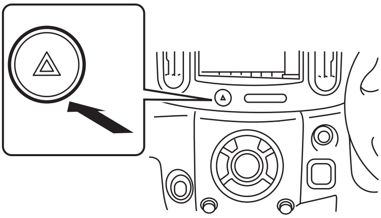
- 方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯の点滅が速くなったときは、方向指示器のランプの電球切れなどのおそれがあります。電球を交換してください。
電球（バルブ）を交換するときは…P.182

方向指示表示灯…P.84

非常点滅表示灯スイッチ

故障などでやむを得ず路上駐車するときや、非常時に使います。

- スイッチを押すと、全ての方向指示器のランプとメーター内の方向指示表示灯（P.84）が点滅します。
- 止めるときは、もう一度スイッチを押します。



ZPA0173

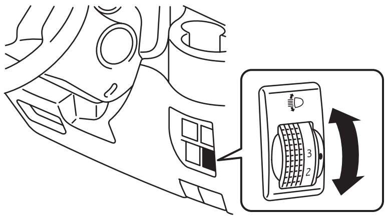
アドバイス

- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

ヘッドランプレベライザースイッチ★

ハロゲンヘッドランプ付車はヘッドランプが下向き点灯時に、照らす向きを調整します。

- 通常、スイッチは0の位置にします。
- スイッチを回し、数字が大きくなるほど、照らす向きが下側になります。



ZPA0174

スイッチ位置の目安

乗　員	ラゲッジルームの積載状況	スイッチ位置	
		2WD	4WD
運転席のみ	積載なし	0	0
前席2名			
5名	積載なし	1	1
	満　　載	2	
運転席のみ	満　　載	3	2

アドバイス

- 乗車人員や荷物量の違いにより、ヘッドランプが上側を照らすときや、アップダウンの多い山道などで、前を走行する車のミラーや対向車のフロントガラスを照らすようなときは、照らす向きを下側に調整してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

ワイパー・ウオッシャースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。

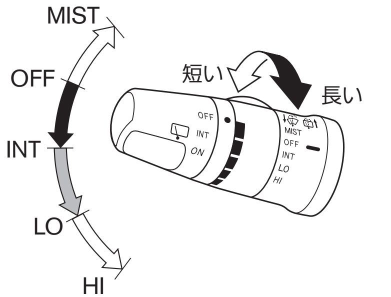
■ワイパーの使いかた

アドバイス

- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ワイパーに雪が積もり、破損するおそれがあります。
- ワイパー作動中、雪などの障害物によりワイパーが作動できなくなると、モーター保護のためにワイパーの作動が停止することがあります。その場合は、スイッチをOFFにし障害物を取り除いたあと、モーターが冷えるまで（約1分程度）待ってから、再度スイッチをONにしてください。ワイパーが作動を開始します。
- 凍結などでブレードがガラスに張り付いているときは、作動させないでください。ワイパーが損傷したり、モーターが故障するおそれがあります。
- ガラスが乾いているときは、ウオッシャー液を噴射してからワイパーを使ってください。ガラスが乾いた状態でワイパーを使用すると、ガラスやブレード（ゴム部）を傷つけるおそれがあります。

フロントワイパー

- スイッチを下げる（MISTは上げる）と、次のようにワイパーが作動します。
- 止めるときは、OFFの位置に戻します。
- 間けつ作動の間隔を調節するときは、スイッチを回します。



ESH0416Z

スイッチ位置	作　動
MIST	1 回 作 動
OFF	停　止
INT	間 け つ 作 動
LO	低速連続作動
HI	高速連続作動

知識

- MISTの位置では、スイッチを押し上げている間ワイパーは作動し、手を離すと自動的にOFF位置に戻り停止します。
- 間けつ作動の間隔は、車速が速くなると短くなる車速感知式です。

オートライトシステム付車

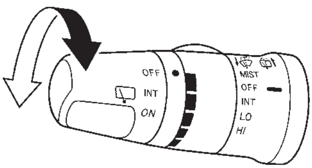
- ライトスイッチがAUTO位置のときにワイパーが数回作動すると、車外の明るさに関係なくライトが点灯します。

オートライトシステムの使いかた…P.103

リヤワイパー

●スイッチを回し、●の位置にマークを合わせると次のように作動します。

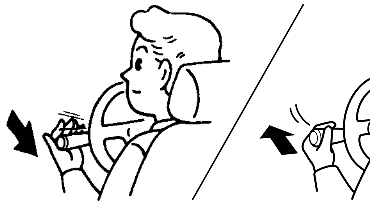
スイッチ位置	作　　動
OFF	停　　止
INT	間けつ作動
ON	連 続 作 動



ESB0497Z

■ウオッシャーの使いかた

●フロント側はスイッチを手前に引くと、リヤ側は車両前方に軽く押すとウオッシャー液が噴射し、ワイパーが数回作動します。



ECF0054Z

⚠ 警告

- 寒冷時は、ウインドーガラスに吹きつけられたウオッシャー液が凍結し、視界を妨げ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
  ウオッシャー液を噴射する前に、ヒーターを使ってウインドーガラスを温めてください。また、ウオッシャー液は外気温に合わせた希釈割合にしてください。
  ウオッシャー液の濃度点検…P.197

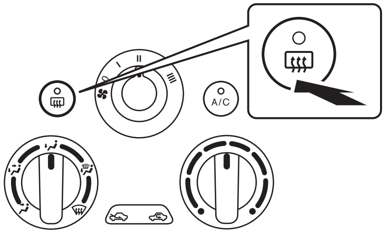
アドバイス

- ウオッシャー液が出ないときは、そのままで30秒以上作動させないでください。モーターが故障する原因となります。
- ウオッシャー液を補給しても液が出ないときは、日産販売会社にご相談ください。

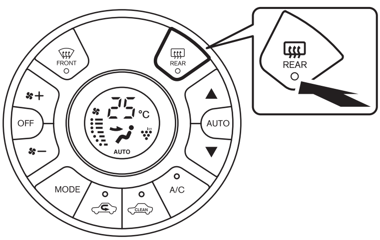
リヤウインドーデフォッガースイッチ

電源ポジションがONのとき使えます。
バックドアガラス内側のくもりを取るときに使います。

- スイッチを押すと約15分間作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）
- 作動中に止めるときは、スイッチをもう一度押します。
（スイッチの表示灯が消灯）



ZPA0164



ZPA0888

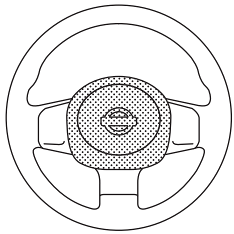
※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

アドバイス

- 連続して長時間使用しないでください。消費電力が大きいためバッテリーあがりの原因になります。
- ヒーター付ドアミラー（P.59）付車は、リヤウインドーデフォッガースイッチを押すと、ドアミラーヒーターも同時に作動します。

ホーンスイッチ

- ハンドルのラッパマークがあるパッド面を押すと、ホーンが鳴ります。



ZPA0166

運転のしかた

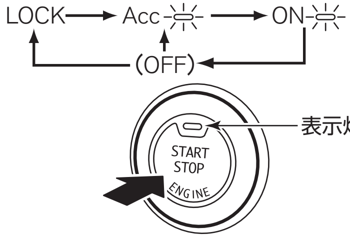
エンジンのかけかた

エンジンスイッチ

■電源ポジションの切り替えかた

インテリジェントキーを携帯しているとき、ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと電源ポジションが切り替わります。

- 電源ポジションがOFFのとき、いずれかのドアを開けるか、又は閉めるとLOCKに切り替わります。



ZPA0167

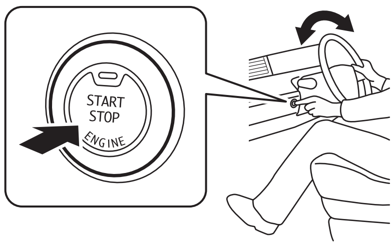
電源ポジション	働　き
LOCK	ステアリングロックが作動する位置
Acc	オーディオ、ドアミラーなどが使える位置
ON	すべての電装品が使える位置
（OFF）※消灯	電源が切れる位置

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、以下の条件がそろった状態で約60分経過すると自動的に電源がOFFになります。
  - ・電源ポジションがAccのとき。
  - ・全ドアが閉まっているとき。
  - ・セレクトレバーがPのとき。
- エンジンを止めたままオーディオなどを長時間つけておいたり、電源ポジションをAcc又はONにしたまま長時間放置しないでください。バッテリーがあがり、エンジンの始動やステアリングロックの解除ができなくなります。

知識

- インテリジェントキーの電池が切れているときは、電源ポジションを切り替えることができません。対処方法については、以下のページをお読みください。
  インテリジェントキーが正常に作動しないとき…P.113
  電池の交換のしかた…P.36
- エンジンスイッチを押したときに電源ポジションがLOCKから切り替わらないときは、ハンドルを左右に軽く回しながらエンジンスイッチをもう一度押してください。
- アイドリングストップ★中にエンジンスイッチを押すと、電源ポジションがOFFになります。



ZPA0238

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

エンジンの始動・停止のしかた

■エンジンの始動のしかた

運転するときは、インテリジェントキーを運転者が必ず携帯してください。
インテリジェントキーが作動範囲内にあるとき、キーを取り出すことなくエンジンの始動ができます。

エンジン始動の作動範囲…P.31

警告

- 換気の悪い車庫や屋内では、暖機運転をしないでください。排気ガスによる一酸化炭素中毒を起こすおそれがあります。
- ペダルの踏み間違いは思わぬ事故につながります。右足でアクセルペダルとブレーキペダルを交互に踏み、その位置を確実に覚えてください。

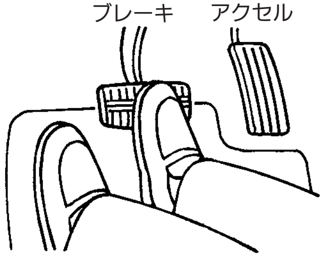
注意

- エンジンの始動は、必ず運転席に座って行ってください。車外から行うと、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

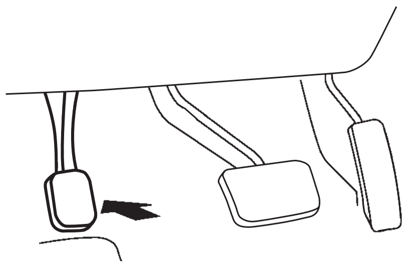
- ブレーキペダルを踏んだり離したりしたとき、"カチッ"と音が聞こえることがありますが異常ではありません。

①アクセルペダルとブレーキペダルの位置を確認します。
・正しい運転姿勢（P.51）がとれるようにハンドル、シート位置を調節します。



TCA0579Z

②パーキングブレーキがかかっていることを確認します。



ECF0020Z

③セレクトレバーがPにあることを確認します。
・セレクトレバーがNでも始動できますが、安全のため必ずPで始動してください。

④ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
⑤アクセルペダルを踏まずに、エンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
(一度押しただけでエンジンがかかります。)
・エンジンがかからないときは、エンジンスイッチを5秒以上押し続けてください。

アドバイス

- 緊急時以外は走行中にエンジンスイッチの操作を行わないでください。(走行中にエンジンスイッチを3連打以上、又は2秒間押し続けるとエンジンが停止します。)

知識

- エンジンの始動を連続して行うと保護機能が作動し、エンジンがかからなくなることがあります。その場合は、3分以上待ってから再度エンジンスイッチを押して始動してください。

エンジンがかかりにくいときは

ブレーキペダルを踏みながら、アクセルペダルをいっぱいに踏み込んでエンジンスイッチを約5秒間押し続けてください。
そのあと、再度① ～ ⑤ の操作をしてください。

■エンジンの停止のしかた

①停車後、セレクトレバーをPにします。
②エンジンスイッチを押します。
・電源ポジションがOFFになり、エンジンが停止します。

⚠ 注意

- 車から離れるときは以下のことをお守りください。
・セレクトレバーをPに入れる。
・電源ポジションをLOCKにする。

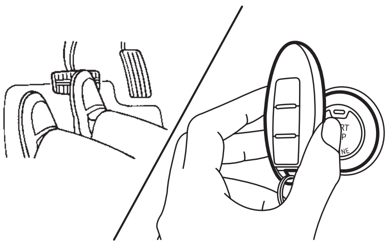
アドバイス

- セレクトレバーをPに戻す前にエンジンスイッチを押すとLOCKになりません。(P戻し忘れ警告灯(P.95)が点灯)
エンジンを停止するときは、必ずセレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

■インテリジェントキーが正常に作動しないとき

インテリジェントキーの電池が切れたときや、使用環境によりインテリジェントキーと車両の通信が正常に行われないときには、以下の手順でエンジンを始動してください。

①セレクトレバーがPにあることを確認し、ブレーキペダルを踏みます。
②インテリジェントキーの裏面を、エンジンスイッチに接触させます。（ブザーが“ピピッ”と鳴ります。）



ZPA0181

③ブザーが鳴ってから約10秒以内に、ブレーキペダルを踏んだままエンジンスイッチを押すとエンジンが始動します。
・ブレーキペダルから足を離してエンジンスイッチを押すと、電源が切り替わります。

アドバイス

- 上記の操作で始動できない場合は、早めに日産販売会社へ連絡してください。

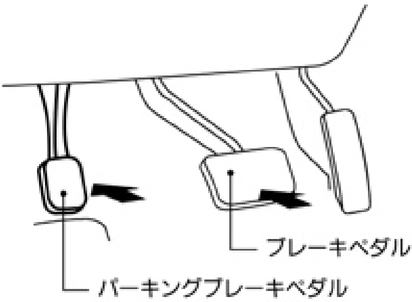
- エンジンを止めるときは、通常のときと同じように、セレクトレバーをPにしてからエンジンスイッチを押してください。

知識

- ドアの施錠・解錠は、メカニカルキーを使って行ってください。（P.38）
- インテリジェントキーの電池が切れたときは、早めに電池を交換してください。（P.36）

パーキングブレーキ

●パーキングブレーキをかけるときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルをいっぱいに踏み込みます。



ESG0731Z

●解除するときは、右足でブレーキペダルを踏みながら、左足でパーキングブレーキペダルを“カチッ”と音がするまで踏み、ゆっくりと離します。

⚠ 警告

- パーキングブレーキをかけたまま走行しないでください。ブレーキが過熱し、ブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

アドバイス

- 駐車するときは、必ずパーキングブレーキをかけてください。
- パーキングブレーキをかけたあとに、パーキングブレーキをかけ直したいときは、一度解除してから踏み込み直してください。

知識

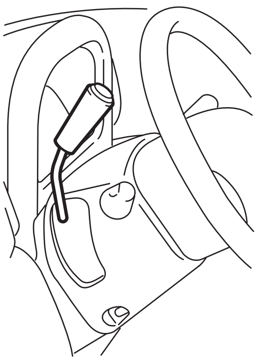
- パーキングブレーキをかけると後輪が固定されます。
- パーキングブレーキをかけたまま走行すると、パーキングブレーキ戻し忘れ警報（P.100）が鳴ります。

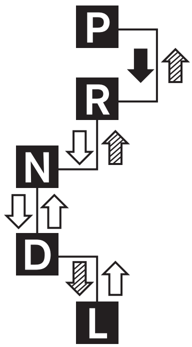
セレクトレバーの使いかた

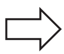
■各セレクトレバー位置と働き

セレクトレバー位置	働　　　　き
P パーキング	**駐車及びエンジンを始動するときの位置** 電源ポジションをOFF又はLOCKに切り替えることができます。 （P以外では電源ポジションをLOCKにできません。）
R リバース	**後退するときの位置** 車内でブザーが鳴り運転者に知らせます。 （車外の人に注意するものではありません。）
N ニュートラル	**動力が伝わらない状態の位置** （Nでもエンジンの始動ができますが、安全のためPで始動してください。）
D ドライブ	**通常走行するときの位置** 速度に応じて無段階に自動変速します。
L ロー	**急な下り坂を走行するときの位置** 強いエンジンブレーキが必要なときに使います。 （急な下り坂以外ではなるべく使わないでください。）

■セレクトレバーの操作





レバー操作	
	ブレーキペダルを踏んだままレバーを手前に引いて操作します。
	レバーを手前に引かずにそのまま操作します。
	レバーを手前に引いて操作します。

ZPA0168

⚠ 警告

- 次のような操作は、トランスアクスルを破損し、思わぬ事故につながるおそれがありますので、絶対にしないでください。
  - ・車が完全に停止する前にPに入れる。
  - ・車を前進させているときにRに入れる。
  - ・車を後退させているときにD、Lに入れる。

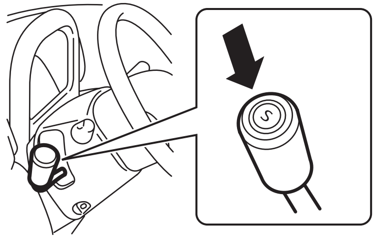
アドバイス

- ⇨印の操作は、セレクトレバーを手前に引かないで操作する習慣をつけてください。セレクトレバーを手前に引いて操作すると、意に反してP、R、Lに入れてしまうおそれがあります。
- Pから操作するとき、セレクトレバーを手前に引いたままブレーキペダルを踏むと、セレクトレバーを動かせないことがあります。セレクトレバーは、ブレーキペダルを踏んでから動かしてください。

■スポーツモードスイッチの使いかた

セレクトレバーがDのとき使えます。

- 通常走行するときはスイッチを押してメーター内の表示灯を消灯させます。
（スポーツモードOFF状態）
- スポーティーな走行をするときや、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけたいときはスイッチを押してメーター内の表示灯を点灯させます。
（スポーツモードON状態）



ZPA0169

スポーツモード	メーター内表示灯	働き
ON	SPORT（点灯）	登坂路走行、パワフル走行など走りを重視した走行や、下り坂で軽いエンジンブレーキをかけることができます。
OFF	（消灯）	燃費性能など、経済性を重視した走行ができます。

知識

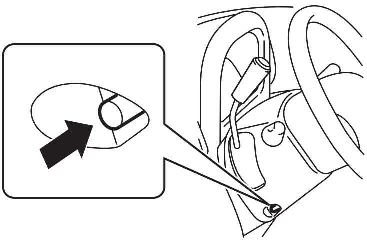
- セレクトレバーをD以外にすると自動的にスポーツモードがOFFになります。
- スポーツモードではエンジンが高出力を発生する回転域を使用したギヤ比が自動的に選択されます。

■シフトロック解除ボタンの使いかた

万一バッテリーあがりなどでセレクトレバーをPから動かせないときに使います。

①安全のためパーキングブレーキをかけ、ブレーキペダルを踏み続けます。

②シフトロック解除ボタンを押しながらセレクトレバーを手前に引いて動かします。



ZPA0170

アドバイス

- セレクトレバーをPから動かせないときは、シフトロックシステム（P.22）などの故障が考えられます。すみやかに日産販売会社で点検を受けてください。

オートマチック車の運転のしかた

オートマチック車は、クラッチ操作が無くギヤチェンジを自動化してあるため、運転操作が簡単になりますが、オートマチック車特有の取り扱いかたがありますので、運転の基本操作を十分理解して、正しく操作する習慣をつけてください。

■発進のしかた

通常の発進

①ブレーキペダルを右足でしっかりと踏んだまま、セレクトレバーを動かします。
・前進するときはD（又はL）に入れます。
・後退するときはRに入れます。
・セレクトレバー位置を、目で確認してください。

⚠ 警告

- 発進時は、絶対にアクセルペダルを踏んだままのセレクトレバー操作をしないでください。急発進して、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- セレクトレバーがP、N以外にあると、クリープ現象で車が動き出します。エンジン始動直後やエアコン作動時は、特に動き出す力が強くなりますので、ブレーキペダルをしっかりと踏んでください。

②パーキングブレーキを解除します。
③ブレーキペダルを徐々にゆるめたあと、アクセルペダルをゆっくり踏み発進します。

急な上り坂での発進

①セレクトレバーの位置を、目で確認します。
②パーキングブレーキをかけたままで、ブレーキペダルを徐々にゆるめます。
③アクセルペダルをゆっくり踏み、車が動き出す感触を確認します。
④パーキングブレーキを解除し、発進します。

■走行のしかた

> ⚠ **注意**
>
> - 走行中はセレクトレバーをNにしないでください。エンジンブレーキが全く効かなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、トランスアクスルが故障する原因となります。
> - 次のような場合は、CVT保護のためにエンジン出力を抑制することがあります。
>   - ・エンジン回転数が急激に上がったとき。
>   - ・滑りやすい路面を走行したとき。
>   - ・動力測定機で動力測定したとき。

通常の走行

- ●セレクトレバーをDに入れたまま走行します。
- ●アクセルペダルとブレーキペダルの操作だけで加速、減速を行います。
  アクセルペダルの踏みかげんと走行速度や走行状況などにより、適切なギヤに自動変速されます。

急加速したいとき

- ●アクセルペダルをいっぱいに踏み込みます。
  キックダウンし急加速します。

上り坂の走行

- ●速度が下がってきたら、セレクトレバーはDのままでアクセルペダルを踏み込みます。
  坂の勾配に応じて、自動的に低速ギヤに切り替わり、低速ギヤを保持します。
- ●アクセルペダルの踏みかげんと走行速度により、キックダウンすることがあります。
- ●坂の勾配に応じてスポーツモードスイッチ（P.116）をONにするとスポーティーな走行ができます。

> ⚠ **注意**
>
> - 坂道で発進ができなくなったときは、エンジンを再始動してください。
>
> エンジンの始動のしかた…P.111

下り坂の走行

エンジンブレーキを併用して走行します。

- セレクトレバーがDでも、アクセルペダルを戻すと自動的にエンジンブレーキが得られます。
- 強いエンジンブレーキが必要な勾配のきつい下り坂ではLに入れます。
- スポーツモードスイッチ(P.116)をONにしても軽いエンジンブレーキが得られます。

警告

- セレクトレバーをDにしたまま下り坂を走行すると、エンジンブレーキの効きが弱く、スピードが出すぎることがあります。このようなときは、フットブレーキだけを使い続けると、フットブレーキに負担がかかり、過熱してブレーキの効きが悪くなるおそれがあります。必ずエンジンブレーキを併用してください。
- 滑りやすい路面では、急激なエンジンブレーキは効かせないでください。タイヤがスリップするおそれがあり危険です。

■停車のしかた

- セレクトレバーはDのままで、ブレーキペダルをしっかりと踏みます。
- 上り坂では、必要に応じてパーキングブレーキをかけてください。
- 停車時間が長くなるときは、セレクトレバーをNに入れます。

警告

- 停車中の空吹かしはしないでください。万一、セレクトレバーがP、N以外にあると急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。停車後の再発進は、セレクトレバーの位置を、目で確認してください。

注意

- エアコン使用時はエンジン回転数が変動するため、クリープ現象が断続的に強くなることがあります。ブレーキペダルを特にしっかりと踏んでください。

アドバイス

- 上り坂ではクリープ現象を利用した停車や、アクセルペダルを踏みながら停止状態を保つような停車はしないでください。トランスアクスルが故障する原因となります。

■駐車のしかた

①車を完全に停止させます。
②ブレーキペダルを踏んだまま、パーキングブレーキをかけます。
③セレクトレバーをPに入れ、目で確認します。
・セレクトレバーをPに入れると駆動輪が固定されるため、車が動き出す心配がなく安全です。
④エンジンを止めます。

注意

- 車から離れるときは、必ずセレクトレバーをPに入れ、エンジンを止めてください。エンジンがかかったままで、セレクトレバーがP、N以外に入っていると、クリープ現象で車が動き出したり、誤ってアクセルペダルを踏み込むと急発進し、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- アイドリングストップ付車は、セレクトレバーをPに入れたあと、アイドリングストップ中のまま、車から離れないでください。
  必ずエンジンスイッチでエンジンを止めてから車を離れてください。
  アイドリングストップ中のまま長時間駐車すると、再びエンジンが自動的にかかります。

■そのほかに気をつけること

警告

- 坂道などでセレクトレバーをD（又はL）に入れたまま惰性での後退をしたり、Rに入れたまま惰性での前進をしないでください。エンジンが止まり、極度にハンドルの操作力が重くなったりブレーキの効きが悪くなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

車を少し移動させるとき

- 車を少し移動させるときも正しい運転姿勢をとり、ブレーキペダル、アクセルペダルが確実に踏めるようにしてください。

車を後退させるとき

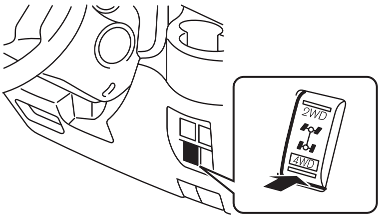
- 後退時は身体をひねった状態となり、ペダルの操作を間違うおそれがあります。ブレーキペダルが確実に踏める姿勢をとるようにしてください。
- 少し後退したときなどは、セレクトレバーをRに入れたことを忘れてしまうことがあります。後退したあとは、すぐにセレクトレバーをNに戻す習慣をつけてください。

4WD（モーターアシスト方式）★

4WD（モーターアシスト方式）は前輪がスリップしたときに後輪をモーターで駆動させ、発進性能や低速での走行を向上させるシステムです。

■2WD-4WD切り替えスイッチ

●スイッチを押して切り替えます。



ZPA0175

スイッチ位　置	スイッチの表　示　灯	働　　き
2WD	消灯	2WDモード： 常時前輪のみ駆動します。
4WD	点灯	4WDモード： 発進時や低速での走行時に前輪がスリップすると後輪を駆動させます。

知識

- 4WDモードのときに前輪がスリップすると、エンジンの出力を制御するトラクション制御機能が働きスリップ量を抑えます。
- 以下の場合には、4WDモードのときでも前輪のみの駆動に戻ります。
  - ・前輪がスリップしなくなったとき。
  - ・前進時に車速が約30km/h以上になったとき。
  - ・後退時に車速が約15km/h以上になったとき。
- 後輪はモーターで駆動させているため、モーターの回転音やシステム作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- 4WD警告灯（P.94）が点灯又は点滅したときは4WDの作動が停止し、2WDモードでの走行になります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■走行するときは

●オフロード（不整地）走行やラリー走行用ではありません。
走行するときは以下のことを必ずお守りください。
・渡河などの水中走行はしないでください。
・砂地、ぬかるみなど、前輪が空転しやすいところでの連続走行はしないでください。
・脱輪などにより車輪が宙に浮いているときは、むやみに空転させないでください。

●運転操作は一般車と同様です。ハンドル、アクセル、ブレーキなどの操作は慎重に行い、安全運転に心がけてください。

アドバイス

- 次のようなときは、モーターの保護のために4WDの作動を停止し、4WD警告灯が点滅しますが異常ではありません。
  ・滑りやすい路面を長時間連続して走行したとき。
  ・車輪の空転が続いたとき。
- 2WDモードと比べて制動距離が短くなるわけではありません。

■車検時の取り扱いかた

車両を継続車検のために直接陸運支局などの検査ラインに通すときは、制動力検査を正しく行えるよう、2WD-4WD切り替えスイッチの表示灯を消灯させ、2WDモードに固定してください。

VDC（ビークルダイナミクスコントロール）★

走行中、滑りやすい路面や障害物の緊急回避などのときには、車両が横滑りや尻振りを起こすことがあります。
VDCは横滑りや尻振りを起こしそうになると横滑り状態をセンサーが判別し、ブレーキ制御とエンジン出力制御により走行時の車両安定性を向上させるシステムです。

- VDCが実際に作動しているとき、メーター内のVDC警告灯が点滅します。
- VDCシステム内のトラクションコントロール機能のみが作動しているときもVDC警告灯が点滅します。
- VDC警告灯が点滅したときは、車両が滑りやすい状態になっていますので特に慎重に運転してください。

VDC警告灯…P.92

⚠ 注意

- この装置は車両の走行安定性を向上させるもので事故を防止するものではありません。VDCの作動にも限界があるため、滑りやすい路面やコーナーの手前では特にスピードを落とし安全運転に心がけてください。
- 下記部品を純正品以外に交換したり、改造したときにVDC警告灯が点灯することがあります。
その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
  - ・サスペンション関係部品（ショックアブソーバー、ストラット、スプリング、ブッシュ類など）
  - ・タイヤ、ホイール（指定サイズ以外）
  - ・ブレーキ関係部品（パッド、ローター、キャリパー、シュー、ドラム、ドラムユニットなど）
  - ・エンジン関係部品（マフラー、ECM〔エンジンコントロールモジュール〕など）
  - ・車体補強関係部品（ロールバー、タワーバーなど）
- サスペンション、タイヤ、ブレーキなどの関係部品が著しく摩耗及び劣化した状態で走行すると、VDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがあります。
- 駐車場の入り口などにあるターンテーブルや動くものの上に車があるとき、VDCの警告灯が点灯することがあります。この場合はターンテーブルなど動くものの上から降りてからエンジンをかけ直してください。
- 極端に傾いた特殊な路面（サーキット路に見られるバンクなど）を走行するとVDC警告灯が点灯することがあります。その場合は、VDCが正常に作動しないことがありますので、そのような路面を走行しないでください。
- VDC付車でも雪道などでは冬用タイヤやタイヤチェーンを装着してください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

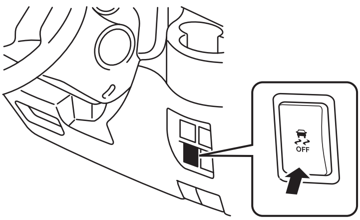
知識

- VDCには「ブレーキLSD」機能があります。これは、滑りやすい路面などで駆動輪が空転した場合、空転している駆動輪にブレーキをかけることにより、もう一輪の駆動力を確保するLSD（リミテッドスリップデフ）機能です。作動時は、ブレーキの作動により音や振動が発生する場合がありますが、異常ではありません。

■VDC OFFスイッチの使いかた

VDCの作動をやめたいときに使います。

- VDC OFFスイッチを押すと、VDCの働きを停止します。
（メーター内の表示灯が点灯）
- もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとVDCは作動を回復し、表示灯が消灯します。



ZPA0890

アドバイス

- VDCが作動すると発進時や加速時に車体及びペダルにわずかな振動と作動音が発生しますが異常ではありません。
- ぬかるみや新雪から脱出するときなどは、スリップ状態を感知し、アクセルペダルを踏み込んでもエンジン回転数が上がらないことがあります。回転数を上げたいときはVDC OFFスイッチを押してシステムをOFFにしてください。
- VDC OFFスイッチを押すと、ABS機能及びブレーキLSD機能を除くVDCの全ての機能（トラクションコントロールを含む）が停止します。

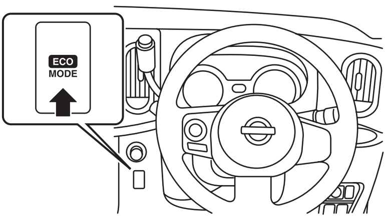
知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームからモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。

ECOモード

エンジンやCVTを自動制御することで、急発進・急加速を抑え燃費向上に配慮したエコドライブをサポートするシステムです。

●スイッチを押すと作動します。
（メーター内のECOモードインジケーターが点灯）
●もう一度スイッチを押すとシステムが停止します。
（メーター内のECOモードインジケーターが消灯）
ECOモードインジケーター…P.85



ZPA0889

知識

● システムに異常がある場合は、自動で機能が停止します。
● ECOモードを解除するときは、スイッチを押したあと、一旦アクセルペダルから足を離し、再度必要な量まで踏み込んでください。
● 次のように、加速が必要な場合は、必要に応じてECOモードを停止させてください。
　・乗車人員や荷物量が多いとき。
　・急勾配を登坂走行するとき。

アイドリングストップ★

車両を停車させると、自動的にエンジンを停止させ、再び走行するときは自動的にエンジンを始動することで、アイドリングによる排気ガスの発生や騒音を抑制するとともに燃費を向上させます。

注意

● システムによるエンジン停止中に車両が動き出した場合（約2km/h以上）は、エンジンが自動的に再始動するため、すみやかにブレーキを踏んでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- 次のような場合は、アイドリングストップしません。
  - ・エンジンを始動して、一度も走行しないでアイドリングを続けているとき。
  - ・エンジン冷却水の温度が低いとき。
  - ・バッテリーの容量が低いとき。
  - ・バッテリーの温度が低い又は著しく高いとき。
  - ・車両が動いているとき。
  - ・ブレーキ倍力装置の負圧が低下したとき。
  - ・エンジン回転中にエンジンフードを開けたとき。
  - ・エンジンフードを開けた状態でエンジンを始動させたとき。
  - ・運転席のシートベルトが着用されていないとき。
  - ・運転席ドアが開いているとき。
  - ・ハンドル操作をしているとき。
  - ・アイドリングストップ表示灯が低速で点滅しているとき。
  - ・アクセルペダルを踏んでいるとき。
  - ・セレクトレバーがRのとき。
  - ・吹き出し口切り替えダイヤル（P.136）をデフロスター位置にしたとき、且つ風量切り替えダイヤル（P.136）をOFF（0）以外の位置にしたとき。
    （マニュアルエアコン付車）
  - ・デフロスタースイッチ（P.137）をONにしたとき。
    （オートエアコン付車）
  - ・リヤウインドーデフォッガースイッチがONのとき。
  - ・アイドリングストップOFFスイッチがONのとき。
  - ・EPS（電動パワーステアリング）警告灯、ABS警告灯、VDC警告灯★が点灯しているとき。
  - ・ブレーキペダルの踏み込みが弱いとき。
  - ・急勾配の坂道で停車したとき。
  - ・消費電力が大きいとき。
  - ・標高約2000m以上の高地のとき。

知識

- 次のような場合は、システムが作動するまでに時間がかかる場合があります。
  - ・バッテリーが放電しているとき。
  - ・外気温が低いとき。
  - ・バッテリー交換したあとや、長期間バッテリー端子を外したあと。

- 次のような場合は、アイドリングストップ中にブレーキから足を離しても、エンジンが再始動をしません。
  - ・Pのとき。

- 次のような場合は、アイドリングストップ中にブレーキから足を離さなくても、エンジンが再始動をします。
  - ・アイドリングストップOFFスイッチを押したとき。
  - ・吹き出し口切り替えダイヤル（P.136）をデフロスター位置にしたとき、且つ風量切り替えダイヤル（P.136）をOFF（0）以外の位置にしたとき。
    （マニュアルエアコン付車）
  - ・デフロスタースイッチ（P.137）をONにしたとき。
    （オートエアコン付車）
  - ・リヤウインドーデフォッガースイッチをONにしたとき。
  - ・アクセルペダルを踏んだとき。
  - ・ハンドル操作をしたとき。
  - ・バッテリーの容量が低くなったとき。
  - ・消費電力が大きいとき。
  - ・坂道でブレーキを緩め、車両が動き出したとき。
  - ・D、L、Nのときにブレーキペダルを緩めたとき。
  - ・セレクトレバーをN又はPからL、D、Rにしたとき。
  - ・ブレーキペダルを数回踏みなおすなどして、ブレーキ装置の負圧が不足したとき。
  - ・運転席シートベルトを外したり、運転席ドアを開けたとき。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

知識

- このシステムは、信号待ちなどのときに使用し、長時間の停車などの場合はエンジンを停止してください。
- アイドリングストップ中にエンジンフードを開けると、ブザーが鳴るとともに通常のエンジン停止状態となります。その場合は、エンジンをかけ直してください。
- アイドリングストップ中は、エアコン（冷房・暖房・除湿機能）がOFFになり、送風になります。
  OFFにしたくないときは、アイドリングストップOFFスイッチをONにしてください。

車両後退抑制機能

- 坂道でアイドリングストップ中から発進するときに、ブレーキペダルからアクセルペダルへの踏み替えの間に発生する車両の後退を軽減するシステムです。

■アイドリングストップの使いかた

走行中にアイドリングストップする条件を満たすと、メーター内のアイドリングストップ表示灯が点灯します。

- Dのままブレーキペダルを踏み停車すると、自動的にエンジンが停止します。
- ブレーキから足を離すと自動的にエンジンが再始動します。



ZPA0581

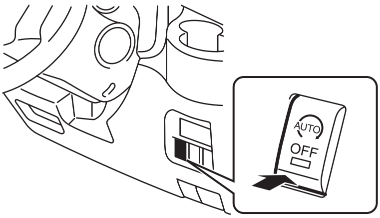
知識

- ブザーとアイドリングストップ表示灯で、アイドリングストップの状態をお知らせします。
  アイドリングストップ表示灯…P.86

■アイドリングストップOFFスイッチ

アイドリングストップの作動をやめたいときに使います。

- ●アイドリングストップOFFスイッチを押すと、作動を停止します。（スイッチの表示灯が点灯）
- ●もう一度スイッチを押すか、エンジンを再始動するとアイドリングストップは作動を回復します。（スイッチの表示灯が消灯）



ZPA1003

知識

- ●アイドリングストップ中にスイッチを押すと、エンジンは再始動します。

ABS

■ABSとは

急ブレーキ時や滑りやすい路面でのブレーキ時に、タイヤのロック（車輪の回転が止まる）を防止して、車両の安定性を向上させると共にハンドル操作による障害物回避をしやすくしたシステムです。

■ABS付車の取り扱いについて

急ブレーキを踏まなければいけないような状況に陥らないよう、安全運転を心がけることが大切です。万一の危険な状況では次のようにしてください。

①危険だと感じたら、ためらわず思いきりブレーキペダルを踏み込んでください。



TCA0121Z

②ABSが作動すると、ブレーキペダルに振動が伝わったり、作動音が聞こえたりします。これはABSの正常な作動によるものです。そのままブレーキペダルを踏み続けてください。

③障害物回避の際には、ブレーキペダルを踏みながらハンドル操作をしてください。

⚠ 警告

- ABSはあくまでも運転者のブレーキ操作を補助するシステムです。ABSの付いていない車と同様に、コーナーの手前では十分な減速が必要です。早め早めの操作で安全運転をしてください。
- ABSはブレーキ時の車両の安定性、操舵性を確保しようとするための装置で、制動距離が短くなるとは限りません。でこぼこ道、じゃり道、積雪路などでは、ABSの付いていない車より制動距離が長くなることがあります。このような道を走行するときは、特に速度を控えめにし、車間距離を十分とって運転してください。
- ABSは各車輪の回転速度をセンサーで検出しています。タイヤ交換時は、必ず指定サイズのタイヤを4輪に装着してください。指定サイズ以外ではABSが正常に作動しなくなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

知識

- 電源ポジションをONにしたときや、エンジン始動後最初の発進時に、エンジンルームよりモーターなどの音が聞こえることがありますが、これはシステムの作動をチェックしている音で異常ではありません。
- 車両を確実に停止させるために、ABSは低速では作動しません。路面の状況により異なりますが、約10km/h以下では作動しません。

室内装備の使いかた 4

エアコンの使いかた

エアコンについて

■内気循環、外気導入について

通常は吸い込み口を自動制御、又は外気導入で使い、内気循環は必要なときだけ使ってください。

⚠ 警告

- 内気循環で長時間使用すると、窓ガラスがくもりやすくなり視界が損われ危険ですので、一時的に使ってください。

アドバイス

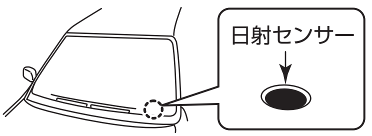
- 外気導入に固定していると、夏場など外気温が高いときは、冷房の効きが悪くなる場合があります。その場合は、一時的に内気循環にしてください。

■自動温度調節について★

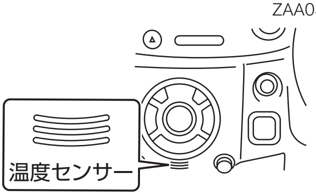
自動温度調節は日射センサーと温度センサーで行っています。

アドバイス

- センサーをふさいだり、クリーナーなどを吹きかけないでください。センサーの感度が低下し、正常に作動しなくなります。



ZAA0375



ZAA0258

■クリーンフィルターについて★

ほこり、花粉、粉じんなどを集じんするためのクリーンフィルターを装着しています。集じん性能を維持するため、メンテナンスは確実に行ってください。

交換時期：
1年ごと又は12,000km走行ごと

アドバイス

- 交換時期に満たない場合でも、エアコンやヒーターの吹き出し風量が極端に減少したり、窓ガラスがくもりやすくなった場合は交換してください。
- クリーンフィルターの取り付け、交換などについては、日産販売会社にご相談ください。

■長期間エアコンを使わないとき

エアコン装置のオイルの循環を切らさないために、ときどき冷房又は除湿暖房をしてください。

アドバイス

- 外気温が0℃近くまで下がるとエアコン装置が作動しないことがあるため、暖かい日に行ってください。

■エアコンガスについて

本車両のエアコンガスはHFC134a（R134a）を使用しています。

アドバイス

- エアコンガスは必ずHFC134a（R134a）を入れてください。
- 地球温暖化防止のため大気放出をしないでください。
- エアコンの冷え具合が悪いときは、日産販売会社にご相談ください。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■アイドリングストップ付車について★

- アイドリングストップ中は、エアコン（冷房・暖房・除湿機能）がOFFになり、送風になります。
- 次のような場合は、アイドリングストップしません。
  - ・吹き出し口切り替えダイヤル（P.135）をデフロスター位置にしたとき、且つ風量切り替えダイヤル（P.135）をOFF（0）以外の位置にしたとき。（ファンが作動しているとき）
（マニュアルエアコン付車）
  - ・デフロスタースイッチ（P.137）をONにしたとき。
（オートエアコン付車）
  - ・リヤウインドーデフォッガースイッチがONのとき。

知識

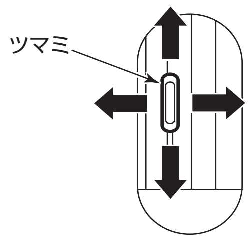
- エアコン（冷房・暖房・除湿機能）をOFFにしたくない場合は、アイドリングストップOFFスイッチをONにしてください。
アイドリングストップ…P.126

吹き出し口について

■吹き出し風向の調節

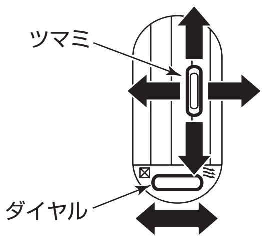
- 吹き出し口のツマミを上下又は左右に動かして風向きを調節します。
- ダイヤルを回して風量の調節と開閉ができます。
（閉：⊠、開：≋）

前席中央吹き出し口



ZAA0259

前席左右吹き出し口



ZAA0260

⚠ 注意

- 特に皮膚の弱い方、乳幼児、病人、お年寄り、身体の不自由な方などには、吹き出し風が長時間連続してあたらないように運転者が注意してください。
低温やけどや思わぬ傷害を受けるおそれがあります。

知識

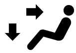
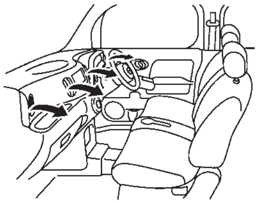
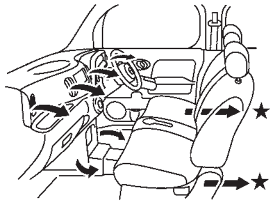
- 冷房時、吹き出し口から霧が吹き出したように見えることがありますが、これは湿った空気が急に冷やされたときに発生するもので、異常ではありません。

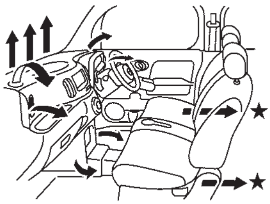
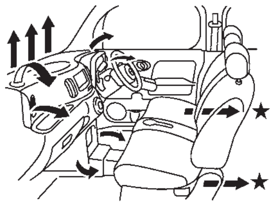
目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

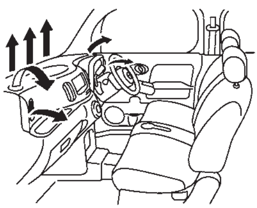
■吹き出し口の切り替えと使用目的

使用目的に合わせて、吹き出し口を切り替えます。

マニュアルエアコン付車の切り替えダイヤル位置…P.135、インテリジェントエアコンシステム付車の切り替えスイッチ位置とデフロスタースイッチ位置…P.137

使用目的	上半身に送風したいとき	上半身、足元に送風したいとき
表　示	 TCE0007Z	 TCE0008Z
吹き出し口	 ZAA0261	 ZAA0262

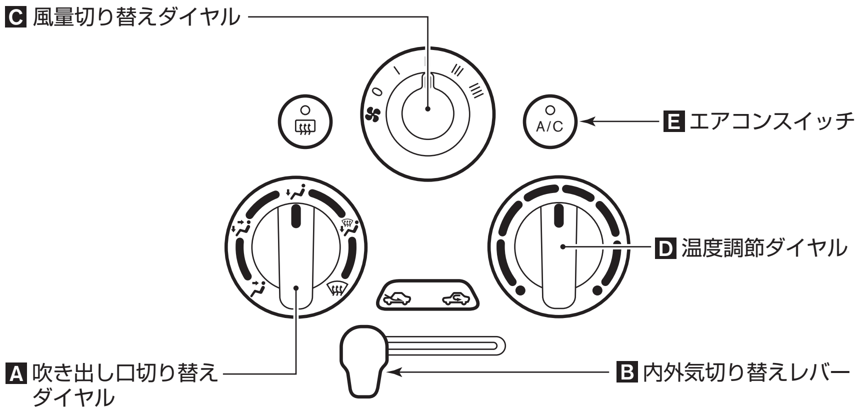
使用目的	足元に送風したいとき	足元への送風と窓ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	 TCE0009Z	 ESC0145Z
吹き出し口	 ZAA0263	 ZAA0264

使用目的	前面及び側面ガラスのくもりを取りたいとき
表　示	
吹き出し口	 ZAA0265

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

オゾンセーフマニュアルエアコン★

● エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。



ZAA0211

■吹き出し口の切り替えかた

● 吹き出し口切り替えダイヤルAを回します。
（冷房： 、暖房： ）

■内気循環・外気導入の切り替えかた

● 内外気切り替えレバーBを動かして外気導入と内気循環を切り替えます。

レバー	使用目的
外気導入 左側	通常はこの位置で使います。外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
内気循環 右側	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。

■風量の切り替えかた

● 風量切り替えダイヤルCを回します。
（I：風量少ない〜IIII：風量多い）

■温度調節のしかた

● 温度調節ダイヤルDを回します。
（左側：低温、右側：高温）

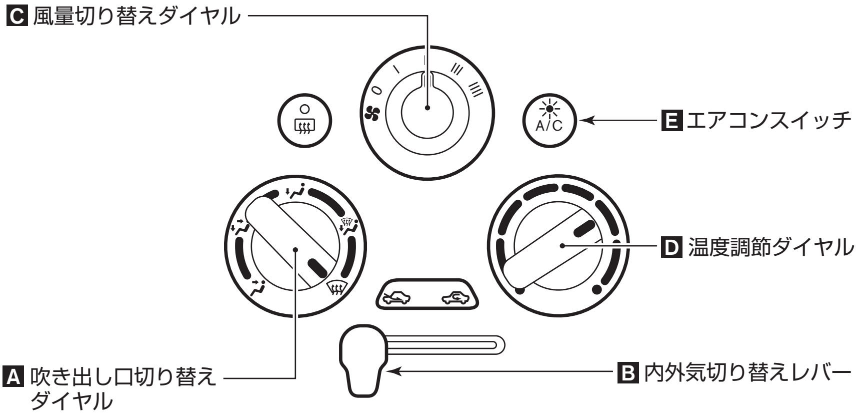
■エアコンの切り替えかた

● エアコンスイッチEを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。
作動：表示灯が点灯
停止：表示灯が消灯

● 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチEが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

■窓ガラスのくもりの取りかた



ZAA0212

①吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にします。
②内外気切り替えレバーBを外気導入（左側）にします。
③風量切り替えダイヤルCを回して風量を調節します。
（Ⅰ：風量少ない～ⅠⅠⅠⅠ：風量多い）
④温度調節ダイヤルDを高温側（右側）に回します。
⑤エアコンスイッチEを押してエアコンを作動させます。
（スイッチの表示灯が点灯）

※止めるときは、風量切り替えダイヤルCを0（OFF）の位置にします。

⚠ 注意

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、エアコンの設定温度を低温にすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- 吹き出し口切り替えダイヤルAをデフロスター位置にしているときは、内気循環にしないでください。
くもりが取れにくくなります。
- 早くくもりを取りたいときは、温度を高温にし、風量を多くします。

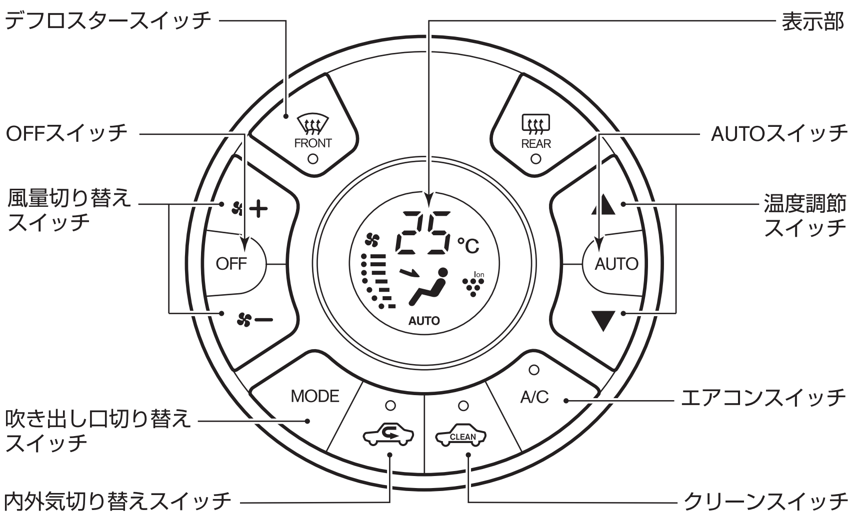
知識

- 窓ガラスのくもりを取りながら足元への送風をしたいときは、吹き出し口を位置にします。

インテリジェントエアコンシステム★

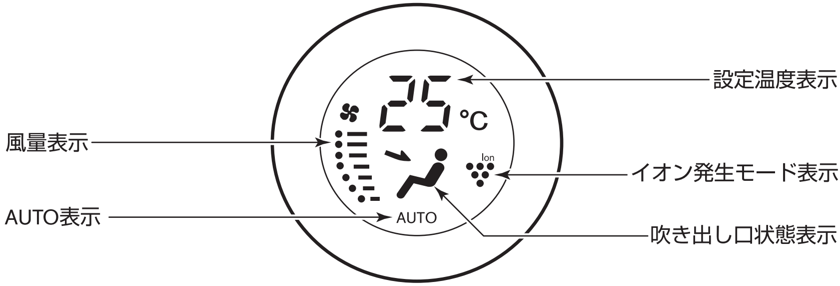
●エアコンは、エンジンをかけた状態で使ってください。
●エアコンを操作すると、表示部に作動状態を表示します。

■操作スイッチ



ZAA0837

■表示部

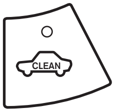


ZAA0838

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

インテリジェントエアコンシステムについて

プラズマクラスターイオン®フルオートエアコンと排出ガス検知式内外気自動切換え機構、高性能フィルターの働きにより、車内の空気をクリーンにする効果が作用します。
エアコンのクリーンスイッチを押すことにより、これらを同時に作動させることができます。



ZAA0216

知識

- 次のような場合は、クリーンスイッチを押してもインテリジェントエアコンシステムは作動しません。
  - ・吹き出し口がデフロスター位置のとき。
  - ・外気温が約0℃以下のとき。

■プラズマクラスターイオン® フルオートエアコン（除菌機能付）

高濃度プラズマクラスターイオンをエアコンの吹き出し風に含ませ、除菌とともに内装に染みついたにおいを低減します。さらに肌の保湿効果をプラスしました。

知識

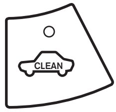
- プラズマクラスター、プラズマクラスターイオン及びPlasmaclusterはシャープ株式会社の商標です。

- 送風中は常時作動し、イオン発生モード表示が点灯します。

■排出ガス検知式内外気自動切換え機構

排気ガスの有害成分（CO、NO_2）を車両前部のセンサーで検知し、吸い込み口を切り替えるシステムです。

- クリーンスイッチを押すと作動します。
（スイッチの表示灯が点灯）



ZAA0216

- 作動後約5分間は、吸い込み口が内気循環に固定され、花粉などの侵入を防ぎながら車内をすばやく除菌します。
- 5分以降は、排出ガス検知式センサーの働きにより、内気循環⇔外気導入を自動で切り替えます。

知識

- 風向きによっては排気ガスを検知できない場合がありますが異常ではありません。また、家畜臭、工場の排気臭、煙、土埃は検知しないため、内気循環に切り替わりません。

■高性能フィルター

通常のクリーンフィルターの機能に加え、花粉などを集じんし、ブドウポリフェノールによって除去します。

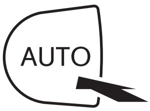
メンテナンスや交換については、クリーンフィルターについて…P.132をお読みください。

オートで使うとき

吹き出し口、風量、内外気切り替えを自動調節して設定した温度に保ちます。

■作動のさせかた

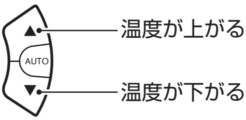
①AUTOスイッチを押します。



ZAA0217

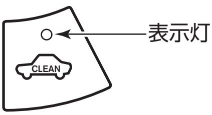
②希望の設定温度に調節します。

・温度の調節範囲は18～32℃です。



ZAA0219

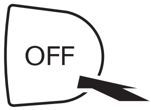
③クリーンスイッチの表示灯が消灯している場合は、クリーンスイッチを押して吸い込み口を自動制御に切り替えます。
（スイッチの表示灯が点灯）



ZAA0228

■止めかた

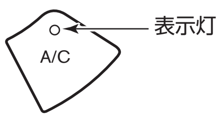
OFFスイッチを押します。



ZAA0229

知識

- オートで使用中に、風量、吹き出し口をマニュアル操作すると表示部に「MANUAL」と表示されますが、操作したスイッチ以外は自動調節されます。
- 外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコンが作動しないことがあります。
- エンジン始動直後で冷却水温が低いときは、足元への吹き出し風量が少なくなります。
- 外気温が低いときは、外気温に応じてフロントデフロスターへの風量が多くなります。
- クリーンスイッチの表示灯を点灯させると、エアコンスイッチも同時に点灯し自動制御に切り替わります。

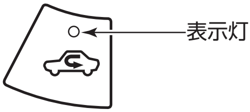


ZAA0218

設定を変えて使うとき

■内気循環・外気導入の切り替えかた

●内外気切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。

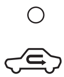


ZAA0230

●以下の条件を満たしているときにクリーンスイッチを押すと自動制御に切り替わります。

・吹き出し口がデフロスター位置以外のとき。

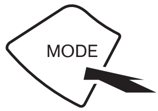
・外気温が約0℃の以上のとき。

モード	表示灯	使用目的
内気循環	 ZAA0231 点　灯	トンネル内や渋滞などで外気が汚れているときや、早く冷暖房したいとき。
外気導入	 ZAA0232 消灯	外気を取り入れたいときや、タバコの煙などを外に出したいとき。
自動制御※	 ZAA0233 クリーンスイッチ 点　灯	車外の排気ガス濃度に応じて、吸い込み口を自動制御させるとき。

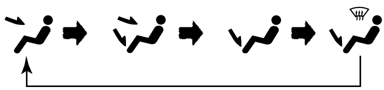
※自動制御時は、クリーンスイッチの表示灯が点灯し、内外気切り替えスイッチの表示灯が制御に合わせて点灯・消灯します。

■吹き出し口の切り替えかた

●吹き出し口切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



ZAA0234



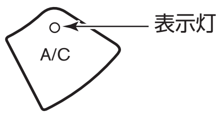
ESE1120Z

■エアコンの切り替えかた

●エアコンスイッチを押すごとにエアコン（冷房・除湿機能）の作動／停止が切り替わります。

作動：表示灯が点灯

停止：表示灯が消灯

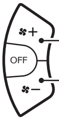


ZAA0218

●外気温が0℃近くまで下がると、エアコンスイッチが点灯していてもエアコン（冷房・除湿機能）が作動しないことがあります。

■風量の切り替えかた

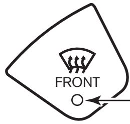
●風量切り替えスイッチを押すごとに切り替わります。



ZAA0235

■窓ガラスのくもりの取りかた

●デフロスタースイッチを押します。
（スイッチの表示灯が点灯）



ZAA0236

デフロスターから風が吹き出し、吸い込み口が外気導入になります。

●止めるときは、もう一度デフロスタースイッチを押します。
（スイッチの表示灯が消灯）

⚠注意

- デフロスタースイッチをONにしているときは、エアコンの設定温度を低くすると、フロントウインドーガラスの外側に露が付き、視界を妨げるおそれがあります。

アドバイス

- デフロスタースイッチをONにしているときは、内気循環にしないでください。くもりが取れにくくなります。

知識

- エアコンがOFFのとき、デフロスタースイッチを押すとエアコンも自動的に作動します。

オーディオの使いかた

オーディオについて

安全運転のために

運転中は､車外の音が聞こえる適度な音量でお聞きください。

警告

- 音量が大きすぎると車外の状況が判らないため、思わぬ事故につながるおそれがあります。また、走行中の操作は前方不注意となるおそれがあります。車を停止させてから操作してください。

ラジオの受信について

ラジオの受信は、車両移動に伴う電波の変動、障害物や電車、信号機などの影響により、最適な受信状態を維持できないことがあります。

知識

- オーディオを聴いているとき、車内、又は車の近くで携帯電話や無線機を使うと、ノイズ（雑音）が入ることがあります。

アンテナについて

注意

- アンテナを調節するときや脱着するときは、周囲の安全を十分に確認してから行ってください。

アドバイス

- アンテナを調節するときや脱着するときは、アンテナの根元を持って行ってください。
- 次のような場合には、必ずアンテナを取り外してください。破損するおそれがあります。
  - ・洗車機を使うとき。
  - ・ボディカバーを掛けるとき。
  - ・降雪時に長時間駐車するとき。

知識

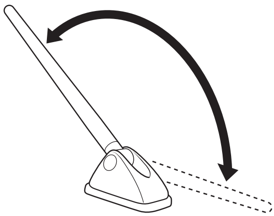
- 屋根の低い車庫や立体駐車場など、アンテナが当たるような場所ではアンテナを倒してください。

■調節のしかた

ショートタイプ

ラジオを聞くときはイラストの位置でお使いください。

●アンテナの根元を持って動かします。

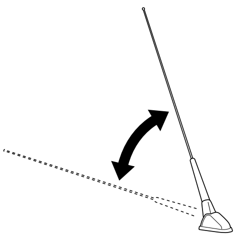


ECH0004Z

ロングタイプ

アンテナの角度は無段階に調節できます。

●アンテナの根元を持って動かします。



ESC0991Z

アドバイス

- アンテナが当たるような場所以外では倒したままにしないでください。車体に当たり、塗装面を傷つけるおそれがあります。

知識

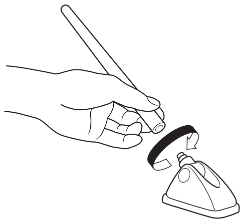
- アンテナは、調節範囲の中間あたりの位置にして使うことをおすすめします。

■外しかた

洗車機を使うときなどに外します。

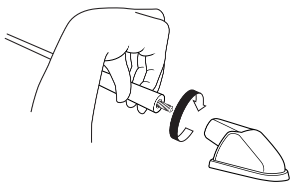
●アンテナの根元を持ち、矢印の方向に回して取り外します。

ショートタイプ



ECF0115Z

ロングタイプ



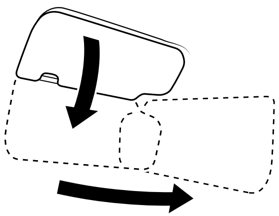
ECF0079Z

※取り付けるときはアンテナの根元を持ち、逆方向に回し、確実に締め付けます。

室内装備品の使いかた

サンバイザー

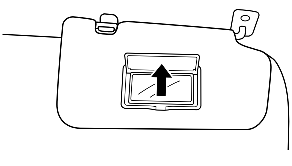
●前方からの日差しを防ぐときは、下に下げて使います。
●横からの日差しを防ぐときは、下に下げてフックから外し、横にして使います。



ESA1660Z

バニティミラー

●運転席サンバイザー裏側にバニティミラー（鏡）が付いています。

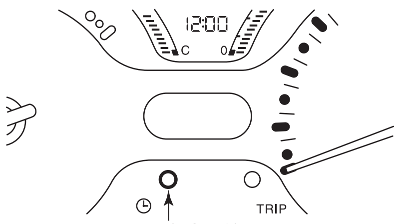


ESC0996Z

時　計

電源ポジションがONのときに表示します。

知識
●バッテリーを外したときは、時刻の記憶が消去されます。バッテリーを接続後、正しい時刻に調整してください。



ZAA0241

■時刻を合わせるとき

①時計調整スイッチを3秒以上押して、時計調整モードにします。
（“時”と“：”が点滅）
②スイッチを押して“時”を調整します。
・スイッチを押し続けると速く進みます。
・調整後、約5秒間経過すると、“分”調整モードになります。
（“分”と“：”が点滅）
③スイッチを押して“分”を調整します。
・スイッチを押し続けると速く進みます。
・調整後、約5秒間経過すると時計調整モードが終了し、通常の時計表示に戻ります。

■時報に合わせるとき

●時計調整スイッチを時報に合わせて約1秒～3秒間未満押します。

〈例〉12時01分～12時29分の間にスイッチを押すと、12時00分になります。
12時30分～12時59分の間にスイッチを押すと、1時00分になります。

室内照明

アドバイス

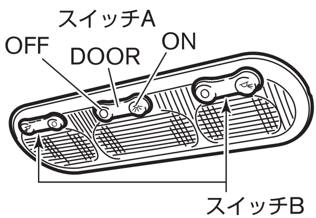
- エンジン停止時に長時間点灯させないでください。バッテリーがあがりエンジンの始動ができなくなります。

バッテリーセーバー

- スイッチが中立（マップランプのスイッチBは水平）位置のとき、ドアを開けたまま約15分以上放置した場合には、バッテリーあがりを防止するためランプが消灯します。（ラゲッジランプを除く）

■マップランプ

次のように点灯・消灯します。



ZAA0712

スイッチA

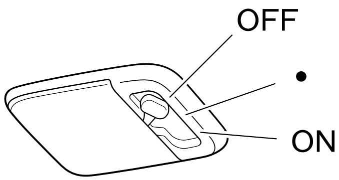
スイッチ位　置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
DOOR中立	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

スイッチB

スイッチ位　置	点灯・消灯のしかた
	常時点灯
○（水平）	スイッチAが中立のとき、ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。

■ルームランプ

次のように点灯・消灯します。



ESA1312Z

スイッチ位　置	点灯・消灯のしかた
ON	常時点灯
●（中立）	ドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯

キー連動室内照明システム

ドアの施錠、解錠に連動して、マップランプとルームランプが点灯・消灯します。

- スイッチが中立位置にあるときに作動します。
- 電源ポジションがOFF又はLOCKのときに作動します。

乗車時

- 運転席ドアを解錠すると、ランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に、電源ポジションをAcc又はONにするか、運転席ドアを施錠すると消灯します。

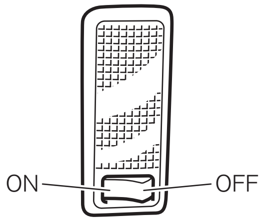
降車時

- 電源ポジションをOFF又はLOCKにするとランプが約15秒間点灯後、消灯します。
- ランプ点灯中に運転席ドアを施錠すると消灯します。

■ラゲッジランプ

次のように点灯・消灯します。

スイッチ位置	点灯・消灯のしかた
ON	バックドアを開けると点灯し、閉めると消灯します。
OFF	消灯



ZAA0239

カップホルダー／ボトルホルダー

⚠ 警告

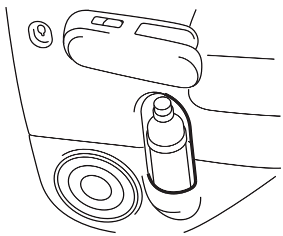
- 運転中は、信号待ちなどの停車中に使ってください。走行中に飲物を出し入れすると前方不注意となり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- 飲物の容器によっては確実に固定されないことがあるため、こぼさないよう注意してください。

■ボトルホルダー

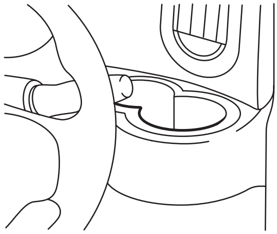
- 各席ドア部にあります。
- ペットボトルのふたを閉めてから収納してください。



ZAA0244

■前席用カップホルダー

運転席

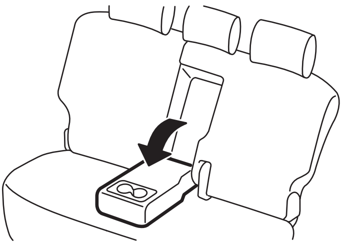


ZAA0242

フロントシートシークレットボックス内

●フロントシートシークレットボックス（P.148）の中にカップホルダーがあります。

■後席用カップホルダー



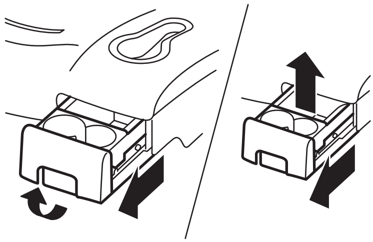
ZAA0245

フロントシートシークレットボックス

レバーを引いて、ボックスを引き出します。

●カップホルダーとして使うときは、最初にロックする位置まで引き出して使います。

●収納ボックスとして使うときは、さらにボックスを引き出して使います。カップホルダーを取り外して収納スペースを広げることができます。



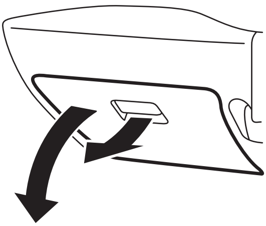
ZAA0243

⚠ 注意

- 使わないときは格納し、使用中はつまずいたり物を引っ掛けたりしないように注意してください。また、走行中はボックスがロックしていない位置で使用しないでください。思わぬケガや事故につながるおそれがあります。
- 運転席シートをスライドするとき、飲物がこぼれないように注意してください。また、最前端位置付近までシートをスライドしたとき、ボックスが足元パネルと干渉し破損するおそれがありますので注意してください。

グローブボックス

●ノブを手前に引いて開けます。
●閉めるときは、前方へ押してロックします。



ZAA0246

⚠ 注意

- グローブボックスを開けたまま走行しないでください。ブレーキをかけたとき収納した物が飛び出したり、ふたに当たるなどして、思わぬケガをするおそれがあります。
- ふたを開けるときは、ゆっくり開けてください。ふたを全開にしたとき、身体に当たるおそれがあります。

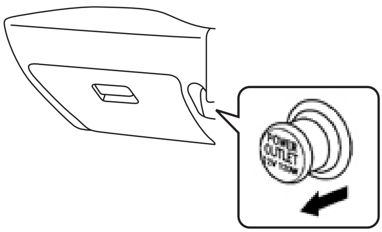
電源ソケット

電源ポジションがAcc又はONのとき使えます。

カーアクセサリーの電源をとるときや、市販の車載電話及び携帯電話の車載キットの電源をとるときに使います。

●キャップを引き抜いて使います。
●使わないときは、キャップをしてください。

容量は12V（ボルト）、10A（アンペア）、120W（ワット）です。



ZAA0289

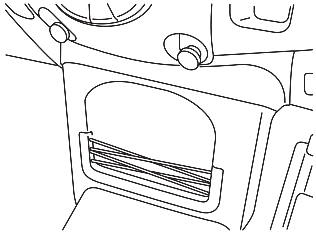
⚠ 注意

- 2マタソケットなどでタコ足配線をしないでください。
- 安全のため、消費電力120W以下のものを使ってください。
- 相手プラグをソケットの奥まできちんと挿入して使ってください。挿入が不完全になると、異常発熱し、車両のヒューズが切れる場合があります。
- 相手プラグを挿入したり抜いたりするときは、使用機器側の電源スイッチをOFFにするか、電源ポジションをLOCKにしてください。
- 使用中や使用直後はソケットや相手プラグが熱くなっていることがあるため、注意してください。
- シガーライターをソケットに差し込まないでください。
- ソケットに水などがかからないようにしてください。
- ソケットには指や金属などを入れないでください。

アドバイス

- バッテリーあがりを防止するため、エンジンをかけて使ってください。また、アイドリング状態で長時間使ったり、エアコン、ヘッドランプ、リヤウインドーデフォッガーなどを同時に使わないでください。

クラスターネットポケット



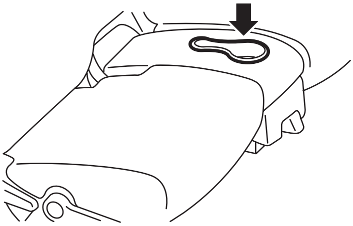
ZAA0594

アドバイス

- ネットを強く引っ張ったり、大きすぎる物などを入れたりしないでください。ネットが破損するおそれがあります。

フロントシートセンタートレイ

小物入れとしてお使いください。



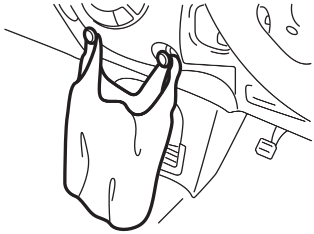
ZAA0288

アドバイス

- カップホルダーとしては使わないでください。容器が固定されず、飲物がこぼれてシートや室内を汚すおそれがあります。

どこでもフック

- 買い物袋などを引っ掛けるときに使います。



ZAA0603

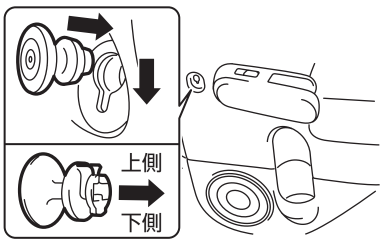
- エアコンの下側と後席ドア部にフック穴が4箇所、フックは2個付いています。
- フックを取り外して、別のフック穴に付け替えることができます。

取り外しかた

- フックを上側に持ち上げてから外します。

取り付けかた

- フックをイラストの向きにあわせて、取り付け穴の上側に差し込んでから下に押し込みます。



ZAA0290

警告

- 取り外したフックは、お子さまが飲み込まないように注意してください。

アドバイス

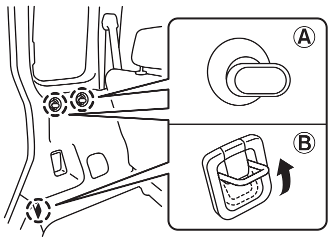
- フックを無理に手前に引っ張って外したり、1.5kg以上の物を掛けないでください。フックが破損するおそれがあります。

知識

- フックを追加で購入することができます。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

ラゲッジフック

● ラゲッジルームの左右に3箇所ずつあります。



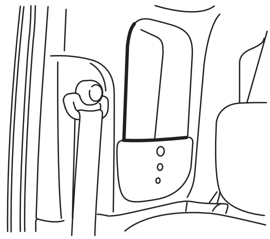
ZAA0294

アドバイス

- フックⒶには3kg以上、フックⒷには10kg以上の物を掛けないでください。フックが破損するおそれがあります。

ラゲッジサイドポケット

● 後席右側にあります。



ZAA0257

注意

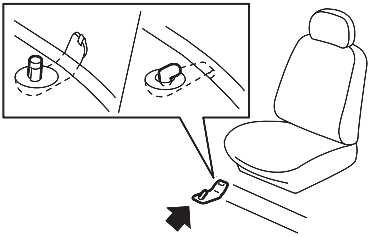
- 重い物や長い物を入れないでください。落ちてきて、思わぬケガをするおそれがあります。

フロアカーペット★

この車（年式）専用のフロアカーペットが設定されています。床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。

■固定のしかた

床面には日産純正フロアカーペット用の固定クリップが付いています。
①フロアカーペットを床の形状に合わせて敷きます。
②フロアカーペットの取付穴に固定クリップのピンを通し、確実に固定します。



ZSS0043

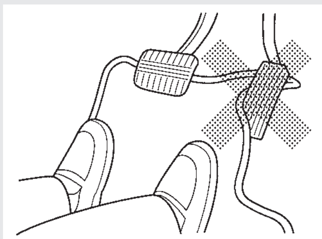
※車種により、固定クリップ・ピンの形状や、各シートごとに設定されている数量は異なります。詳しい固定方法は、日産販売会社にお問い合わせください。

⚠ 警告

- この車（年式）専用のフロアカーペットを、床の上にしっかりと固定して正しく使用してください。フロアカーペットがずれて各ペダルと干渉し、思わぬスピードが出たりブレーキが効きづらくなるなど、重大な傷害につながるおそれがあります。

運転席にフロアカーペットを敷くときは

- 日産純正品であっても、他車種及び異なる年式のフロアカーペットは使用しない。
- フロアカーペットでペダルを覆わない。
- フロアカーペットを重ねて敷かない。
- フロアカーペットがずれないように固定クリップで確実に固定する。
- 運転席専用のフロアカーペットを使用する。
- フロアカーペットを前後逆さまにしたり、裏返して使用しない。



ESD0143Z

運転する前に

- フロアカーペットが正しく固定されていることを定期的に確認し、洗車後は必ず確認する。
- エンジン停止時及びセレクトレバーがPのときに各ペダルをいっぱいに踏み込み、フロアカーペットと干渉しないで運転に支障がないことを確認する。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

車との上手なつきあいかた 5

快適ドライブのために

雨の日の快適ドライブ

■窓ガラスがくもるとき

フロント、サイドウインドーガラス

エアコンで除湿します。

エアコンの吹き出し口を[デフロスター]にして、吸い込み口は外気導入にします。

冬でもエアコンを活用してください。

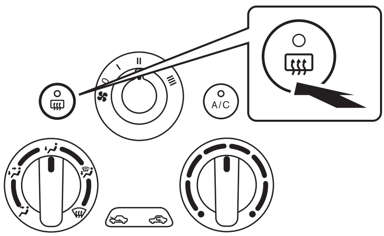
窓ガラスのくもりの取りかた…P.136、141

知識

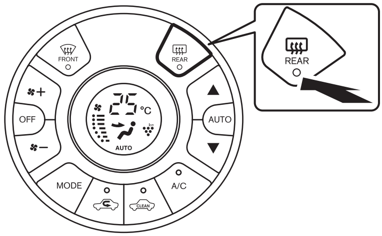
- 早くくもりを取りたいときは、吹き出し温度を高くし、吹き出し風量を多くします。

バックドアガラス

リヤウインドーデフォッガースイッチ（P.109）を使い、くもりを取ってください。



ZPA0164



ZPA0888

※車種により、スイッチの位置と形状が異なります。

■ガラスが油膜でギラギラするとき

ガラスクリーナーを使って、ガラスの表面やワイパーのゴムを清掃してください。

アドバイス

- 油膜があると、雨の夜などは対向車の光が乱反射して見にくくなることがあります。

■ワイパーのふき残しがあるとき

- ワイパーブレードのゴムが摩耗していたり、異物がかみ込んでいると線が残ります。ワイパーブレードを清掃し、異物を取り除いてください。
- ゴムが摩耗しているときは、早めにゴムを交換してください。

アドバイス

- ワイパーゴムの交換については、日産販売会社にご相談ください。

夏の快適ドライブ

■オーバーヒートを防ぐために

日常点検で冷却水の量を点検してください。
水温計がオーバーヒートを示しそうになったら、安全な場所に停車して冷やしてください。

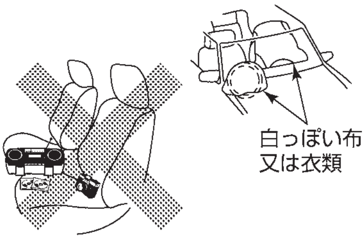
オーバーヒートしたときは…P.177

アドバイス

- 地面に水漏れの跡があるときや、冷却水が早くなくなるときは、日産販売会社で点検を受けてください。

■炎天下で駐車するとき

シートやハンドルに白い布やサンシェードなどを掛けたり、ボディにカバーなどを掛けて温度の上昇を防いでください。熱に弱い製品は車内に置かないでください。



ZSD0011

警告

- お子さまや介護が必要な方だけを車内に残さないでください。炎天下では車内が高温になり、生命にかかわるおそれがあり危険です。

注意

- 炎天下では、樹脂部品や金属部品が高温になっていることがあり、触れるとやけどをするおそれがあります。特に小さいお子さまを乗せるときは注意してください。
  また、車内が高温になるので、CD、カメラ、サングラスなど樹脂製の小物、ガスライターや炭酸系の飲物などを置いたままにしないでください。変形したり爆発するおそれがあります。特にインストルメントパネルの上など、直射日光の当たる場所は大変高温になるので注意してください。

■海に出かけたあとは

- 車体に付着した塩分を早めに落としてください。塩分を付着させたまま放置しておくと、サビの原因となります。
- 洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

寒冷時の取り扱い

車の冬じたく

■エンジンオイルの準備

外気温に応じたエンジンオイルを使ってください。

サービスデータ（エンジンオイル）…P.208

■バッテリー液の点検、補給

メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

■冷却水の濃度点検

冷却水の凍結を防ぐため、エンジンクーラントの濃度を点検してください。

エンジンクーラントの濃度	凍結温度
30%	約－15℃
50%	約－35℃

冷却水を補充・交換するときは、日産純正スーパーロングライフクーラント（50%希釈品）をお使いください。

サービスデータ（冷却水）…P.209

アドバイス

- 寒冷地仕様車は工場出荷時に50%にしてあります。
- 冷却水の点検・補充・交換は日産販売会社にご相談ください。

■冬用タイヤ、タイヤチェーンの準備

- 冬用タイヤに交換するときは、4輪とも必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤに交換してください。（P.170）
- タイヤチェーンはお客さまのタイヤサイズに合った日産純正品をおすすめします。（P.162）

■ウオッシャー液の濃度点検

ウオッシャー液の凍結を防ぐため、ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にしてください。

日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。

ウオッシャー液の補給…P.167

⚠ 注意

- 外気温に応じた希釈割合に合わせてください。不適合の場合、ウインドーガラスに噴射した液が凍結し、視界不良となるおそれがあります。

■寒冷地用ワイパーブレードの装着

寒冷地用のワイパーブレードを装着するときは、お車に合った日産純正部品をお使いください。
詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
リヤワイパーブレードについては、寒冷地専用ワイパーアームとセットでお使いください。（寒冷地仕様車を除く）

⚠ 注意

- 高速走行時は通常のワイパーブレードよりふき取りにくくなります。速度を落として走行してください。

アドバイス

- 降雪期以外は通常ブレードに戻してください。

ワイパーブレードの交換…メンテナンスノート「簡単な整備のしかた」をお読みください。

出発前の準備

■窓ガラスの雪や霜を落とす

プラスチックの板などを使って、ガラスを傷つけないように落としてください。

⚠ 警告

- ルーフに積もった雪は落としてください。窓ガラスに雪が滑り落ちると視界の妨げとなり、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■足回りの着氷を落とす

足回り（ブレーキホース、フェンダー裏側など）に付着した氷塊を、部品を破損しないように注意して取り除いてください。

■靴の雪を落とす

乗車時、靴に付いた雪はよく落としてください。ペダル類の操作時に滑ったり、窓ガラスのくもりの原因となります。

■車が凍結したら

凍った部分にお湯をかけて氷を溶かしてください。溶けたらすぐにふき取ってください。

アドバイス

- ドアなどの開閉部分を無理に開けないでください。ゴムがはがれたり損傷するおそれがあります。
- ワイパー、ドアミラー、パワーウインドーなどを無理に動かさないでください。装置が損傷するおそれがあります。
- ドアのキー穴部には、お湯をかけないでください。凍結するおそれがあります。

雪道を走行するとき

■滑りやすい路面の走りかた

- 滑りやすい路面での急発進、急加速、急ブレーキ、急ハンドルなど無理な運転は危険ですのでしないでください。雪道や凍結路では速度を落とし、車間距離をとり、ゆとりある運転をしてください。
- 雪道、凍結路では早めに冬用タイヤ、タイヤチェーンなどを装着して走行してください。

  タイヤチェーンについて…P.162
- 雪道を走行するときは、4WD車は2WD-4WD切り替えスイッチを4WD側に切り替えます。

  2WD-4WD切り替えスイッチ…P.122

■走行中の雪の付着に注意

- ブレーキに付着した雪が凍結し、ブレーキの効きが悪くなることがあります。ときどきブレーキの効き具合を確認してください。

  効きが悪いときは、前後の車との距離を十分とり、低速走行で効きが回復するまでブレーキペダルを軽く踏んでください。
- フェンダーの裏側に付いた雪が積もり、ハンドルの切れが悪くなることがあります。ときどき確認して雪を取り除いてください。

寒冷時の駐車

■長時間駐車するとき

- セレクトレバーをPに入れ、パーキングブレーキをかけずに輪止めをしてください。パーキングブレーキをかけると、ブレーキが凍結して解除できなくなるおそれがあります。
- フロントグリルを風が吹いてくる方向に向けて駐車しないでください。エンジンルームに雪が入ったりエンジンが冷えて始動しにくくなります。
- 軒下や樹木の下には駐車しないでください。落雪で車が損傷するおそれがあります。
- 雪が降りそうなときや降雪時にはワイパーアームを起こしておいてください。ブレードと窓ガラスが凍結し、破損するおそれがあります。

雪道を走行したあとは

- 凍結防止剤をまいた道路を走行したあとは、サビの原因となるので早めに洗車してください。
  洗車するときは、下回りも念入りに洗ってください。

アドバイス

- 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

タイヤチェーンについて

- タイヤチェーンは必ず前2輪に装着してください。4WD車も前2輪に装着してください。
- お客さまのタイヤサイズに合ったタイヤチェーンでも使用できない場合があります。
  タイヤチェーンはお客さまの車に適合した日産純正品をおすすめします。適合するタイヤチェーンについては日産販売会社にご相談ください。

■装着の前に

- 安全に作業できる平坦な場所に停車してください。
- パーキングブレーキをかけエンジンを止めます。さらに、非常点滅表示灯を点滅させ、必要に応じて停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

■装着のしかた

- タイヤチェーンは付属の取扱説明書に従って正しく装着してください。

⚠ 注意

- 不適正に装着したり、タイヤサイズに合わないものなどを使用すると、ブレーキ配管やフェンダーなどを破損するおそれがあります。

アドバイス

- スペアタイヤにはタイヤチェーンを装着できません。前輪がパンクした場合は、スペアタイヤを後輪に取り付け、外した後輪を前輪に取り付けてから、チェーンを装着してください。
- タイヤチェーンを装着すると、ホイールカバーやアルミホイールに傷をつけるおそれがあります。ホイールカバーは外してください。
- タイヤチェーンを装着したときはタイヤチェーンに付属の取扱説明書で指示された速度で走行してください。安全が損われたりタイヤチェーンが切れやすくなります。
- 雪のない舗装路ではチェーンを装着したまま走行しないでください。路面を損傷したり、チェーンの摩耗を早め、寿命が短くなります。また、4WD車は機構に無理がかかり故障の原因となります。
- タイヤチェーンを装着しているときは、突起しているところや穴の上を走行したり、急ハンドルやタイヤがロックするようなブレーキ操作をしないでください。

お手入れのしかた

外装のお手入れ

塗装面を美しく保つために

■駐車、保管場所に注意

風通しの良い車庫や屋根のある場所をおすすめします。

■洗車・ワックスがけの実施

●塗装面に付着した汚れをそのままにすると、変色やサビの原因となります。次のような場合はすぐに洗車してください。
・ばい煙、虫の死がいや鳥のふん、樹液、鉄粉、コールタールなどが付着したとき。
・海岸地区、凍結防止剤を散布した道路を走行したあと。
・ほこり、汚れがひどいとき。

アドバイス

● ケミカル用品などは用途により使い分けが必要です。用途にあったものをお使いください。
● ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。

洗車のしかた

■水洗いするとき

①水をかけながら下回りの汚れを洗い流します。
②水をかけながら塗装面の高い位置から低い位置の順にセーム皮や柔らかいスポンジなどで汚れを落とします。
・汚れがひどいときは、ボディーシャンプーなどを使い、その後十分に水で洗い流します。
③はん点が残らないように水をふき取ります。

⚠ 注意

● 下回りを洗うときはケガをしないように注意してください。

アドバイス

● 洗車するときは、エンジンルーム内に水をかけないでください。エンジンの始動不良やエンジンの不調、電気部品の故障などの原因になるおそれがあります。
● 硬いブラシや、たわしなどは使わないでください。塗装面を傷つけるおそれがあります。
● 寒冷時に洗車をするときはブレーキに直接水がかからないように注意してください。ブレーキ装置に水が入ると凍結し、走行できなくなるおそれがあります。

■洗車機を使うとき

洗車機で洗車するときは、アンテナを外してください。

アンテナの外しかた･･･P.143

自動洗車機

ドアミラー（P.58）を格納してください。

高圧（コイン）洗車機

洗車ノズルと車体の距離を十分離して洗車してください。

アドバイス

- 自動洗車機で洗車すると、ブラシの傷がつき、塗装の光沢が失われたり劣化を早めることがあります。
- 自動洗車機で洗車すると、リヤワイパーを破損するおそれがあります。
- ドアガラスのまわりに高圧ノズルを近づけないでください。車内に水が漏れるおそれがあります。

ワックスをかけるとき

ワックスがけは1か月に1回程度、又は水はじきが悪くなったときに行ってください。かけかたは普通塗装車、メタリック及びパール塗装車とも同じです。

■ワックスのかけかた

①塗装面の汚れを洗車などで取り除きます。

②塗装面が冷えているとき（体温以下が目安）にワックスをかけます。かけかたはワックス容器に記載してある説明に従ってください。

アドバイス

- 塗装されていないバンパー、スポイラーなどの樹脂部品には、ワックスを使用しないでください。ムラになることがあります。
- コンパウンド（研磨剤）の入ったワックスを使うと、塗装面の光沢や水をはじく特性が失われることがあります。

■ワックスの選びかた

- コンパウンド（研磨剤）の入っていない、塗装に適したワックスを使ってください。
  日産純正カーワックスをおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アルミロードホイールのお手入れ★

●中性洗剤を含ませたスポンジなどを使い、汚れを洗い落としてください。日産純正クリーナーをおすすめします。

※詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

アドバイス

- 変色やしみの原因になったり、傷をつけるおそれがあるため、次のことをお守りください。
  - ・強酸性、強アルカリ性の洗剤は使わない。
  - ・洗剤はホイールの表面が冷えているときに使用する。（体温以下が目安）
  - ・洗剤を使用したあとは、早めに十分洗い流す。
  - ・硬いブラシやコンパウンド（研磨剤）の入った洗剤などは使わない。

軽い補修のしかた

塗装面の小さい傷はタッチアップペイントを使い、早めに傷部を補修してください。サビの発生を防ぎ、塗装面を長持ちさせます。

内装のお手入れ

⚠ 注意

- 車内に水をかけないでください。オーディオやスイッチ類、フロア下の配線や電気部品などに水がかかると故障するおそれがあります。

アドバイス

- ベンジン、シンナーなどの有機溶剤や酸、アルカリ性の溶液を使わないでください。変色やしみの原因となります。また、各種クリーナー類には、これらの成分が含まれているおそれがありますので確認してから使ってください。

カーペットの汚れ取り

電気掃除機でほこりを取り除き、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。

フロアカーペットを取り外したときは、敷き直すときにフロアカーペットがずれないように固定クリップで正しく確実に固定してください。

🔍フロアカーペット…P.153

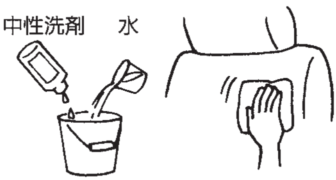


TCA0145Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車とのじょうずなつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

布、ビニールレザーの汚れ取り

中性洗剤を薄めて柔らかい布に含ませ、軽くふき取ります。さらに水に浸した布を固くしぼってふき取ります。
汚れがひどいときは、日産純正ルームクリーナーなどで汚れを落としてください。



TCA0146Z

メーター表面の汚れ取り

柔らかい布を真水に浸し、固くしぼってからふき取ります。

アドバイス

- 乾いた布やウエットティッシュなどを使用しないでください。傷がついたり、変色の原因になります。
- ワックスやコーティング剤、油などが付着した布ではふかないでください。変色の原因になります。

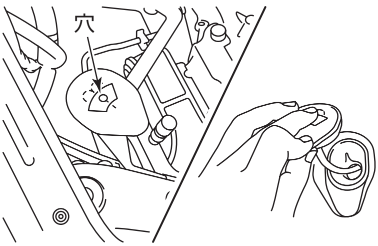
バックドアガラス、フロントガラスの清掃

- ガラスの内側を清掃するときは、熱線を切らないように水を含ませた柔らかい布で熱線にそって軽くふいてください。
- ガラスクリーナー、洗剤などは使わないでください。

その他のお手入れ

ウオッシャー液の補給

- ウオッシャー液が不足しているときは、ウオッシャータンクのキャップを外し、ウオッシャー液を補給してください。ウオッシャー液容器に記載してある凍結温度を参考に、外気温に応じた希釈割合（濃度）にして補給します。
- ふたの穴を押さえ、引き抜くと、スポイト式にウオッシャー液の残量が点検できます。
  引き抜いたときにウオッシャー液がチューブ下端にしか入らないと、ウオッシャータンクはほぼ空の状態です。
  日産純正ウインドーウオッシャー液をおすすめします。
  ウオッシャータンク容量…P.209



ZSD0006

注意

- ウオッシャー液を補給するときは、液を高温部にかけないようにしてください。出火するおそれがあります。

アドバイス

- ウオッシャー液のかわりに石けん水などを入れないでください。
  塗装面がしみになるおそれがあります。

知識

- フロントワイパーとリヤワイパーのウオッシャータンクは兼用です。

タイヤの交換

⚠ 注意

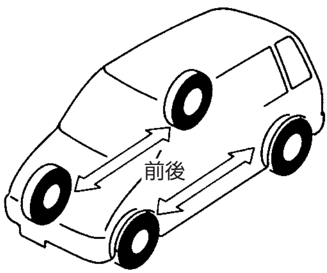
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社へご相談ください。

■タイヤの位置交換（ローテーション）

左右それぞれで前後タイヤの交換を行ってください。

タイヤの偏摩耗を防ぎ、寿命を伸ばすために、約5,000km走行ごとに定期的な位置交換をおすすめします。

タイヤ交換のしかた…P.196



TCA2431Z

⚠ 注意

- タイヤ間に著しい摩耗差があったり、空気圧が規定値より著しく異なると、車の性能が十分発揮できなくなり、安全性を損ねたり故障の原因になります。

アドバイス

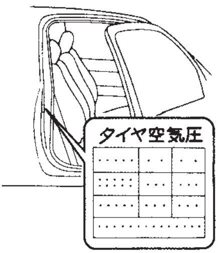
- タイヤの位置交換と同時に空気圧も点検してください。
- タイヤの位置交換については、日産販売会社にご相談ください。

知識

- 車載のジャッキを使って、タイヤの交換を行うときは、スペアタイヤを使って1輪ずつ交換してください。

■タイヤ空気圧の点検

- タイヤの空気圧は、走行前のタイヤが冷えているときに点検・調整してください。
  タイヤ接地部のたわみが大きいときは、空気圧が不足しています。すみやかに調整するか、日産販売会社にご相談ください。偏平タイヤの空気圧はたわみ状態ではわかりにくいので、タイヤエアゲージを使用し点検してください。
- タイヤ空気圧は自然に少しずつ低下します。月に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。
- タイヤ空気圧は走行に伴い約1割程度上がることがあります。
- タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

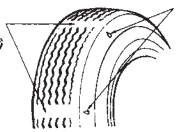


TCB0059Z

> **⚠ 注意**
>
> - タイヤの空気圧が不足したまま走行すると、バースト（破裂）するなど、思わぬ事故につながるおそれがあります。

■タイヤ摩耗の点検

摩耗限界表示（ウェアインジケーター）が表れたら、タイヤを交換してください。



TCD0071Z

■タイヤ・ロードホイールを交換するとき

- タイヤを交換するときは、4輪とも同時期に行い、必ず指定サイズで同一の銘柄、パターン（溝模様）のタイヤを取り付けてください。
- タイヤサイズは運転席ドア開口部のタイヤ空気圧表示を参照してください。

⚠ 注意

- 指定サイズ以外のタイヤ・ロードホイールは絶対に取り付けないでください。不適合なタイヤ・ロードホイールを取り付けると、安全性が損われ、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 特に4WD車は径が異なるタイヤを装着すると、車の機構に無理がかかり、重大な故障につながります。また、VDC付車もシステムが正常に作動しないことがあります。
  次のようなタイヤの装着はしないでください。
  - ・摩耗差の大きいタイヤの装着
  - ・前輪又は後輪だけに冬用タイヤを装着
  - ・サイズや種類の異なるタイヤを個々に装着
- タイヤの交換をするときは、日産販売会社にご相談ください。

- ロードホイールを交換するときは、必ず指定サイズで同一種類のロードホイールを取り付けてください。ロードホイールのサイズは巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

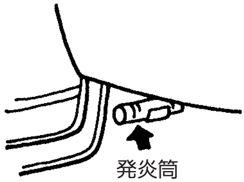
- ロードホイールは、リムサイズやインセットが同じでも、他の車の物は使えない場合があります。お手持ちの物をご使用になるときは、日産販売会社にご相談ください。
- アルミロードホイールには荷重制限がありますので、交換するときは日産販売会社にご相談ください。
- タイヤやロードホイールを交換したときは、ホイールバランスを確実にとってください。

万一のとき 6

発炎筒の使いかた

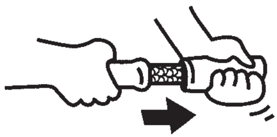
故障や事故などで緊急停車したとき、周囲に危険を知らせるために使います。

①助手席足元部のホルダーから発炎筒を外します。



TCA0157Z

②本体を回しながらケースから引き抜きます。



TCA0158Z

③点火部をケースのすり薬でこすって点火します。



TCA0159Z

⚠ 警告

- お子さまには触らせないでください。いたずらなどで発火するおそれがあり危険です。
- 可燃物の近くで使わないでください。引火する危険があります。
- 点火は必ず車外で行い、点火後は顔や身体に近づけないでください。やけどをする危険があります。
- トンネル内では使わないでください。煙で視界が悪くなり、他車の走行の妨げとなり事故をまねくおそれがあります。このときは非常点滅表示灯を使ってください。

知識

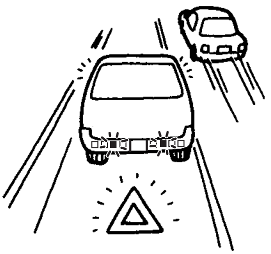
- 点火後は約5分間燃え続けます。
- 発炎筒に記載してある使用方法、注意をあらかじめ確認しておいてください。
- 発炎筒には有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。

路上で故障したときは

必ず安全な場所に車を退避させ、非常点滅表示灯などで後続車に危険を知らせてください。
安全な場所に退避できないときは、発炎筒（P.172）で後続車に危険を知らせてください。

■路上で故障したとき

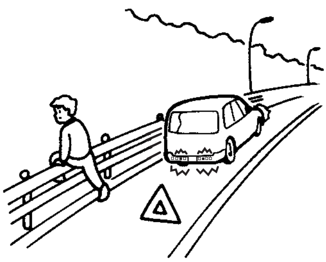
①車を路肩などに止め、非常点滅表示灯を点滅させせます。
②高速道路や自動車専用道路では、車の後方に停止表示板又は停止表示灯を置きます。



TSC1483Z

> 知識
>
> • 高速道路や自動車専用道路では、停止表示板（停止表示灯）の表示が法律で義務づけられています。

③全員車から降り、ガードレールの外など安全な場所に、すみやかに避難してください。



TSC1484Z

④安全を確保後、救援を頼みます。

■エンストしたとき

①あわてずエンジンをかけ直してみます。
②エンジンがかからないときは、付近の人に救援を求めて、車を押してもらい、安全な場所に移動してください。このときセレクトレバーをNにしてください。



TSA2435Z

③安全な場所に移動後、救援を頼みます。

> ⚠ 注意
>
> • エンジンが止まると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。

■踏み切りで出られないとき

①ただちに踏み切りの非常ボタンを押してください。
②発炎筒で一刻も早く列車に知らせてください。



TCA0212Z

けん引するときは

車が動かなかったり、異常な音がするときは、けん引せずに日産販売会社へご連絡ください。
けん引が必要なときは、できるだけ日産販売会社、又は専門業者に依頼してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

他車にけん引してもらうとき

警告

- 電源ポジションがLOCKでバッテリーがあがると、ステアリングロックの解除ができなくなるため、このままの状態でけん引しないでください。けん引するときは救援車のバッテリーとつなぎ、電源ポジションをAcc又はONにしてハンドル操作ができる状態で行ってください。また、けん引中は電源ポジションをLOCKにしないでください。ハンドル操作ができなくなり危険です。

注意

- エンジンが停止していると、ブレーキやパワーステアリングの倍力装置が働かなくなるため、極度にブレーキの効きが悪くなったり、ハンドル操作力が重くなりますので注意してください。
- 長い下り坂では、ブレーキが過熱して効かなくなり、事故につながるおそれがあります。このような場所でけん引するときは、レッカー車で引いてもらってください。
- 4WD車はトレーラーに車載するか、4輪接地の状態でけん引してもらってください。2輪を上げた状態でけん引すると、上げた車輪が回転して、思わぬ事故や故障につながるおそれがあります。
- VDC付車の前輪を上げてけん引するときは、電源ポジションをONにしないでください。VDCが作動しブレーキがかかることがあります。

アドバイス

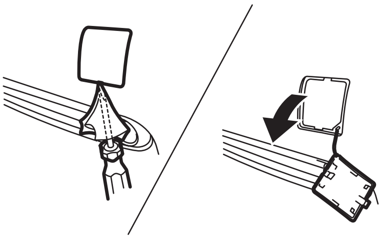
- けん引してもらうときは、速度30km/h以下、距離30km以内にしてください。高速走行や長距離走行をすると、トランスアクスルが破損することがあります。できるだけレッカー車、又はトレーラーを依頼してください。
- けん引ロープはできるだけソフトロープを使い、バンパーに傷をつけないように注意してください。

①4WD車は2WDに切り替えてください。
4WD（モーターアシスト方式）…P.122

⚠ 注意

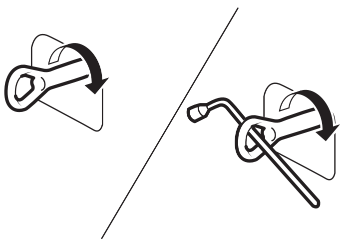
- 2WDに切り替わらないときは、4輪を持ち上げてけん引するか4輪車載をしてください。

②フロントバンパー部のカバーの溝に、マイナスドライバーのような先の細いお手持ちの工具を差し込み、カバーを外します。



ZCE0172

③ホイールナットレンチを用いてけん引フックを確実に取り付けます。
工具…P.189



ZCE0128

④自車及び他車のけん引フックにロープを掛けます。

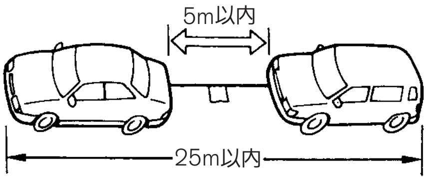
⚠ 注意

- 指定以外のフックは絶対に使わないでください。フック部が破損するおそれがあります。

アドバイス

- ロープを掛けるときは、できるだけ同じ側で水平になるように掛けてください。

⑤ロープ中央に30cm×30cm以上の白い布を必ず取り付けます。



TSA2438Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

⑥エンジンをかけられるときはエンジンをかけ、セレクトレバーをNにします。

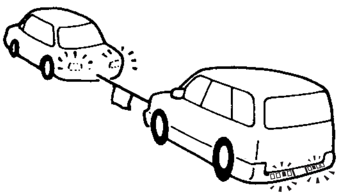


ZCE0174

> **⚠ 注意**
>
> - エンジンをかけられないときは、電源ポジションをAcc又はONにしてください。

⑦パーキングブレーキを解除します。

⑧けん引中はロープをたるませないように、前の車の制動灯に注意してください。

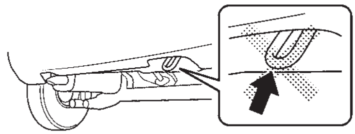


TSC1485Z

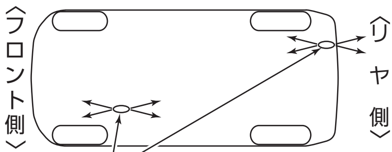
● 使い終わったら、けん引フックを取り付けた逆の手順で取り外します。

後ろ側のフックについて

後ろ側のフックは車両輸送時の固定専用です。
けん引には絶対に使わないでください。
この車で他車をけん引することはできません。



ESE0695Z

> **アドバイス**
>
> - けん引用として使うと、車両を損傷するおそれがあります。
> - トレーラーなどで輸送するときは、車両下側のタイダウンフックを使い固定してください。
>
> 
>
>
> ZCE0175
>
> - 船舶輸送時は、フロントのけん引フックとリヤのタイダウンフックを使い固定してください。

オーバーヒートしたときは

次のようなときは、オーバーヒートです。

●水温計がオーバーヒート範囲（P.80）を示したとき。

●エンジンルームのすき間から蒸気が出ているとき。

警告

- エンジンルーム内は高温になっているため、エンジンフードを開けるときは十分に注意してください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
- エンジンが十分に冷えていないときは、ラジエーターやリザーバータンクのキャップを外さないでください。蒸気や熱湯が噴き出し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。

■処置のしかた

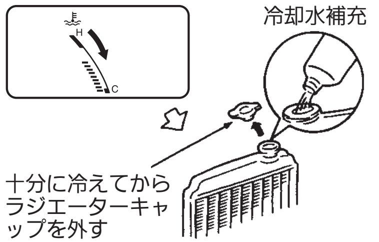
①ただちに安全な場所に停車します。

②エンジンをかけたままエンジンフードを開け、風通しをよくしてエンジンを冷やします。
万一、冷却ファンが回っていないときは、ただちにエンジンを止め、自然冷却してください。

警告

- 蒸気が出ているときは、エンジンフードを開けないでください。やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
エンジンを止め蒸気が出なくなるまで待ち、エンジンフードを開けてください。

③水温計がオーバーヒートの範囲より下がったら、エンジンを止めしばらく待ちます。
エンジンが十分冷えてから冷却水の量、ホースなどからの水漏れを点検してください。



ZCE0195

④冷却水が不足しているときは、ラジエーターとリザーバータンク（P.211、212）に冷却水（P.209）を補充してください。

・補充後は、しっかりキャップを閉めてください。

アドバイス

- 応急的に水だけを補充したときは、できるだけ早くエンジンクーラントを交換してください。

⑤走行中、再度水温計がオーバーヒートの範囲を示したときは、①～④の作業を繰り返し行ってください。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

バッテリーがあがったときは

次のようなときは、バッテリーあがりです。

- ●スターターが回らないか、回っても回転が弱くエンジンがかからないとき。
- ●ライトがいつもより極端に暗いとき。
- ●ホーンの音が小さい、又は鳴らないとき。

■処置のしかた

12V（ボルト）バッテリー仕様の救援車を依頼し、ブースターケーブル（別売り）をつなぎ始動してください。

①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。

②ブースターケーブルを次の順番でつなぎます。

1本目

❶自車(あがった)バッテリーの⊕端子

❷救援車(正常な)バッテリーの⊕端子

2本目

❸救援車(正常な)バッテリーの⊖端子

❹自車のエンジン本体（バッテリーから離れたステーなど）

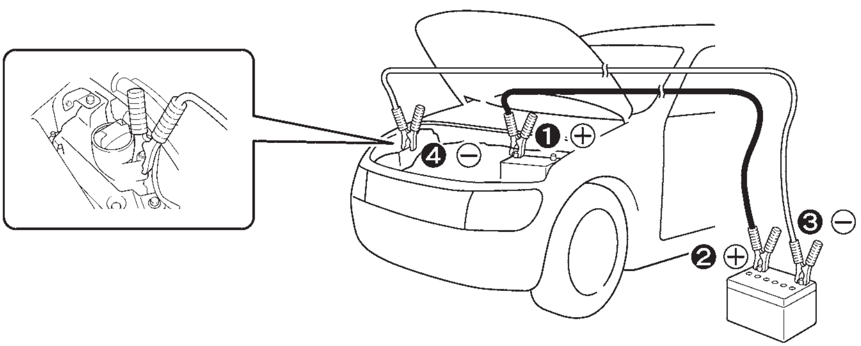
> **⚠ 警告**
>
> ●ブースターケーブルをつなぐときは、以下のことを必ず守ってください。火花が発生し、バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発し、やけどなど重大な傷害につながるおそれがあります。
> ・ブースターケーブルを正しい順番と位置でつなぐ。
> ・ブースターケーブルを自車バッテリーの⊖端子に直接つながない。
> ・ブースターケーブルの⊕端子と⊖端子を接触させない。

③救援車のエンジンを始動し、エンジン回転数を少し高めにします。

④自車のエンジンをかけます。

・エンジンをかけるときは、ヘッドランプやエアコンなどはOFFにしてください。

・エンジンが始動しても、しばらくエアコンやオーディオを使わないでください。



ESH0515Z

アドバイス

- エンジンが始動できない場合には、一旦電源ポジションをOFFにして、10秒以上待ってから再始動してください。

⑤ブースターケーブルをつないだときと逆の順番で外します。

⑥早めに日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 警告

- バッテリーを充電するときは換気を十分に行い、火気は近づけないでください。バッテリーから発生する可燃性ガスに引火して爆発するおそれがあります。
- バッテリー液は希硫酸です。目や皮膚に付着すると、失明や炎症など重大な傷害につながるおそれがあります。万一、付着したときは、すぐに多量の水で洗浄し、飲み込んだときは多量の水を飲んで応急処置をしたあと、医師の診療を受けてください。

⚠ 注意

- ブースターケーブルのワニグチクリップは、車体に触れたり、他のワニグチクリップと接触しないように注意してください。
- ブースターケーブルは、エンジン始動時の振動で外れたりしないように、確実につないでください。
- ブースターケーブルをつなぐときや外すときは、冷却ファンやベルトに巻き込まないように注意してください。

アドバイス

- 押しがけでの始動はできません。
- アイドリングストップ付車は、充放電能力と寿命性能を強化したアイドリングストップ付車専用バッテリーをご使用ください。専用バッテリー以外を使用すると、バッテリーの早期劣化やアイドリングストップが正常に作動しなくなる原因となります。
- バッテリーはお客さまの車に適合した日産純正部品をおすすめします。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。
- バッテリーがあがるとステアリングロックの解除が行えず、電源ポジションが切り替わらなくなります。すみやかにバッテリーを充電してください。

知識

- アイドリングストップ付車は、バッテリー交換したあとや長期間バッテリー端子を外したあとは、アイドリングストップのシステムが作動するまでに時間がかかる場合があります。

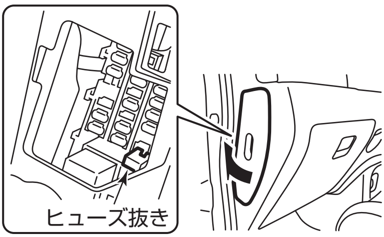
ヒューズを点検・交換するときは

ランプがつかないときや電気系統の装置が作動しないときは、ヒューズ切れが考えられます。
故障の状況から、関係するヒューズの位置を確認してください。

■ヒューズボックスの位置

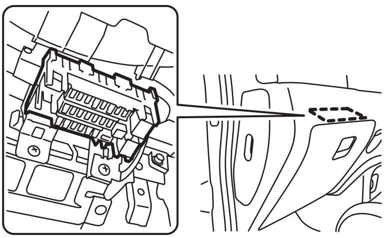
ヒューズボックスはグローブボックス側面、グローブボックス内側（2WD車）、エンジンルームにあります。

グローブボックス側面



ZCE0177

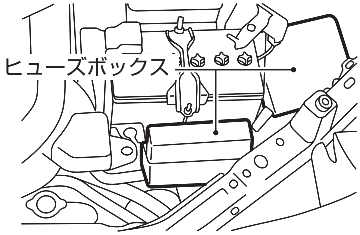
グローブボックス内側（2WD車）



ZCE0612

エンジンルーム

バッテリーの前側と右側にあります。



ZCE0178

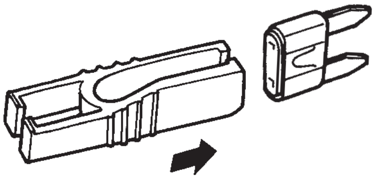
> **知識**
> ● エンジンルーム右側のヒューズを交換するときは、日産販売会社にご相談ください。

■ヒューズの位置

- ヒューズボックスのふたの裏側又はヒューズボックスの裏側に表示してあります。
- 車種により、付いていないヒューズがあります

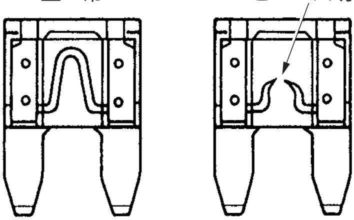
■ヒューズの交換のしかた

①電源ポジションをOFF又はLOCKにします。
②ヒューズボックスのふたを開けます。
③ヒューズ抜きをヒューズに差し込んで引き抜き、ヒューズが切れていないか確認します。



TSD0302Z

④ヒューズが切れているときは、同じ容量のヒューズと交換します。



TCA0169Z

⚠ 警告

- 規定容量以外のヒューズや、ヒューズの代わりに針金、銀紙などは絶対に使わないでください。配線などが過熱、焼損し、火災につながるおそれがあります。

アドバイス

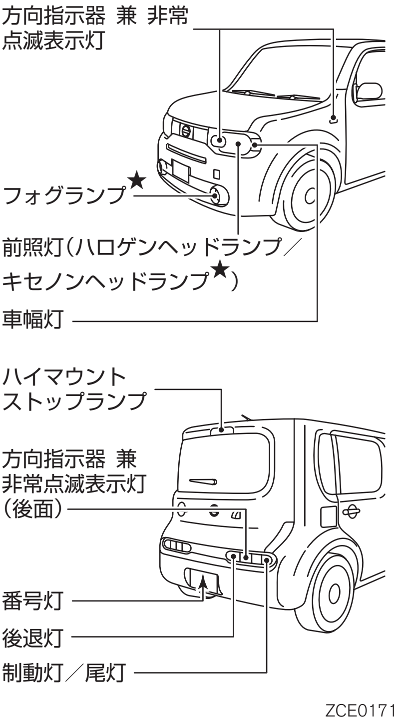
- 交換してもヒューズが切れるときは、日産販売会社で点検を受けてください。
- ヒューズ抜きは、ヒューズに対して垂直に差し込み、引き抜いてください。
- ヒューズを交換したときは、確実に差し込まれていることを確認してください。

電球（バルブ）を交換するときは

外装ランプが点灯しないときは、バルブ切れが考えられます。バルブを点検し、切れているときは交換してください。

●バルブの交換作業が不慣れな方や部品の破損などが心配な方は、日産販売会社にご相談ください。

■外装ランプの位置



●前照灯（キセノンヘッドランプ★）バルブが点灯しないときは、日産販売会社で点検を受けてください。

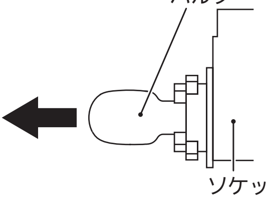
⚠ 警告

- キセノンヘッドランプは点灯時高電圧になります。感電防止のため、ランプの脱着、バルブの交換は絶対に行わないでください。

■バルブの外しかた

車幅灯、方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）、番号灯、ハイマウントストップランプ、制動灯／尾灯、後退灯

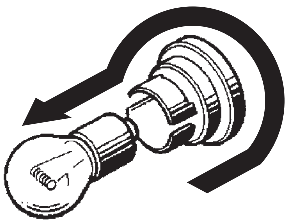
●バルブを持ち、引き抜きます。



ESH0655Z

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面、後面）

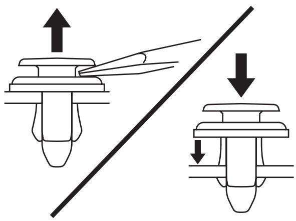
●バルブを押し込みながら反時計回りに回して引き抜きます。



ESH0156Z

■クリップの脱着のしかた

●切り欠きにお手持ちの工具（マイナスドライバーなど）を差し込み、ロックを解除してから引き抜きます。
●取り付けるときは、ロックが解除された状態で取り付け、指でロックを押し込みます。



ESG0745Z

■バルブ交換のしかた

- 交換をする前にバッテリーの⊖端子を外してください。
- 指定された容量のバルブ（P.210）に交換してください。
- 交換したあとは、点灯することを確認してください。
  点灯しない場合は、日産販売会社で点検を受けてください。

⚠ 注意

- バルブの交換は、エンジンルームやバルブが冷えた状態で行ってください。やけどをするおそれがあります。
- バルブ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
- ステーなどの端で指や腕をケガしないように十分注意してください。

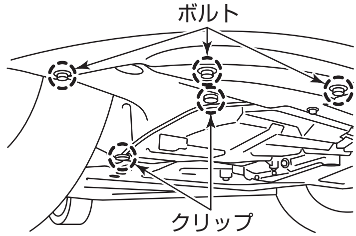
アドバイス

- 外した部品は確実に取り付けてください。水が入り故障の原因になるおそれがあります。
- バルブに油が付着したときは柔らかい布などでふき取ってください。また、素手でガラス部分に触れないでください。バルブの寿命が短くなったりバルブが破損するおそれがあります。
- ハロゲンヘッドランプのバルブは、バルブ内の圧力が高く、落としたりすると破損してガラスが飛び散ることがあります。取り扱いには十分注意してください。

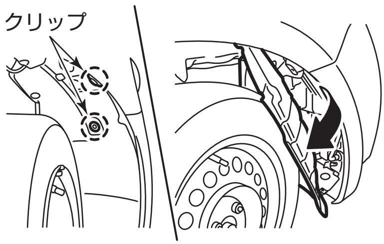
車幅灯、フォグランプ★

①作業スペースを確保するために、作業する側と反対側にハンドルを切ります。

②クリップ4箇所とボルト3箇所を外して、フェンダープロテクターをめくります。



ZCE0176



ZCE0179

車幅灯

③ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

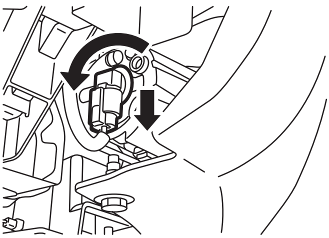


ZCE0206

④取り外したときと逆の手順で取り付けます。

フォグランプ★

③コネクターを外します。
④ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

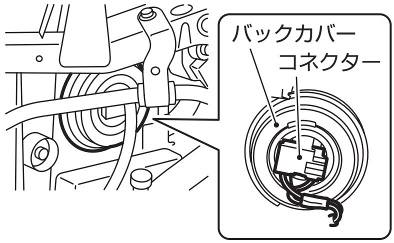


ZCE0207

⑤取り外したときと逆の手順で取り付けます。

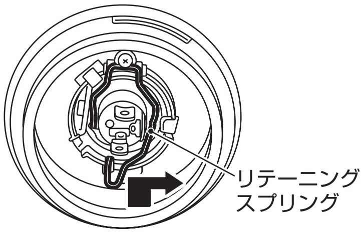
前照灯（ハロゲンヘッドランプ）

①コネクターとバックカバーを外します。



ZCE0182

②リテーニングスプリングのロックを外し、バルブを交換します。



ZCE0173

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

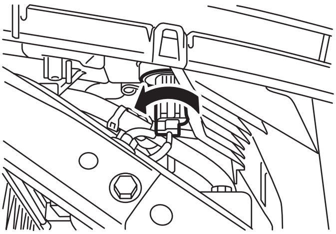
アドバイス

- リテーニングスプリングは必ず固定されたことを確認してください。
- バックカバーは確実にはめ込まれていることを確認してください。ヘッドランプ内に水が入るおそれがあります。

★：車種、グレード、オプションなどにより、装着の有無が異なります。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（前面）

①ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

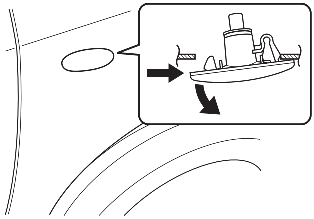


ZCE0183

②取り外したときと逆の手順で取り付けます。

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（側面）

①レンズを車両前方又は車両後方のスライドする方向に押しながら車両外側に引き抜きます。

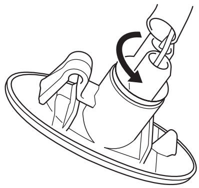


ESG0752Z

アドバイス

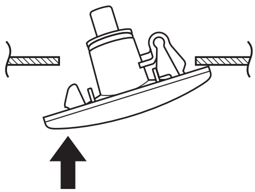
- 無理に力を加えないで下さい。破損するおそれがあります。

②ソケットを反時計回りに回して引き抜きます。
ソケットがフェンダー内に落ちないようにテープなどで車体に貼り付け、バルブを交換します。



ESG0753Z

③レンズのクリップ側から差し込み、レンズを押し込んで取り付けます。

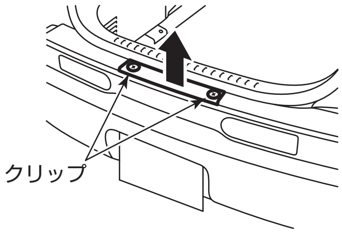


ESG0754Z

方向指示器 兼 非常点滅表示灯（後面）、制動灯／尾灯、後退灯

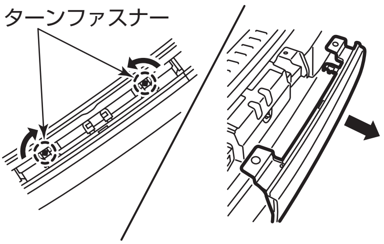
①バックドア開けます。

②クリップを外し、リヤバンパーカバーを外します。



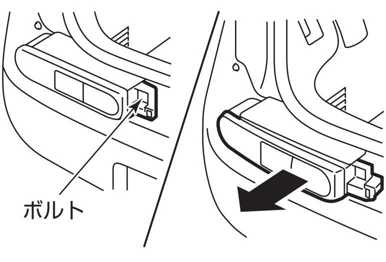
ZCE0184

③マイナスドライバーでターンファスナーを45度回転させてロックを外し、フィニッシャーを外します。



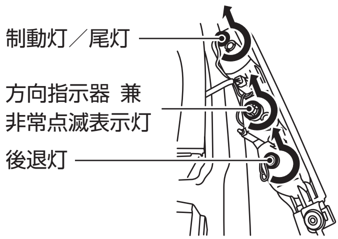
ZCE0185

④ボルトを外してリヤコンビランプを手前に引いて外します。



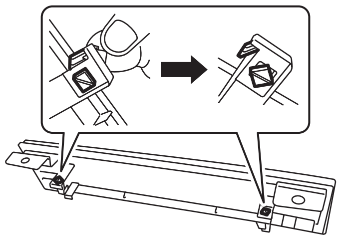
ZCE0186

⑤交換したいバルブのソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0187

⑥ターンファスナーを車両から外してフィニッシャーに取り付け、45度回転させてロックさせます。

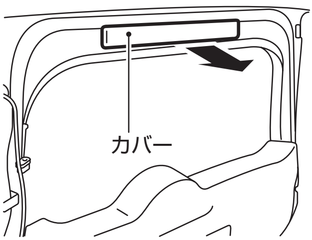


ZCE0188

⑦取り外したときと逆の手順で取り付けます。

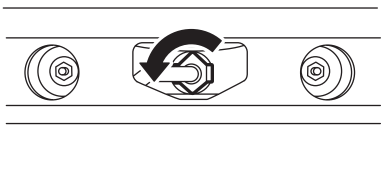
ハイマウントストップランプ

①お手持ちの工具を使って、カバーを外します。



ZCE0189

②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。

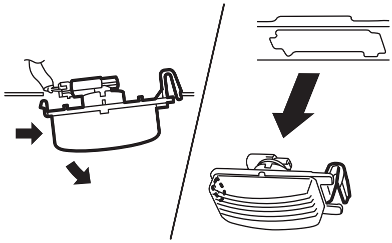


ZCE0190

③取り外したときと逆の手順で取り付けます。

番号灯

①番号灯のレンズを右側に押しながら下に引き抜きます。



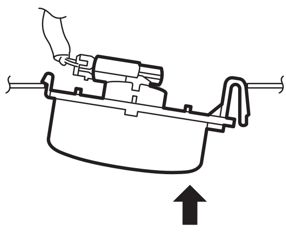
ZCE0192

②ソケットを反時計回りに回して引き抜き、バルブを交換します。



ZCE0193

③取り外したときと逆の手順でソケットを取り付けます。
④レンズ左側を差し込んでから右側を下から押し込み、レンズを取り付けます。



ZCE0194

工具・ジャッキ・スペアタイヤについて

格納場所

注意

- 工具、ジャッキ、スペアタイヤを使ったあとは、元の場所に格納してください。車内に放置すると思わぬ事故につながるおそれがあります。

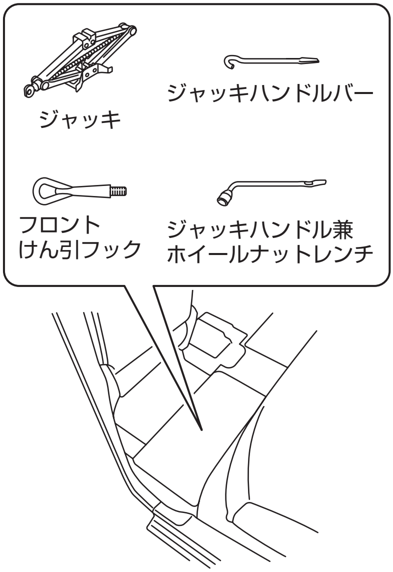
知識

- 停止表示板（停止表示灯）、輪止めは標準で搭載されておりませんので必要に応じて準備してください。
- 工具の種類やジャッキ、発炎筒（P.189）などは、万一のときに困らないようにあらかじめ位置を確認しておいてください。

■工具、ジャッキ

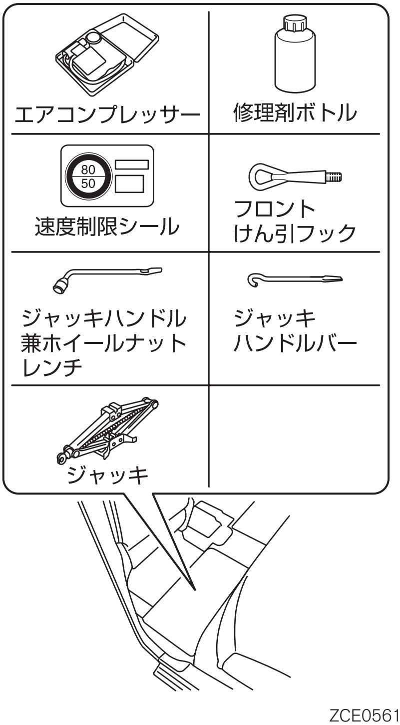
後席足元（助手席側）に格納されています。

2WD車



ZCE0180

4WD車



※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

知識

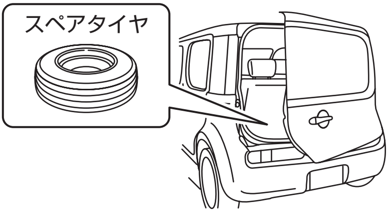
タイヤパンク応急修理キット

- 修理剤ボトルには有効期限があります。期限が切れる前に日産販売会社でお買い求めください。
- 修理剤ボトルの有効期限は、ボトル上面のラベルに記載されています。（例：○○/○○○○→月/年）
- タイヤパンク応急修理キットは、指定の格納場所に保管してください。

タイヤ応急修理のしかた…P.200

■スペアタイヤ（2WD車）

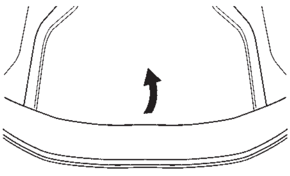
ラゲッジルームの下に格納されています。



ZCE0243

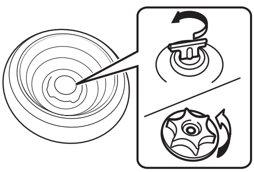
取り出しかた

①ラゲッジルームのボードを取り外します。



ESE1013Z

②タイヤを固定しているクランプをゆるめてタイヤを取り出します。



ESH0367Z

● スペアタイヤを格納するときは、取り出したときと逆の手順で行ってください。

アドバイス

● スペアタイヤはクランプでしっかりと固定してください。ゆるんでいると、走行の妨げになります。

スペアタイヤについて（2WD車）

スペアタイヤは応急用タイヤを搭載してあります。
タイヤがパンクしたときに、応急用として一時的に使うタイヤです。
※4WD車にはタイヤ応急修理キットが付くため、スペアタイヤは付きません。
タイヤ応急修理のしかた（4WD車）…P.200をお読みください。

⚠ 注意

- スペアタイヤの空気圧はときどき点検してください。また、年に一度はタイヤエアゲージを使用してタイヤ空気圧が適正であるか点検してください。長期間放置すると空気圧が減り、万一のとき使用できないことがあります。
  スペアタイヤの空気圧は420kPa（4.2kg/cm^2）です。
- タイヤはゴム製品のため、徐々に劣化します。安全を確保するため、5～7年を目安に必ず点検を受けてください。点検については日産販売会社にご相談ください。
- スペアタイヤを取り付けたときは、タイヤ接地部のたわみを確認してください。たわみが大きいときは空気圧が不足しています。すみやかに空気圧を調整してください。
  空気圧が不足したまま走行すると、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- 間違った使いかたをすると、思わぬ事故につながるおそれがありますので、次のことをお守りください。
  - ・スペアタイヤ及びホイールはこの車専用です。他車のスペアタイヤを使ったり、他車に使わないでください。
  - ・スペアタイヤに交換したときは、100km/h以下で走行してください。
  - ・スペアタイヤには、タイヤチェーンは取り付けられません。
    雪道、凍結路で前輪がパンクしたときは、スペアタイヤを前輪に使わず、後輪に付け、外した後輪を前輪に取り付けてください。
  - ・スペアタイヤに交換したときは、できるだけ早く標準タイヤに戻してください。

アドバイス

- スペアタイヤに交換すると、車高が少し低くなります。地面の突起物などを乗り越えるときは、車体が接触しないように注意してください。

ジャッキアップのしかた

⚠ 警告

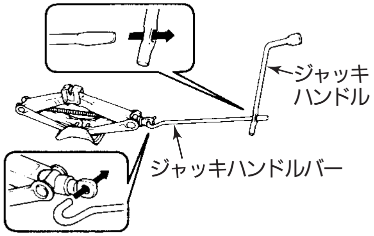
- ジャッキアップしたときは絶対に車両の下に入らないでください。
  ジャッキが外れると、重大な傷害につながるおそれがあり非常に危険です。
- ジャッキアップ中は、エンジンを始動しないでください。車が発進し、重大な傷害につながるおそれがあります。

⚠ 注意

- ジャッキを使うときは、次のことを必ず守ってください。
  - ・ジャッキは必ず車載されたものを使い、他車のジャッキは使わないでください。また、車載されたジャッキは他車に使わないでください。
  - ・ジャッキはタイヤ交換又はタイヤチェーンの脱着以外には使わないでください。
  - ・平坦で硬いところに駐車して作業してください。
  - ・使用前にパーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにしてください。
  - ・輪止めなどで車を固定してください。
  - ・ジャッキの上下に台やブロックなどを入れないでください。
  - ・人や荷物は必ず車から降ろしてください。

■ジャッキハンドルのセットのしかた

- ジャッキにジャッキハンドルバーとジャッキハンドルをセットします。
  格納場所…P.189



TSA0795Z

アドバイス

- ジャッキハンドルバーは、確実にジャッキハンドルの穴に差し込んでください。

■ジャッキアップのしかた

交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車し、人や荷物を車から降ろします。

⚠ 注意

- やわらかい地面の上では行わないでください。ジャッキが倒れ、事故につながるおそれがあります。

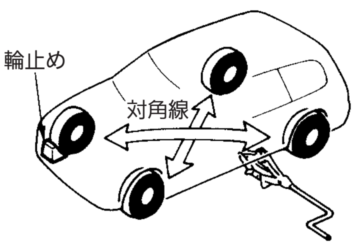
①パーキングブレーキをかけ、セレクトレバーをPにし、エンジンを止めます。



ZCE0196

②ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤに輪止めをします。

・輪止めは、前輪をジャッキアップするときは後輪の後ろ側、後輪をジャッキアップするときは前輪の前側に置きます。



TSA2453Z

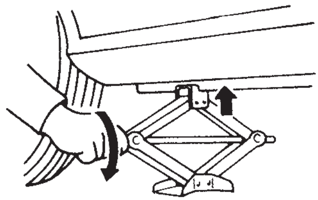
⚠ 注意

- やむを得ず傾斜地で作業する場合は、ジャッキをかける位置と対角線の位置にあるタイヤの下り側に輪止めをし、車が動き出さないようにしてください。

知識

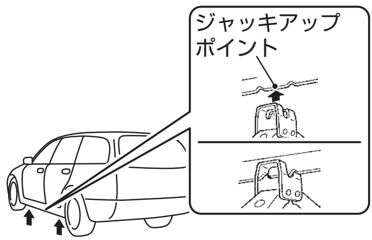
- 輪止めは標準で搭載されていませんので必要に応じて準備してください。なお、輪止めはタイヤを固定できる大きさの石、木片などで代用できます。

③ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイントの中央に入るまで上げます。



TCA0172Z

ジャッキアップポイント

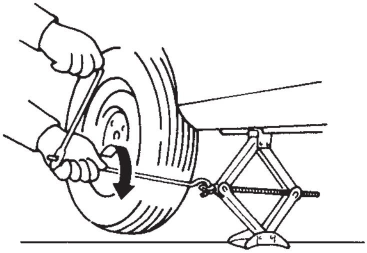


ZCE0191

アドバイス

- ジャッキアップポイント以外の所にはジャッキをかけないでください。車体が変形するおそれがあります。

④ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまで、ジャッキアップします。



TCA0174Z

⚠ 注意

- ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

パンクしたときは

パンクしたときの応急処置として、スペアタイヤ付車はタイヤをスペアタイヤに交換します。タイヤパンク応急修理キット付車はパンクしたタイヤを応急修理してください。

タイヤ応急修理のしかた（4WD車）…P.200をお読みください。

タイヤ交換のしかた（2WD車）

> **⚠ 注意**
>
> - タイヤ交換をするときは、軍手などを着用して作業してください。
>   走行直後はホイールナットが熱いため、やけどやケガをするおそれがあります。

①交通の妨げにならず、安全に作業ができる地面（平坦な硬い場所）に停車します。

・人や荷物を降ろします。

・必要に応じて、非常点滅表示灯を点滅させ、停止表示板（又は停止表示灯）を置きます。

・工具、ジャッキやスペアタイヤを取り出します。

ジャッキアップのしかた…P.193
スペアタイヤの取り出しかた…P.191

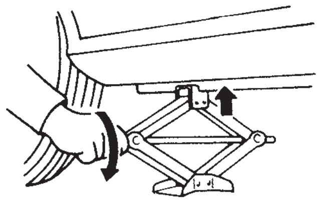


ZCE0196

② ジャッキをセットします。

・ジャッキを手で回し、ジャッキの溝がジャッキアップポイント（P.194）の中央に入るまで上げます。

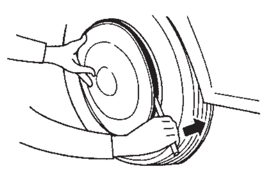
・スペアタイヤをジャッキ近くの車体の下に置きます。



TCA0172Z

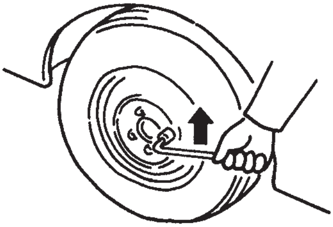
> **アドバイス**
>
> - スペアタイヤを置くときは、ラベル貼付側を上にしてください。

③フルホイールカバー付車は、工具に布などをあてて、ホイールカバーを傷つけないように外します。



TCC0070Z

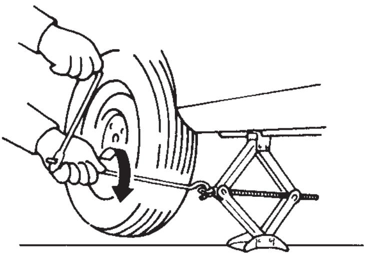
④ホイールナットレンチで、全てのナットを反時計回りに約1回転ゆるめます。



TCA0287Z

🚗 アドバイス
●タイヤを接地状態にして行います。

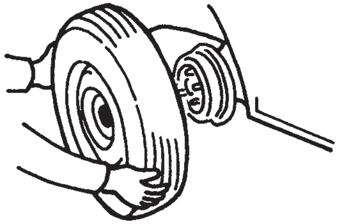
⑤ジャッキハンドルを回して、タイヤと地面が少し離れるまでジャッキアップします。



TCA0174Z

⚠ 注意
●ジャッキハンドルを回すときは、ジャッキハンドルバーを手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

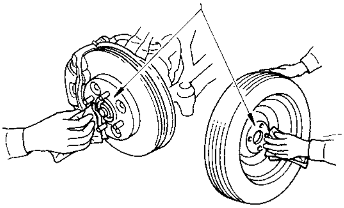
⑥ナットを外し、パンクしたタイヤを外して車体の下に置きます。



TCA0178Z

🚗 アドバイス
●タイヤを地面に置くときは、ホイール表面を上にして置いてください。

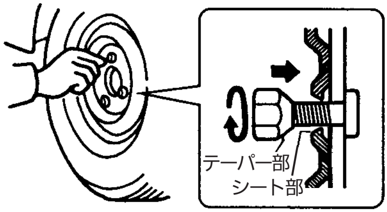
⑦ハブの取付面とホイール裏側の取付面を布でよくふき、スペアタイヤを取り付けます。



TCE0099Z

⚠ 注意
●取付面が汚れていると、走行中にナットがゆるみタイヤが外れるおそれがあります。 ●応急用タイヤは、ラベル貼付側が外側になるように取り付けてください。逆に付けると他の部品と当たり、思わぬ故障につながるおそれがあります。

⑧ナットのテーパー部が、ホイール穴のシート部に軽く当たるくらいまで、時計回りに回して締め付けます。

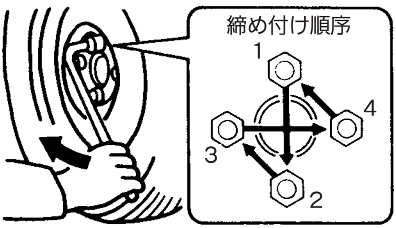


TSA2228Z

⚠ 警告

- ナットを取り付けるときは、ナットやボルトにオイルやグリースなどを塗らないでください。走行中にナットがゆるみ、タイヤが外れるおそれがあります。

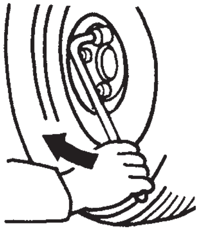
⑨ナットを、図の順序で2～3回に分けて締め付けます。



TSA2229Z

⑩ジャッキを下げます。
さらにナットを⑨の締め付け順序で十分に締め付けます。

- ホイールナット締め付けトルク
108N・m（11kg・m）



TCA0181Z

⚠ 注意

- ジャッキを下げるときは、ジャッキハンドルとジャッキハンドルバーを両手でしっかり握って回してください。回転中に外れると、思わぬケガをするおそれがあります。

アドバイス

- ホイールナットレンチを足で踏んで回したり、パイプなどを使って必要以上に締め付けないでください。ボルトが折れるおそれがあります。

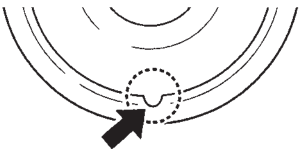
⑪パンクしたタイヤをラゲッジルームに、使用した工具やジャッキなどを室内の元の場所に格納します。

⚠ 注意

- タイヤを取り付けてしばらく走行したあと、ナットのゆるみや車体の振動などの異常がないか確認してください。

アドバイス

- 応急用タイヤには、ホイールカバーは取り付けられません。
- 応急用タイヤは、すぐに標準タイヤに戻してください。
- 標準タイヤにホイールカバーを取り付けるときは、エアバルブの位置を合わせてください。



TCA0480Z

タイヤ応急修理のしかた（4WD車）

タイヤトレッド部（接地面）に刺さった釘やネジなどによる軽度のパンクは、タイヤパンク応急修理キットで応急修理できます。
しかし本キットは応急修理を目的としているため、修理後はすみやかに日産販売会社又は専門の修理業者で点検、恒久修理を行ってください。

タイヤパンク応急修理キットの格納場所…P.190

次の場合、応急修理はできませんので、日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

・修理剤の有効期限が切れている場合
・約6mm以上の切り傷や刺し傷がある場合
・タイヤサイド部が損傷を受けた場合
・ほとんど空気の抜けた状態で走行した場合
・タイヤがリムの外側、又は内側へ完全に外れている場合
・リムが破損している場合
・タイヤが2本以上パンクしている場合

⚠ 注意

修理キットについて

- 応急修理キットは、必ず日産純正品を使用してください。
- 応急修理キットは、搭載車両専用です。他の車には使用しないでください。
- 応急修理キットは自動車用タイヤの空気充填や空気圧チェック以外で使用しないでください。
- 応急修理キットはDC12V専用です。他の電源での使用はできません。
- 水やほこりを避けて使用してください。
- 分解、改造などは絶対にしないでください。
- コンプレッサーに衝撃を与えないでください。故障の原因となります。
- お子さまが誤って手を触れないように注意してください。

修理剤について

- 飲むと健康に害があります。万一誤って飲んだ場合は、できるだけたくさんの水を飲み、ただちに医師の診療を受けてください。
- 万一目や皮膚に付着した場合には、水でよく洗い流してください。
  それでも異常を感じたときは、医師の診療を受けてください。

■応急修理のしかた

※車種により、エアコンプレッサーの形状が異なります。

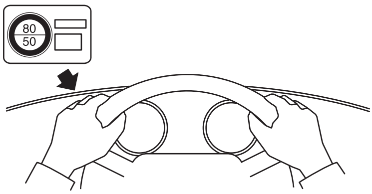
アドバイス

- タイヤに釘やネジが刺さっている場合は、抜かずにそのまま修理してください。

タイヤパンク応急修理キットは、後席足元（助手席側）のふたを開けて取り出します。

格納場所…P.190

①コンプレッサーの速度制限シールをはがし、運転者のよく見えるところに貼ります。

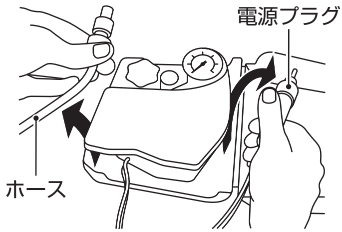


ZCE0342

⚠ 注意

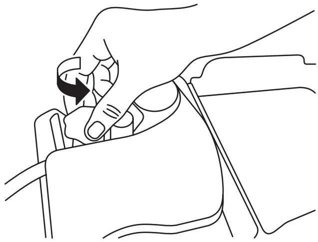
- ハンドルのセンターパッド部には速度制限シールを貼らないでください。SRSエアバッグが正常に作動しなくなり、重大な傷害につながるおそれがあります。
  また、警告灯やスピードメーターが見えなくなる位置にも貼らないでください。

②コンプレッサーからホースと電源プラグを取り出します。



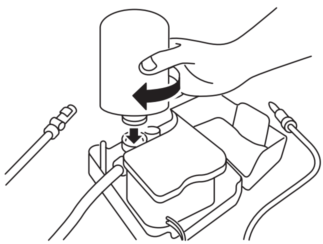
ZCE0343

③コンプレッサーから、ボトルホルダーのキャップを外します。



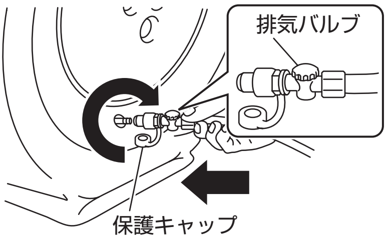
ZCE0344

④修理剤ボトルのキャップを外し、内ぶたをつけたままボトルホルダーに取り付けます。
（ボトルホルダーにねじ込むと内ぶたが破れます。）



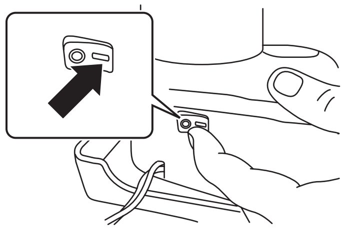
ZCE0345

⑤パンクしたタイヤのバルブからキャップを外します。
⑥ホース先端の保護キャップを外し、ホース（排気バルブが閉まっていることを確認してください）をパンクしたタイヤのバルブに確実にねじ込みます。



ZCE0346

⑦コンプレッサーのスイッチがOFF（「○」の位置）にあることを確認し、電源プラグを車内の電源ソケットに差し込みます。
⑧電源ポジションをAccにしてコンプレッサーのスイッチをON（「－」の位置）にし、タイヤを指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧させます。
この際、実際の空気圧が測れるようにコンプレッサーを一時停止して圧力計で測定してください。
空気圧が高すぎる場合は、排気バルブを反時計回りに回して、空気を抜いてください。



ZCE0347

⚠ 注意

- ホースとタイヤの接続が不十分な場合、空気が漏れたり、修理剤が飛び散るおそれがあります。
- 破裂の危険があるので応急修理キット作動中は補修中のタイヤから離れてください。タイヤに亀裂や変形が発生している場合、ただちにコンプレッサーのスイッチを切り、修理を中止してください。
- バルブを介して修理剤を注入するため、圧力が600kPaに達することがありますが、異常ではありません。通常は、30秒ほどで下がります。

※タイヤの空気圧は運転席ドア開口部に表示、及び巻末のサービスデータに記載してあります。

アドバイス

- コンプレッサーは長時間使用すると故障につながるおそれがありますので、10分以上連続して作動させないでください。タイヤ空気圧を昇圧できない場合は修理できません。

<u>10分以内に180kPaまで昇圧できない場合</u>

10分以内に180kPaまで昇圧できない場合は、タイヤがひどい損傷を受けているおそれがあります。
この場合は、本修理キットで応急修理することができません。日産販売会社又はJAFなどに連絡してください。

JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑨指定空気圧又は180kPa以上まで昇圧できたら、コンプレッサーのスイッチを切り、電源プラグを電源ソケットから抜きます。ホースをバルブからすばやく取り外し、ホースに保護キャップを取り付け、バルブにキャップを取り付けます。

アドバイス

- ボトル内に残った液剤がこぼれないように、ボトルはボトルホルダーにつけたままにしておいてください。

⑩修理剤をタイヤ内に広げるため、10分間又は3km程度走行してください。80km/h以下の速度で注意深く運転してください。

⚠ 注意

- 空気を入れたあとは、ホースの口金が熱くなることがあります。やけどしないように注意してください。
- 走行するときは、低速で慎重に運転してください。特にカーブや旋回時には注意してしてください。

⑪走行後、再度コンプレッサーのスイッチが OFF（「○」の位置）にあることを確認し、コンプレッサーのホースをタイヤのバルブに取り付け、コンプレッサーに付属している空気圧計でタイヤ空気圧をチェックしてください。
指定空気圧より低下していたら、再度指定空気圧まで昇圧してください。

⚠ 注意

- 空気圧が130kPa以下に低下したり、⑦～⑩の作業を繰り返しても空気圧が低下したりする場合は、本修理キットによる応急修理はできません。
運転を中止して日産販売会社又はJAFなどのロードサービスに連絡してください。
JAFの営業所一覧…メンテナンスノート「サービス網について」をお読みください。

⑫空気圧が低下していなければ、応急修理は完了です。すみやかに日産販売会社又は専門の修理業者まで慎重に運転してください。

アドバイス

- 応急修理後の恒久修理の際、パンク穴を発見できないために恒久修理できないことがあります。そのまま走行を続ける場合は、こまめに空気圧をチェックしてください。頻繁に空気圧の低下がみられるときは、日産販売会社又は修理業者で点検を受けてください。

知識

- 修理剤を使用したタイヤは、新しいタイヤに交換されることをおすすめします。
  修理・再使用される場合は、専門の修理業者と相談してください。
- ホイールは付着した修理剤をふき取れば再使用できますが、バルブは新しいものと取り替えてください。
- 修理剤とホースは再使用できません。使用後は新しい修理剤とホースをお求めください。
  詳しくは日産販売会社にご相談ください。

事故がおきたときは

あわてずに次の処置をしてください。

1 続発事故の防止

他の交通の妨げにならないような安全な場所に車を移動させ、エンジンを止めます。

2 負傷者の救護

負傷者がいる場合は、医師・救急車が到着するまでの間、可能な応急手当を行います。

3 警察への届け出

事故が発生した場所、状況、負傷者や負傷の程度などを連絡します。

4 相手方の確認とメモ

相手方の氏名、住所、電話番号などを確認してメモします。
同時に事故状況もメモしておいてください。

5 販売会社と保険会社への連絡

ご購入された販売会社と加入の保険会社へ連絡をします。

サービスデータ

■点検・整備について

メンテナンスノートに、点検・整備及び保証の内容について記載してあります。ご使用前に必ずお読みください。

- 点検・整備の実施、記録、保存は法律で義務づけられています。
- 点検や清掃に使用した工具や布などを、エンジンルーム内に置き忘れないようにしてください。故障や車両火災につながるおそれがあります。

■点検値

項目		点検値	
ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト	たわみ量 約98.1N（約10kg）で押したとき	2WD	5〜10mm
ジェネレーター・ウオーターポンプ・オルタネーター・エアコンコンプレッサーベルト		4WD	調整不要※
ブレーキペダル	遊び	3〜11mm	
	床板とのすき間 約490N（約50kg）で踏んだとき	90mm以上	
パーキングブレーキ	踏みしろ 約196N（約20kg）で操作したとき	2WD	3〜4ノッチ
		4WD	4〜5ノッチ

※4WD車は、ベルトオートテンショナー（自動張力調整機構）を採用しており、ベルト張力調整は不要です。詳しくは、日産販売会社にご相談ください。

■交換油脂類

油脂類の交換は、下記の指定油脂（規格品）を規定量でご使用ください。
また、交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
なお、詳しくは日産販売会社にご相談ください。

項　目	適　用	規定量（ℓ）※1		指定油脂
		オイルのみ交換	オイルとオイルフィルター交換	
エンジンオイル	HR15DE	2.8	3.0	日産純正SNストロングセーブ・X　※2 （API：SN、SAE：0W－20） 日産純正SNエクストラセーブ・X （API：SN、SAE：0W－20）

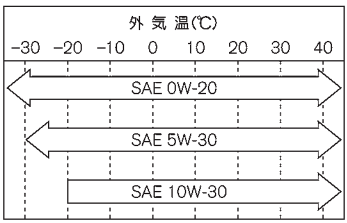
※1：規定量はドレーンプラグからオイルを抜いた場合の量で、エンジンの内部に残ったオイル量を差し引いた目安の量です。よって、レベルゲージにより確認を行ってください。
※2：工場出荷時に充てんされているオイルです。

〈指定エンジンオイルについて〉

API 規格又は ILSAC 規格に適合した指定油脂をお使いください。
なお、規格適合油には右記マークが表示されています。
日産純正銘柄のご使用をおすすめします。
指定油脂の範囲で、外気温に適した粘度（SAE 規格）のものをご使用ください。
（右表参照）
交換時期についてはメンテナンスノートをお読みください。
詳しくは日産販売会社にご相談ください。

APIマーク　ILSACマーク

ZTI0060



ECD0023Z

目次
警告
走行する前に
走行するとき
室内装備の使いかた
車との上手なつきあいかた
万一のとき
サービスデータ
さくいん

項　目	適　用	規定量（ℓ）※1	指定油脂（規格）
CVTフルード ※2	2WD	6.9	日産純正CVTフルードNS-3
	4WD		日産純正CVTフルードNS-2
リヤファイナルドライブオイル	4WD	1.0	日産純正マチックフルードD
ブレーキフルード	全　車	−	日産純正ブレーキフルードNo.2500（DOT3）
冷却水	2WD	6.9　※3	日産純正スーパーロングライフクーラント（エンジンクーラント）
	4WD	6.7　※3	
ウオッシャー液	全　車	2.5	日産純正ウインドウオッシャー液 ● 外気温に応じて濃度を調節してください。

※1：規定量は目安ですので、レベルゲージにより確認を行ってください。
※2：CVTフルードは、専用のCVTフルードを必ずご使用ください。それ以外のフルードを使用すると、CVTが破損するおそれがあります。
※3：リザーバータンクのMAXレベル容量（0.7ℓ）を含みます。

■電球（バルブ）の容量

電球（バルブ）		容量（V－W）	バルブタイプ
前照灯（ヘッドランプ）	ハロゲンヘッドランプ付車	12－60／55	H4
	キセノンヘッドランプ付車	キセノンバルブ12－35	D2R
前部霧灯（フォグランプ）		12－35	H8
車幅灯		12－5	W5W
番号灯		12－5	W5W
制動灯／尾灯		12－21／5	W21／5W
ハイマウントストップランプ		12－16	W16W
後退灯		12－16	W16W
方向指示器 兼 非常点滅表示灯	前面、後面	12－21（アンバー）	PY21W
	側面	12－5（アンバー）	WY5W

■タイヤ・ロードホイールサイズ

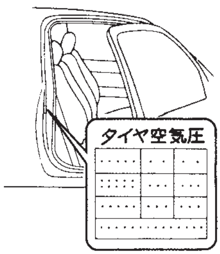
タイヤサイズ	ロードホイールサイズ		
	リムサイズ	P.C.D.	インセット
175/65R15	15×5.5JJ	100mm（4穴）	40mm
195/55R16	16×6J		42mm

■タイヤ空気圧　kPa（kg/cm^2）

タイヤサイズ		空　気　圧	
		前　輪	後　輪
175/65R15	2WD	250（2.5）	230（2.3）
	4WD	230（2.3）	210（2.1）
195/55R16	2WD	250（2.5）	230（2.3）
T125/70D15　※		420（4.2）	420（4.2）

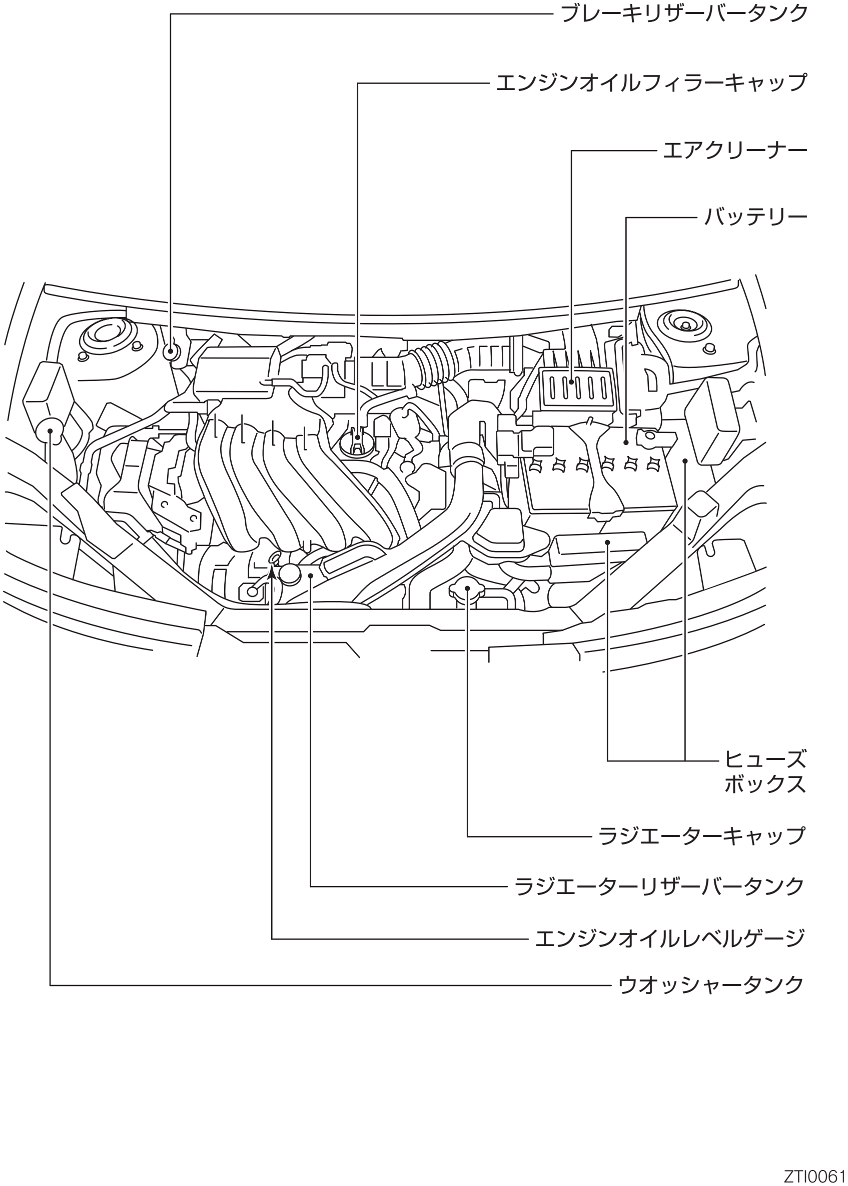
タイヤの空気圧は運転席ドアの開口部に表示してありますので、確認してください。

※応急用タイヤです。

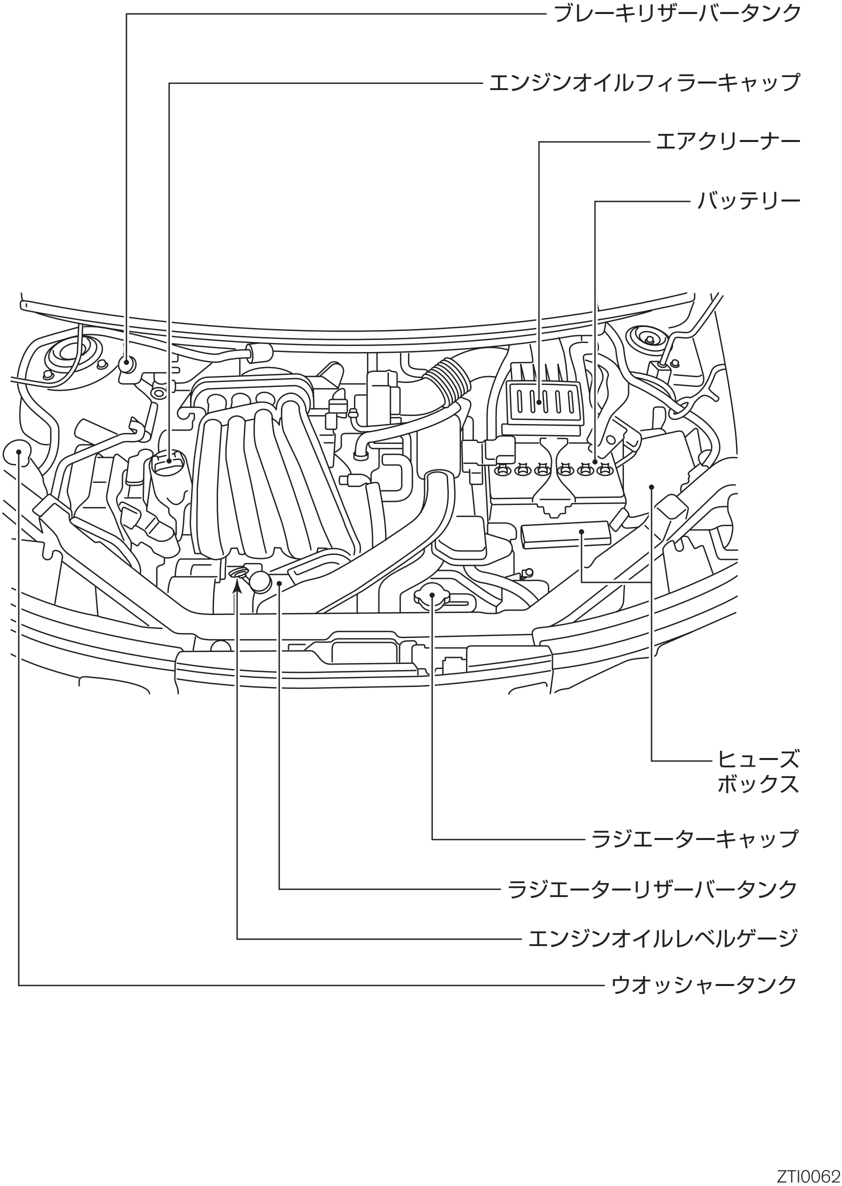


TCB0059Z

■エンジンルーム内配置図（2WD 車）



■エンジンルーム内配置図（4WD 車）



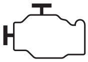
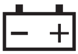
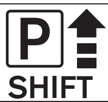
■五十音さくいん

※太字は、万一のときや困ったときについての項目です。

■アルファベットさくいん

■警告灯さくいん

警告灯が点灯したら、すみやかに適切な処置をしてください。
下記は警告灯のみ記載しています。
その他の表示については表示灯（P.84）をお読みください。

	油圧警告灯 P.88		燃料残量警告灯 P.91
	故障警告灯（MIL） P.88		SRSエアバッグ警告灯 P.92
	充電警告灯 P.88		VDC警告灯 P.92
	ブレーキ警告灯 P.89		EPS（電動パワーステアリング）警告灯 P.93
	ABS警告灯 P.90		4WD警告灯 P.94
	シートベルト警告灯 P.90		KEY警告灯 P.95
	半ドア警告灯 P.91		P戻し忘れ警告灯 P.95

日産車の環境保全への取組みを詳細に紹介した「車種別環境情報」をインターネットでご覧いただけます。

（http://www.nissan.co.jp/INFO/E_NOTE/）

日産自動車へのご相談は下記にお願いいたします。

お客さま相談室

0120-315-232

受付時間：**9:00～17:00**

お問い合わせ・ご相談内容につきましては、お客さま対応や品質向上のために記録し活用させていただいております。
なお、内容によっては、当社の販売会社等から回答させていただくことが適切と判断した場合には、必要な範囲で情報を開示し、当該販売会社等からお客さまにご連絡をとらせていただく場合もございますので、あらかじめご了承ください。
当社における個人情報の取り扱いの詳細については、日産自動車ホームページ（http://www.nissan.co.jp）にて掲載しています。

日産自動車株式会社

〒220-8686 神奈川県横浜市西区高島一丁目1番1号